京城日報
夕刊
二月十三日（水）

總督府 蔘精 元賣捌所 京城本町 書生堂

御儀服の兩陛下

御眞影拜戴の儀 宮内省にも擡頭

【東京電報】天皇皇后兩陛下の御眞影は昨秋御大禮に先だち四十萬葉を陸海軍、各官署、學校に假に御下賜になり、御大禮後改めて永久不變色の御眞影を御下賜になる事となつてゐたが、昨秋御即位禮當日紫宸殿の御儀に立纓の御冠に黄櫨染御袍を召させられた　天皇陛下と、御五衣御唐衣御裳を召させられた　皇后陛下の神々しき御姿を拜してこの御姿こそ御眞影に戴き拜したいとの希望が高まり來たり、宮内當局また日本古來傳統の御儀服を召させられた　兩陛下の御姿は神國日本の傳統を如實に示させられるものとしてこれ等の希望に一致するもの多く、宮内當局も輿論その他を懇査中であるが、その施行次第では近く　兩陛下の御姿を仰ぐ事となる模樣である、これが實現を見る事となれば、陸海軍に對しては前同樣大元帥の御正裝、各官署學校等には黄櫨染御袍の　聖上陛下御五衣御唐衣御裳を召させられた　皇后陛下の御眞影を拜する事となるはずである

樞府顧問官後任

兩氏の親任式は十四日御舉行の筈

【東京電報】田中首相は十三日午後一時宮中に參内、天機奉伺の後最近の對支外交經過並に議會の形勢につき奏上、種々御下問に奉答するところあり更に樞密顧問官後任として鈴木、石井兩氏を内奏御裁可を仰いで退出した、兩氏の親任式は宮中の御都合を伺ひ十四日中左の如く行はれるはず

侍從長海軍大將 正三位勳一等 鈴木貫太郎

從二位勳一等子爵 石井菊次郎

任樞密院顧問官（各通）

式部次長 岡部子に決定

【東京電報】十三日の院内閣議で左の如く決定した

内大臣秘書官長兼式部次長（二等） 子爵 岡部長景

依願免本官 式部次長 渡邊直達

朝博の後援を依頼 滯京中の總監高官を招いて

目下東上中の池上政務總監は十二日午後六時から帝國ホテルにおいて各省の高官を招待し今秋京城に開催する朝鮮博覽會につき種々後援方を依頼する所があつたと

日支交渉 當分見込み薄

支那側に再開の希望はあるが 讓歩の色は見えず

【上海十二日發電】支那側は毎日日本側に對し未だ回訓は來ぬかと問合せ、王正廷氏は改めて支那側に交渉繼續の意志ある旨を通告すると共に、南京歸還の豫定を一日延期し明日も滯在して日本側の動きを待つ事となつた、然し芳澤公使は田中首相の訓電が依然共同調査委員會設置案を固執せよといふにあるため自重してをり、この點では支那側も非公式ながら一旦取極めたといふを楯に讓歩し難きことを主張し日本の態度緩和を待つ外なしとしてゐるので、各方面の努力もその效が見えず目下のところ何時會見するかの見込も立たない狀態である、このまゝに推移すれば支那側は對内的立場を顧慮して南京に引上げる模樣で、それに從ひ附帶問題などが、からんで日支交渉の前途は未だ好轉の曙光を認め難い狀態である

一縷の望はつながる 日本の回答を待つ と支那側委員董士傑氏語る

【上海十二日發電】日支交渉の前途に解決の希望ありやとの質問に對し支那委員董士傑氏は左の如く語る

今回日支交渉が中絶したのは日本側がすでに内定した案をひるがへし態度を硬化したゝめである、ゆゑに支那側はこれまでの交渉經過全部を公表してその是非を世界へ、その結果によつて大綱を決定すべしと主張した、然るに芳澤公使はこの提議に反對し暫く待たれたしと申込んで支那側は今日本の回答を待つてゐる次第である、日支交渉の實情は右の如くて尚一縷の望がつながつてゐる、けだし芳澤公使の今次の來滬は田中首相の旨を受けて交渉解決の使命を帶びて來たのだから未解決のまゝ歸國することは公使としても田中首相としても勿論本意ではあるまいと思ふ、なほ外交部長は佛交部對交渉のため數日上海に滯在するがその間に日支交渉の局面が好轉するかも知れぬ

根本から遣り直せ ―某專門家の意見

【上海十二日發電】日支交渉の局面打開策につき某專門家は本日記者に對し私見として 田中首相の訓電強硬なる以上日本側の讓歩は望まれず、支那側もまた一旦協定の出來た共同調査委員會案を撤回することは體面上許されない立場にある、斯かる事情のため兩者が面目にのみこだはつてゐては交渉再開の見込みはない、寧ろ今迄の交渉全部を御破算にして始めからやり直すことゝして相互に凡ゆる努力をするといふことになれば雙方共體面を傷ける不都合がなくなる、この方法以外には局面打開はまづ困難だらう と語つたが、交渉は或はこの形式で再開繼續されるかも知れぬ

湯淺氏 相變らず追窮

けふの貴族院本會議

【東京電報】十三日の貴族院本會議は前日衆議院を無修正で通過した昭和四年度總豫算および特別會計豫算の送附を受けて午前十時二十五分開議、政府側も田中首相以下文相を除く各閣僚列席して議事に入り、

一、昭和四年度歳入出總豫算案並に昭和四年度各特別會計歳入出豫算案

を上程し、三土藏相より衆議院におけると同樣の説明あり、その間柳澤豫算委員長より全院委員長報告に説明したが、説明終つて再び國務大臣の演説に對する質疑に入り、

三度び 湯淺倉平氏 登壇 本日は最後の質問として内務關係を問ふが、これに先立ち前日の質問答辯を完結せねばならぬ即ち司法大臣は第二怪文書事件不起訴理由と傳へらるるものを一笑に附したが政府の理由を明かにされざるは甚だ遺憾である、該事件は現在の地方長官が全部肯定するところである、司法大臣の明確なる答辯を重ねて望む、岩崎幸治郎君未檢擧事件答辯中に漏説した岩崎夫人に對する措置如何、夫人は金錢をもつて投票買收に當つたものであるが何故檢擧されぬか と問ひたる後

内務行政

の質問に對し宮崎市長選擧事件に論及して これ地方長官と政友會が結託して不正を働いた結果である、即ち政爭のため地方行政が犧牲に供せられたものである、事件は師範學校移轉と鐵道問題に發端しいづれも黨勢擴張以外何ものもない、かくの如き黨利黨略を政府は當然なりとなすや、かくの如き問題を中心に無辜の良民六十數名を徒らに刑事被告人に陷れる地方官の態度が國家の利益なりと内相は考へるか、思想善導には無影響なりと首相は考へるか、而して學校がかゝる政爭の具に供さるゝに對し文相の所見如何と各大臣に當たりちらして降壇

原法相

第二怪文書事件の不起訴理由は遺憾ながら捜査の秘密上公にし出來ない、岩崎君の問題は形式上の證據がとゝのはねば檢擧不能なることを御承知願ひたい

とて湯淺氏攻擊の罪惡たる選擧事務の公正を立證するため、總選擧當時の違反事項につき政友會四千三百七十名、民政側二千八百五十三名の檢擧者で起訴者は政友側百二十三名、民政側は僅十六名なりし點を力説して檢事局の公正を確言し、岩崎夫人は夫の取調べ後行はるべしと答へる

望月内相

宮崎事件は誠に遺憾であるが黨勢擴張のために起つたものでない、學校の移轉又は議會の決定したところであるとて簡單に答辯した後、湯淺氏の攻擊した議員買收、議員誘拐を拉し來たつて傍聽席にある松田源治、中村啓次郎氏を眺めながら政黨の離合集散は決して誘拐買收の結果でない、現に多年政友會にあつた人が政見を異にして民政黨に走られてその幹部となつてゐる人がある とやり、松田・中村氏等苦笑する

山崎文部次官

學校の移轉は地方の公平な意思を尊重して許可して居り、宮崎女子師範の移轉許可についても當局として遺憾の點はない

小川鐵相

トウラ鐵道計畫は陸軍を含む鐵道會議の決定で黨利黨略には無關係である

湯淺氏（自席より）前法相の檢察事務公正の辯は不當である、當時民政黨側は干渉を恐れ極度に警戒せしめてゐる と述べ更に宮崎事件につき政府の黨利黨略の態度に言及して質問をうち切り零時五十分休憩、一時再開のはず

三年度追加豫算

一千百余萬圓

【東京電報】昭和三年度追加豫算は十六日衆議院に提出されるはずであるが、總額千百余萬圓である、この中には震災救護の追加百十萬圓、營繕費、運輸交通等を含んでゐるなほ四年度分は來月となると

東郷元帥病む

何分高齡の事とて 餘病併發を憂慮さる

【東京電報】東郷元帥は數日來風邪氣味で去十一日の紀元節にも參内を御差控申上げ麴町上六番町の自邸でひたすら靜養に努めてゐたが、十二日朝來やゝ高熱となり午後二時には三十八度四分に上つたので、家人も驚きかゝりつけの主治醫加藤醫學博士を招き手當に努めてゐる夜に入るも依然高熱で午後八時には體溫三十八度二分、脈搏七十二、呼吸十八を數へ咽喉疲勞して幾分痛みを覺え、頭痛を訴へる外、ときぐ咳の發作さへあり、本年八十三歳の高齡のこととて餘病の併發を憂慮し家人看護婦つめきつて看護に努めてゐる（寫眞は東郷元帥）

肺炎でも起したらと充分氣をつける 風だから熱さへ下ればと 加藤主治醫語る

【東京電報】普通の感冒ですが氣管支加答兒を起してをられます、風ですから熱さへ下れば心配はありませんのですが熱が高いし齡も齡ですから平常の六十が七十二まで多くなつてをりますので肺炎でもおこしてはと充分氣をつけ手當をしてをります

發熱降下す 朝食も平常と變りなし

【東京電報】東郷元帥は昨夜來熱も降下し十三日朝は三十六度五分となり、床の上に起きあがり普通の如く朝食をとつたが、何分老齡のことゝて家人は大事を取り靜養に心を配つてゐる

會

清酒持寄會 京城府後援京城酒造組合主催第二回新清酒持寄研究會は十二日午後一時から府廳内で開催、總出品二十九點に達し何れも前回に比し一段の向上を示し良好の成績を收めてゐる、午後五時より佐田技手の講演があつた

營林署長招待 池上政務總監は營林署長會議出席のため目下入城中の各營林署長を十三日午後六時から朝鮮ホテルに招待し晩餐會を開く

山梨總督晩餐 山梨總督は十九日午後六時官邸に朝鮮社長大川平三郎氏並に同社常務長谷川太郎吉氏を招待し晩餐會を催す

麻雀大會 十七日午後一時朝鮮山新聞主催の麻雀大會を京城麻雀聯盟において開催、會費二圓、申込みは旭町一丁目三九の麻雀聯盟

人

◇中村精七郎氏（中村組社長）▲川添種一郎氏（朝鮮商工會社長）十三日入城天眞樓へ

◇三隅道一氏（元山實業家）十三日入城備前屋へ

◇大川平三郎氏（朝鮮社長）▲長谷川太郎吉氏（朝鮮取締役）▲鈴木萬次郎氏（朝鮮相談役）賀田、谷口、田幡の各朝鮮取締役は總會出席のため十八日夜入城の筈

◇長山又治氏（鎭南浦實業家）▲伊丹儀平氏（鎭南浦實業家）▲秀島秀美氏（黄山營林署長）入城旅館へ

◇吉田英三郎氏（平壤電興專務）十三日朝入城朝鮮ホテルへ

◇森良吉氏（慶北道技師）▲民野恒太郎氏（釜山獸投血清製造所技師）十二日入城不知火へ

◇堀尾仲氏（平壤府電氣課長）▲大塚米藏氏（平壤電氣技師）▲福井武二郎氏（平壤實業家）十三日朝入城天眞樓へ

◇池田才次郎氏（全北稅務課長）▲井上新氏（咸興府長）▲山倉三氏（忠南師範學校長）▲本宮雄氏（裡里農學校長）入城平田旅館へ

◇土屋寧助氏（光州殖銀支店長）十二日夕退城光州へ

◇櫻井源之助氏（鎭海要港部司令官）十二日入京、十四日退城の筈

◇大川盛彦氏（殖銀營山支店長）▲柴仁三郎氏（神戸シバニ本舗主）十二日朝入城天眞樓へ

◇久芳泊介氏（元本府事務官）昨多米都垣山口縣豐浦郡長府町において病臥中の處十日逝去した

◇天日氏令孫 京取社長天日常次郎氏嗣子光一氏男一夫さんは病氣のため東京順天堂病院入院中の處十日死去した天日氏は二十日頃歸宅の豫定

妖鬼流血錄 (161)

長谷川伸 作
木村哲二
伊藤幾久造 畫

捕縄亂舞（四）

『えいッ』

志津摩、凄壯な氣合だ。五臟六腑の底の底から湧み出して來たやうな、裂帛をたゝえた濁び聲の氣合ともろとも、近くにゐる敵の二三人、水もたまらず美事に斬つて捨てた。その烈しい太刀先に、恐れをなした捕手連は、じりへ後へと下つた。その隙に、兵藏志津摩、仇の桑原楓八郎に向つて、たつた一語。

『さらばぢや……』

と云つたかと見る、太刀取り直して、あはや君とわが腹へ突きたてようとしたその時、その刹那、天水桶のかげで、眼つぶしのねらひを定めてゐた鼯鼠の松吉が、捕手の隙をめがけて、パッとばかりに灰袋を投げつけた。不意を喰つて捕手の面々、眼つぶしにタヂタヂとなつて、逃げ足浮き足、士氣は殊のほか亂れた。

志津摩と楓八郎は、この有樣を見ると、咄嗟に、松吉が駈つて來て助太刀をしてくれたことを悟つた。そこで、立ち腹切ることを思ひ止まつて前にも增して烈しく、斬りたて、突きたてた。

松吉は、第一策戰の奏功に微笑を洩らして、續いて第二の策戰、それは他ならぬ、放火だ。かうした場合、敵を散らして、味方に逃げ道を與へるのは、火よりほかにはないのだ。

松吉、鼯鼠の早業をもつて、長屋の屋根へ放火した。もとく材料を選んで建てたヒヨロヘ普請の棟割長屋、見るく面白いやうに燃え出した。

たゞでさえ士氣のそゝうしてゐる捕手達、身動きの出來ぬやうな狹い露地の中で火事に遭つてはたまつたものではない。お互ひが勝ちとばかり、味方を突き退け押し退け、われ勝ちに逃げる。

取れくの災難を喰つたのは棟割長屋居住の熊さん八さんおよびその細君子供たちだ。戰爭のやうな騷ぎの中で、ちいさくなつてゐるところへ、今度は火責め、防

かつたものではない。」

この時の火事の有樣を、鼯鼠耳袋の作者は下のやうに書いてゐる。『芝露月町の俗瀬邸長屋に住する宜しからざる浪人者共を取押えんとしてせめ寄せたる捕手、腕すぐれたる浪人のため傷つく者あまた、混亂の最中にこそあれ、浪人の一味の者、火を放ちたるため忽ち大火事となり、芝口迄まで燃え拡がりぬ』と。

何はさて、松吉の鼯鼠によつて捕手を追ひ散らすことは出來た。志津摩、楓八郎、小六郎を始め、女たちも一齊に松吉に心からの感謝をさゝげ、相ともに、火の海の中を逃げ出した。

『大變ですぜ……越中守の野郎、奴等を追ひ出したと見せたのは大嘘で、奴たちに取りまかれて、酒宴の最中でしたぜ。今日の御殿會に間に合ふやうに早く何とか手段をしてあの野郎が失策るやうにしなくつちやアなりますめえ……』

逃げ出しながらも、松吉、そんな事をいつた。

『よし、然らば、拙者が松平右京亮に面謁して委細を頼むことゝしよう』と楓八郎。

『しかし貴公その格構では……』

志津摩は、楓八郎の血を浴び、亂れ切つた格構を見て云つた。

『大丈夫、御殿會は十時から始まる故、まだ間がある、充分仕度をして必ず仕遂げて見せる……』

楓八郎自信ある物の如くに云ひ放つた。

あすの天氣 (14)

大陸の高氣壓の勢は稍々衰へたが尙支那中部から朝鮮に掛け本邦方面に低くなつてゐる、全鮮一般に天氣がよいが湖南地方には小雪があり氣溫は昨朝より四度内外降つた、明日は曇つて小雪の模樣がある

豫報	晴後曇雪
氣溫	十三日正午 零下八・七（最） / 十二日最低 零下一三・五（低）

謝近火御見舞 京城永樂町二丁目六〇 神戸屋 電話本局二一〇五番

謝近火御見舞 大福海上火災保險株式會社 京城出張所 京城府永樂町二丁目五六 電話本局長三三三番

謝近火御見舞 セブンスター映畫株式會社朝鮮代理店 歐米映畫 マツダ商會 松田善治 京城本町二丁目四十五 電話本局一八一五番

謝近火御見舞 理髮館 木村龜太郎 京城本町二丁目四三

謝近火御見舞 琴三絃商 土出松音堂 京城府本町三丁目 電話本局二一六七番

謝近火御見舞 京城府本町二丁目 岩田靴鞄店 電話本局一九七三番

謝近火御見舞 一〇組 小野又四郎 京城本町二丁目四九 電話本局一七九四番

謝近火御見舞 毛皮商 永松喜久郎商店 京城本町三丁目一〇二 電話本局一五八八番

謝類燒御見舞 マツギ萬年筆店内 宇野理三郎

謝近火御見舞 早坂製本所 京城府町三五 電話本局二一二九番

謝近火御見舞 京城本町三丁目一〇二 桃太郎玩具店 吉松正嘉

謝近火御見舞 京城本町三丁目十二番地 岩見屋呉服店 電話本局二三三三番

謝近火御見舞 諸官衙御拂下品御用 古道具商 古家 野口龜吉 京城本町三丁目八六 電話本局二四二八番

謝近火御見舞 東京式紙箱商 村瀬香齊 京城本町三丁目八六 電話本局四一九四番

今朝本社出火の際は早速御馳付被下種々御配慮に預り候段奉深謝候混雜中に付不取敢御禮を兼ね御詫申上候
二月十三日
假事務所 京城府本町貳丁目八八 村上幸次郎方
株式會社 京城劇場

謝近火御見舞 京城本町三丁目 赤塚呉服店 電話本局二九三六番

謝近火御見舞 柴田美粧院 京城劇場前

謝近火御見舞 京城本町三丁目一〇二 稻津電氣商會 稻津有隣 電話本局一九七番

謝近火御見舞 京城本町三丁目 橋詰呉服店 電話本局一八〇一番 振替京城一五六番

謝近火御見舞 清酒醬油御用 京城府本町二丁目 山本商店 電話本局五七五番

謝近火御見舞 メリヤス和洋雜貨 合資會社 岡野洋品店 京城府本町三丁目 電話本局五七一番 振替京城二〇番

謝近火御見舞 京城本町三丁目 Ⓐ丸英呉服店 電話本局二三五八・二六九一番

謝近火御見舞 太平堂印刷所 大塚重治 京城本町二ノ三九番地（電話本局二七二二番）

謝近火御見舞 松金 京城本町二丁目廿八番地 電話六八六番

謝近火御見舞 株式會社 藤富百貨店 京城府本町三丁目 社長 藤富國太郎 電話本局長三一〇八番 振替口座京城一七一八番

謝近火御見舞 京城日出公立尋常小學校 京城日出公立商業補習學校 京城青年訓練所 大山一夫

今曉-五時四十分 京城劇場全燒す
消防必死の活動で 遂に延燒を喰ひ止む

今曉十三日午前五時四十分と言ふ朝まだき府内本町三丁目京城劇場舞臺裏下より發火し火は見る〱燃えひろがつて劇場をなめつくし逸早くかけつけた消防隊必死の努力も効なく火焔は劇場裏木家なる大和久吉方および民家一軒を半燒した。消防隊はこゝぞとばかり必死の大活動をつゞけ火の海中で消火につとめた結果同七時ややうやく鎭火するを得た

猛火の中で 消防手殉職

損害は約十四萬圓 原因は焚火の不始末か

(寫眞は殉職した福田消防手)

目下原因については本町署で取調べ中であるが、劇場雇ひ人某が十二日夜、正月の酒に泥醉して舞臺下に眠り來たつた形跡から同所の焚火の不始末からこの大事を起したのではないかと睨されてゐる。損害家屋は十二萬四千円、備品その他約一萬円で七萬円の保險が附してあると、なほ消火に必死の活動をつゞけた消防手の一人京城消防組第一部一係長福田宗太郎(二七)は渦巻く猛火中に活動中燃え盛る棟木が頭上に墜落し來つて無慘にもその下敷となつて殉職の壯を遂げた、直ちに村上病院にかつぎ込んだがすでにこと切れて居た。なほ損害額は治療一月を要する火傷を負ひ、その他數名の劇場使用人が輕傷を負ふたが、場所柄だけに一時は大騷ぎとなり大火を思はしめたが、消防手の活動により劇場全部および前記二戸を半燒して鎭火するを得たもので目下詳細を取調べ中である。」

福田君は 組葬に
世間の同情に應へたい 田中組頭談

殉職した福田宗太郎(二七)君につき京城消防組頭田中半四郎氏は左の如く語る

『京城劇場は、大正十三年に十二萬圓で私が請負つて建てたもので、すでに建物としては古く劇場としての様式も決して新しいとはいへず、一般の聲も、その改造を云々してゐたのであるが、併し私としては私の建てた劇場の發火に際して私が自ら消防に指揮したといふことは、感慨なきを得なかつた、あゝいふ狹い場所で、あゝいふ澤山の大きな建物の並んでゐる場所では、往々消防手にけがのあり勝ちなものであるが、今度もわれ〱の模範消防手といはれてゐた福田宗太郎君を失つたことは、また大きな損失でした福田君は、また獨身で親子三人暮しでしたが兩親がすでに老いてゐるので二人に侍して厚く、消防手として公けの仕事に專念してゐた傍ら孝心を盡んで盡つてゐたもので、その倒れたことは、私達としては大きな衝動を受けずにはゐられなかつた福田君としては職に殉じたことは本望でありませうが歸つてその殘した老いた兩親に及べば定めし同君の前途に心殘りのあつたことゝあらうと思ひます、この模範消防手のために私達は相はかつて不日、わが京城消防組の組葬にしたいと思つてゐます:』

職務のために死んだのは本望
孝行な子であつた……と 病臥中の父親語る

府内本町四十番地の殉職消防夫福田宗太郎君の家庭を訪ふ家庭は父豐吉(六三)母キリ(四八)弟高明(十一)の四人暮しで父豐吉氏は數年心臟病で奇禍に遭つた當日も病床にあつた程である宗太郎君を失つた福田一家は全く火の消えた樣な有樣で豐吉氏夫妻は交々語る

宗太郎は徴兵にとられても近所が個町日であつたせいか一年前休の歸營に浴し、家庭にあつても私達に何一つ口答へをする樣なこともなく仕事も懸命にやつてゐて見ました、そして近く嫁をもらはせやうと思つてゐたのにこんな事になつて實に殘念です、しかし病身やその他自分から擔いたとしても仕方なく、皆様のために死んだことは前々から覺悟してゐたことでありせめてもの滿足です、昨夜は旭町の火事から歸つて今曉今少しで大怪我をする處であつたが、チヨツトしたことで免れた、今晩あたり大火事などなければよいがといつてゐたこと等、今から思ひ合せると虫が知らせたかも知れません

涙の中にもけなげな殉職者の父母として貰い言葉である

業績は芳くない
再建築が注意さる

京城劇場は大正九年の創立にかゝり釘本藤次郎、村上九八郎氏が十二萬円の株式組織として經營し來つたものであるが、營業成績は餘りかんばしくなく劇場は一年の大半を遊ばして居た始末で今日まで同劇場に出演したおもなるものはこけら落しの我童、福助、魁車、鴈次郎をはじめとして右團次、左團次、勘彌、河合、五九郎、五月のぶ子、水谷八重子、岡田よし子等である。なほ、この燒け跡に再び劇場の建築許可をなすや否やは全く一般の疑問とするところで、場所柄だけにその筋でも大いに考へるであらうと見られてゐる、一方町内の點から見ては本町筋として恐く三越を失ふ狀態にあるので、京劇のはなやかな再現は一般の話題となり劇場の煙も消え去らぬ間に早くも近代的劇場のうるはしい再現を夢見てゐるものもある。いづれにせよ京劇は京城における唯一の劇場であるだけにこれが再現には多くの議論がなされてゐる。

殉職消防手の同情金を募る
涙ある同情を待つ

老いた雙親と幼き弟一人を殘していたましい殉職をした模範消防手福田宗太郎君のために本社は同君の遺族のために同情金を募集する事になつた、本社編輯部あて御屆け下されば、本社は適宜御屆けする方法を講じます、寂しい遺族のために、孝行消防手の弔慰のために、涙ある江湖の同情を俟ちます

親孝行で模範的な青年
殉職した福田消防手

京城劇場失火に際し逸早くもはせつけた京城消防組第一部消防手兼係長福田宗太郎君(二七)は折柄の危險ををかして極力消火に盡力中不幸倒れ來つた燒け木の下敷となり殉職した、君は性温良篤實性親孝行の評高く交友にあつく猶ふるに大の親孝行者で、大正十三年徴兵により龍山七十八聯隊に入營、除隊後消防手となり、同十四年除隊となり今日に至り前途有望の青年で同僚間の稀に見る篤志家として職務に精勵されてゐる

前夜から 虫の知らせ
同僚交々語る

殉職した宗太郎氏と同じく消防組第一部村山小頭、深堀消防夫は同僚の奇禍に涙をたゝへながら殉職の模樣につき交々語る

昨夜福田君は岩田君内地旅行の代理として第二班勤務の筈で詰つてゐました、處がどうした關係でか水が來ぬので器械の方へ見に行つた處途中で水が通ひ始めたのですぐ取つて返し筒先を持つと同時に先程から燃えさかつてゐた棟木がドツと落ちて來て忽ち其の下敷となりアハヤと云ふ間に猛火に包まれ遂にかうしたことになりました、詰所では昨夜私と(深堀氏)色々結婚話等して二時頃福田君が二階に私が下へ寢ました、そして今晩は何だか大火がありさうだナー等と話してゐたのも今から思ひ合すれば虫が知らせたかも知れません、親孝行で職務に忠實であつた友人をかうして殺したことは何とも殘念なことです

御眞影を奉還

燒失した現場附近には總督官邸、日の出小學校等大きな建物が多く頗る危險を感じたが、大山日の出小學校長は發火と聞くや逸早く學校にかけつけ、直に御眞影を、司令部に奉遷した

保險契約高 七社と七萬圓

今曉全燒した京城劇場の損害は約十三萬圓であるが火災保險契約高は十七萬圓で左の七社と契約してゐる

千代田	一一、〇〇〇圓
大福	一三、〇〇〇
東邦	一〇、〇〇〇
豐國	三、〇〇〇
太平	三四、〇〇〇
福壽	四、〇〇〇
朝鮮火災	五、〇〇〇

右の中太平の三萬四千圓は去る二月二日豐國と京劇との契約更新期に當り豐國の契約せる三萬三千圓の中三萬圓を新規に契約したものであるなほ京劇は殖銀の擔保物件となつてゐるがこれは金利の關係で殖銀より殖銀へ乘替た約四萬圓の擔保となつてゐるものである

寫眞 (上)燃えてゐる京劇 (中)福田消防手殉職のケ所(×印) (下)遺骸を守る人々

温かい判決に 感謝のなみだ
弟殺しの大和田に 執行猶豫の判決

犯罪も涙ある論告に被告に猶豫刑の懲役二年を求め酷刑の執行猶豫を請求し滿廷の人々をして涙を流さしめた、弟殺しの家庭悲劇事件——府内黃金町四丁目二十七番地大和田稔(二七)にかゝる判決は執行猶豫か? 無罪か? 市民の多大な同情と期待の中に待たれてゐたがいよ〱十三日午前十一時半より京城地方法院第四號法廷に於いて末廣裁判長、小野、渡邊兩判事陪席、松前檢事立會、中島辯護士列席で開廷、此の日傍聽席は京城女子高等普通學校生徒百餘名および一般傍聽者でもつて滿たされ被告大和田稔は綿のさつぱりした羽織がけで被告席に立つや開廷は水を打つた樣な緊張裡に傍聽者一同固唾を呑んで裁判長の判決を聞かんとする

末廣裁判長はおごそかに被告に懲役二年三ケ年間の執行を猶豫する旨申渡せば被告は裁判長の顏を心もち眺しそのあたゝかい同情に感泣ししばらくは法廷を立ち去り難くたゞずんでゐた。一方傍聽者は我事の如く安堵の胸をなでおろし見るからになごやかな明るい笑顏が取くものと覗かれるものとそれを聞き入る人々の間にみちくた

温かい判決
兄の早苗氏語る

被告の實兄大和田早苗氏は喜び勇ましやかに語る

『とんだ騷ぎを引き起して誠に申譯ありません、それにも拘らず弟のために色々と御同情下さいまして兄の私としては眞に御禮の申し樣がありません。たゞ裁判長の御判決に感謝してゐる次第です

自分としても滿足
中島辯護士談

被告につき中島辯護士は語る

我の同情をひいた該事件はつひに懲役二ケ年執行猶豫三ケ年といふ涙の判決があり辯論の任にあたつた自分としてはすこぶる本懐である、即ち事ならば罪を主張したいのだが正當防衛でなく過剩防衛であるから最短期の刑は無罪にならないでもあらう、被告としても無罪になるより刑に服した弟の靈をなぐさめる感情であつたらう、それにこの同情ある判決があり被告は涙ながらして喜んでゐる

みそのために負傷を生じ感謝の涙て遂に自殺を遂げたものらしく死體は花園町一三三番地親に引渡された

快晴の海峽を 翼を連ねて橫斷
大刀洗を發した四機 無事大邱に着く

【大邱特電】太刀洗飛行四聯隊の編隊機太刀洗、大邱間の飛行演習は十三日午前八時一〇九號機を先頭に四機編隊を組ね離陸、折柄の快晴にめぐまれ一五〇〇米の高度をとり正午一〇九號まづ大邱着陸、つゞいて一〇三八、一〇三六、一〇二五號の順序で一時までに全部着陸した、先着一〇九號、操縦士中尉は語る

『こんな樂な飛行は初めてゞあつた、たゞ玄海上空で僚機を見失つたが一行無事着陸して安心した、博多上空で大雪にあつて一寸心配した外は非常に好晴でした』

府營バス 少年を轢く

十二日午前十一時二十分頃東大門發府營バス一〇一號運轉手某が京城府安國洞六八番地某の長男(七)が道路を横切らんとして行路の前部シリンダーで頭部を打ちその場に倒れたるを以て運轉手は直に急停車をなしたが折惡く路面氷結しおるを以て遂にまかせず約三尺前進その間に右前輪で被害者の大腿部を轢ぎ骨折の重傷を負はせた

若草町小火の

十二月午後五時十五分頃府内若草町九七番地土木業某宅より發火し炊事部の一部約一坪を燒いて同二十五分鎭火した、損害約三十圓原因は金氏の煙突が熱し近隣の材木に燃え移つたものである

雇ひ人の縊死

十二日午後三時頃府内蓬萊町三丁目番地支那料理館成聚館雇ひ人某(二三)は同家臺所の樑下より首吊り縊死を遂げた、目下原因取調べ中であるが同人は賭博をもて取調べ中である

二四號潜水艦と 驅逐艦の衝突
公試運轉中の椿事

【橫須賀十三日發電】十二日午後三時半頃第二十九潜水艦隊イ二十四號潜水艦と大型驅逐艦深雪がいづれも公試運轉中館山沖で衝突し潜水艦は艦首、深雪は艦尾に損傷した、原因は濃霧にて展望が出來なかつたためである

リンドバーク大佐
婚約正式發表

【メキシコシチー十二日發電】かねて噂のあつた空の勇士リンドバーク大佐とメキシコ駐在アメリカ大使モロー氏令嬢アンネ、スペンサン、モロー嬢との婚約は十二日當地で正式に發表された

三人組の強盜
中和街道の犯人か

【平壤特電】十日午後八時頃平安南道大同郡古面内里金同順方へ三人組の強盜侵入出刃庖丁で家人を強迫金五十圓その他を強奪逃走した、先の中和街道の三人組強盜と同一組らしく目下犯人嚴探中である

格鬪して 取押ふ
刑事は負傷

府内鍾路一七九番地三犯竊盜某(二八)は十二日午後六時頃府内黃金町二ノ八四呼崎質屋に入り質入中を本町署谷追刑事に發見されにらまれつけられたを途中でまこうとして遂に刑事におさへられたが前記金は感激に反抗し隙をみて逃走を企てたので、こゝに格鬪となりやうやく逮捕するを得たが谷追刑事は胸部その他に數ケ所治療七週間を要する傷を負ふた、目下取調べ中であるが前記金は昨年九月以來刑務所を出たもので、府内を中心に各所において十數件の竊盜を働いてゐた事が判明した。

松山選手敗る
コクランに

【ニューヨーク十一日發電】一八、二ボークライン撞球世界選手權試合本日の對戰に於て日本選手松山金嶺氏は四〇〇對三七三で遂にコクラン選手のため敗れた尙次回の對戰に於て若し松山選手がシエフアー選手を破れば對となるが再び敗れた場合は今後の試合に出場不可能となるものである

△日時 二月十四日午後七時
△講師 姓名學三段 谷川蘇山氏
回 姓名と運命の講演會 回
—(入場無料、來聽歡迎)—
會場 本社 來青閣

防病及弱者 難病者の寶藥
京都の清水寺の御師の家に傳はる祕藥は奈良朝の以前より不老長壽の靈藥として今日まで珍重され家庭で愛用されてゐます。しかも胃腸病や榮養不良には一番よろしいといはれてゐます。しかし難病の困難と原料高價のため僅に北朝鮮にのみ販賣されてゐました。京都から願きましたから、同病の方々に差上げたいと思ひます。御希望の御方は京城府大和町三ノ五一太田茂夫あて照會で申し込み下さい

山川 白酒 本町 龜屋 電本二七番

第四期決算報告
自昭和三年七月一日 至昭和三年十二月三十一日
[illegible]
右之通りに候也
昭和四年二月十三日
開城無盡株式會社

開業御披露
一、眼科(入院) 一、耳鼻咽喉科
今般總督府醫院ヲ辭シ右科目ヲ專門トシテ診療ニ從事致候ニ付此段及御披露候也
昭和四年二月
京城府黃金町電車停留場前
中村眼科耳鼻咽喉科醫院

ノーシン! ノーシン! 頭痛に「ノーシン」

鹿島屋本店
鹿兒島市平之町九番地
今回某織元の整理品三百疋至急替金處分の爲め前記の如き突飛な安値を以つて破格提供仕候
而し如何に安値といへ共織むら又はキズ物尺不足等には全然無之實は同業者間の取引は御承知の如く三ケ月後の手形勘定に候へば是に堪へ兼ね思ひ切つて皆樣に直接破格提供致す次第に候間何卒再び來らぬ好機を逸せず御用命賜度候
但し御入手の上御不滿の点が聊かでも有之候場合に返金は勿論一切の損害を負擔可仕候間絶對御安心の上御用命賜度候
御用命の節は葉書で男女年齡反數及御希望條件御記載下されば其の通りの新柄流行絣見計ひ代金引換送料無料にて御出荷可申候

織元の整理品
本場本島紬織
破格提供 一反七圓也 一疋十三圓

金牌受領
本椿香油 髪を黑く長うする事
本舗大阪西區江戸堀下通一 三宅堂

勿驚天下一品
本邦靴界ノ大革命品?
値段三分ノ一 耐久力三倍
御註文ノ節ハ足袋ノ文數ヲ御記入下サイ
●此ノ靴ハ最新式機械製ニシテ底部ニ二重縫防水仕立テ高尚優美ニシテ實用品ナレバ紳士學生用トシテハ最好適ニシテ大好評ナリ
●安物ノゴム底ニアラズ皮底ナレバ(耐久)安心ノ上御用命ノ程御願申上候
特價 値段表
黑短靴 黑編上靴 三圓九十錢 四圓五十錢
茶色皮 各五十錢上リ
外ニ送料 内地四十錢 朝外六十錢
一週間以内返品ニ應ズ
(創業明治五年)
大阪市浪速區關西靴今宮驛前
五千番靴製造所直賣部
電話戎三七九九 振替大阪三七二六番

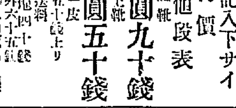
朝鮮地圖販賣元は(一覽表進呈)
京城長谷川町 小林又七朝鮮地圖部

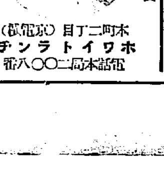
痔疾一切 中風症 動脈硬化 豫防に 治療に
血壓の高き方は直ちに試みられよ
愛知醫科大學附屬病院御用品
說明書(新聞名記入)請求せられよ
專賣特許 登錄商標
老衰に惱む人に
六一〇バスハップ
特約店 東京 名古屋 大阪 松坂屋 京都 大阪 神戸 大丸 東京 松屋 大阪 白木屋 仙台 野澤屋
特約店 京城長谷川町 宮林商店
發賣元 名古屋 武藤鉦台名古屋社藥品部
外一流藥店にあり

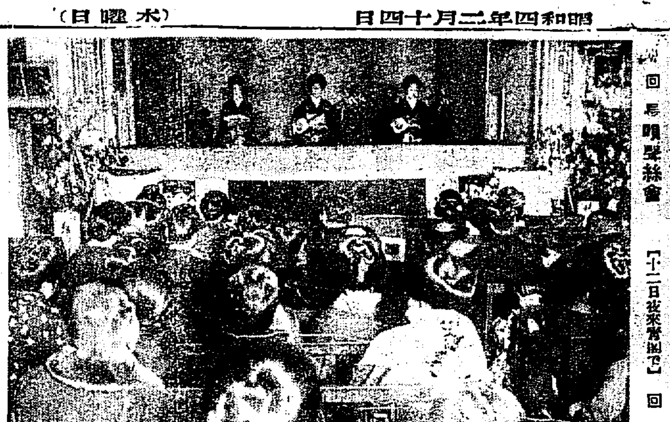
父久芳直介儀二月十日夜郷里山口縣長府町ニ於テ死去致候ニ付此段謹告仕候
京城府三坂通鐵道官舍
男 久芳亭介

京城南大門通三(大阪朝日販賣店橫入)
常盤旅館
電本四〇七〇番
和洋一品料理及定食
宴會は四十人位は樂です
本町二丁目 カフエー ホワイトライオン
電話本局二〇〇八番

京日案内
新職業 機械編物 手藝 小學教員 家庭教師 見習看護婦
事務員 タイピスト採用す
看護婦 派出婦人部
女中 至急入用
恩給 年金 扶助料
ほね つぎ もみ
淋梅 専門 特に慢性
消防 京城府大和町 工場







第○回 長唄聲絲會【十二日夜京寶劇場で】

JODK（京城放送局）
開局二周年記念プログラム

二月十四日（木曜日） 開局二週年記念日祝 プログラム第四日

午前一〇、三〇 氣象概況、各地天氣實況
同一一、〇〇 料理獻立、日用品値段
午後〇、三〇 家庭講演 料理の話 石川博洋
同三、四五 ニュース
同六、〇〇 「般沙羅王」 西大門小學校 河合純一

般沙羅王のお妃は王子をうみました然しそれは思ひがけぬ卵でありました王はその卵が五百からありましたのにはひどくかなしく思つてガンガ河に捨てました。仲の悪い隣國の王様が之を拾つてその卵を温めますと五百全部から可愛らしい男の子が出來ました、大變よろこんでその國の王妃は大切に育てますと段々大きくなつて立派な武士になり、今度般沙羅王の國へは必ず負けて居た般沙羅王に勝つ様になり般沙羅王を城に押し込めました、般沙羅王は不思議な夢を見ました、どんな夢でしようか？

同六、三〇 講演『婦人と姙娠』ドクトル 工藤武城

京城婦人病院長工藤氏の講演は既に數回放送されその度毎に非常なセンセーションを起してゐる、非常に難しい專門的なお話を極平易に解り易く話されるので誰にでも諒解される今日は世界第一を誇つてゐる日本の結核を論じてその結核が姙娠と如何なる關係を有するかを詳細に述べ、現代の紳士淑女へ警告を與へられる事になつてゐる

同七、〇〇 浮世節 イ、トツチリトン。ロ、大津繪。哥澤（未定） 東京 東家小満之助

東家小満之助の三味は目特に人氣を博しつつあるが、今夜は浮世節と哥澤である、然し惜しいかには彈き語りだからどうしても三味線に負け勝で甚だ遺憾であるが致し方もなからう

謠曲「旅」 謠 岡本殷齊 笛 井上直太郎 太鼓 太田凱壹三 小鼓 松本正太郎 後見 幸信吉

幸信吉氏の率ひる鼓友會の會員の方々である、從來の組み合せを變へて笛の岡本氏が謠を謠つて火の出る様な練習が積まれてゐる、出物は旅である、蓋し聞きものでしやう

同八、一〇 マンドリン獨奏 ピアノ伴奏 清水 河野孝義
一、ノボルロ作 樂しきマヅルカ
二、カラチエ作 ニユールンベルグの印象
三、ベルトーザ作 メニユエツト、ニノン

同八、二〇 ニユース

野談と漫談の夕べ
野談「發城と武藝」金振九
古談「お百万の化物」一龍成
漫談「江上月」井白南
同九、五〇 時事、氣象概況、翌日プログラム發表

エス語
桑原星羽

四

それからは、この仕事を誰にもかくして、たゞ一人自分の部屋でいろ〳〵と試みました。彼は聖書の様なものを、この言語に翻譯し、又この語で作品を書いて見ました。實に彼は六年以上もためしてみたのですが、當時彼はモスコーの大學にゐました。

彼の試驗が大體大きくかつ長かつたので彼が『國際語』の最初の小冊子を、エスペラント博士の匿名で出版した時には、この言語はすでに理論上のみならず實際上においても完全無缺でありました：のちにはコノ匿名が言語でのもの、名となりました。

彼はその小冊子によつていかなる反響が來るであらうかと待つてゐましたが、まもなく世界の各地に使徒だちがあらはれました。彼等はソノ言語の宣傳や企畫上の援助によつて彼を助けました、そこで年一年と彼の仲間は殖えて、あちこちにこの言語の新しい會が設立されまして、すでに一八八九年には『ラ、エスペランチスト』といふ雜誌さへ發行されました。

一九〇五年にフランスの、ブーロニユ・スール・マーロに於てエスペランチストの第一回國際大會が開かれ世界の最も多種多樣の國と民族との人々が集まりましたその大會によつてエスペラント語の盛況なことが確認され宣傳上大きな影響をおよぼしました。昨年はもはや第二十回の萬國エスペラント大會が開かれたのです。

今やエスペラントは全く生きた言語であります。もはや勢力ある何物かがこれを邪魔しやうとも、いかなる官廳がこれを禁かさうとも決しほろびるものではありません。イヤそれは世界の平和と全人類の福利のために人間の繁榮と共にますます〳〵さかえてゆくばかりでせう

ザメンホフ博士が世界語の創案に沒頭したのは一八七四年（明治八年）ワルシャーワの第二中學に在學中からのことですがその後三十一年間の試驗と研究とを經て一九〇五年（明治三十八年）に至つては八月五日から十三日まで九日間佛國北海岸のブーロニユ、スール、マーロ市において第一回のエスペラント萬國大會といふものが開かれ世界の各國から代表者が約八百名集まりまして一、エスペラントイスモの宣言 二、假言語委員會の選定 三、大會組織委員會の選定といふやうなことを決議し次いで創設された萬國委員會の事務所として巴里 Rue de Clichy に中央本部（Esperantista Oficejo）といふものが出來上がりました、それから翌一九〇六年には八月二十七日から九月五日まで十日間瑞西ゼネバ市（Geneue）において

臺灣への旅（下）
岩井八十子夫人

特に主婦としての立場から親しく感じたのは、町の各區域に鐵筋二階の立派な公設市場があつてあらゆる日常の生活に必要な物を最も安價に提供して居る事で、その設備の行屆いた事は感服の外はない。市場の設備は臺北ばかりでなく、島内の各都市も同樣で、或所では市場の出口に『クロールカルキ』水を入れた大桶が備へてあつて、野菜は必ず消毒の後持ち歸る様にして、病毒の感染を豫防してゐる所もあつた。

愉快に感じた事は臺北に四日間の滯在中、路傍に一人の乞食を見うけず、一片の紙屑も見なかつた事であつた。乞食の居ないといふ事はその土地の住民の誠意を證に物語るものではあるまいか。試みに、本島人の住居區域である大稻埕に行つて見たが、内地の町々で見うけるやうな職にあぶれてぼんやり立つてゐる者等は一人もなく、皆孜々として働いてゐた。蘇鐵がそれほど職業的に惠まれてゐる譯ではあるまい、彼等の持つ勤勉といふ習慣が彼等に心配なく日々糧を與へるのであらうと思ふ。大稻埕市場の中央には彼等勞働者の共同飲食所ともいふべき廣大な場所がある、大きな屋根の下にならべられた綺麗な料理ばかりのどの店の鍋からも、おいしさうな湯氣が立ちのぼつてゐる、どれも一食分三錢位のもので、しかも相當な滋養のある物のみであるとか、見物の目的達にも遠慮ない內地語で試食をすゝめてゐたが一寸たべて見たい様な氣がした位であつた。彼等の生活がかく安價である故に殆ど生活に窮する者がないらしく、紳商階級の人の話を聞いても公設の質屋、職業紹介所或は無料宿泊所等を訪れる者の中に本島人は一人もないといふ事であつた。臺北を驅出して臺南及び各地を見物したが、いづれも熱帶に住む日本人の新しい所ばかりで羨まれた臺灣の冬をうらやむ心が湧いてあつた。とはいへ冬を忘れて二週間に近き日を南の旅に過こし、釜山に歸り着いた時、久々に見る白衣の人々と燃えて居る『ストーヴ』の暖かさが自分の心にすでに我家へ歸つたやうな心安さを感じさせた。やはりこの鮮地は自分には一番親しいものであると思つた。

花は咲かず綠葉は散らずとも暖國を誕む和やかな雰圍氣は、今の朝鮮に永年住みなれた者が一様に感ずる或特殊な、なつかしさではなからうか。

夫人は大學病院岩井博士の令夫人でこの旅行記は記者の需に依つて書かれたものです

花嫁花婿
十日京城放送局の各選手であつた

の飯尾壯次男氏は去る五日朝鮮神宮で結婚式をあげ京城に新居を構へた、新婦は木村勘任技師令嬢長女鈴子さん、京城第一高女出身の才媛、芳紀廿、謹麗な着附と、結髪は京城美容學校生徒の手になつたもの、新郎は昨年城大醫科を卒業した醫學士、現に城大附屬病院に勤務し、現に第一內科の國手、將來を囑望されて居る

『女優ナナ』を観る

第二回の諮問大會を開きましたがこの時の出席者は千二百名といふ多數のものが世界中から集まりましていろ〳〵の決議をしました。

フランスの文豪ゾラの作ルーゴンマツカル全集中の最も注目を集め我國で出版された折は再三再四の改訂になつた『女優ナナ』は三年前フランススター會社の手によつて映畫は昨十二日から日活時代劇特作『原田甲斐』とともに喜樂館に上映されてゐる

◇

『女優ナナ』は文藝映畫である觀客本位につくられた普通の映畫とは趣きを異にする、あくまで原作に忠實に文藝物のおもむきを失はない大衆にこびてゐないくまで純分本位に原作の價値を落さないやうに作られてゐる

◇

ナナに扮する、カテリイヌヘスラン夫人は性的魅力に充滿しその演技は實に堂々たるものである。監督ジャンルノアル氏の腕も興味ではあるが堅實にむらがなく最後まで一定の型を示してゐる

◇

ジャス、チャールストン等にぎやかな亜米利加映畫の進出によつて映畫を觀賞するといふ氣分が減んじてゐるときこの映畫のあらはれは、靜な氣持をあたへてくれる（樂好人）

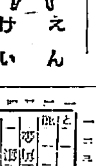
受験の準備 今晩の課題
（答案を募る）

國語（昭和三年京城中學）
一、左の文を讀んで各々の問に答へなさい
ダーウインは興味を覺えるとあくまでそれにこる性質で一度何かをし始めたら滿足な結果を得るまでは決して中途でやめなかつたしかも日常生活は極めて規則正しく毎日きめた時間通りに仕事を進めてたとへ十分十五分の時間でも無益に費すことがなかつた
問『こる』とはどういふことですか
問ダーウインが研究に興味を覺えた時は規則正しい生活をしたでせうか

算術（昭和三年 京城第一高女）
問『しかも』はどういふ場合に用ひる言葉ですか
（１）甲乙兩地間の距離は378里である2時30分に汽車が甲地を發車し乙地へ向ひ時速71里で到着し乙地で甲地へ向け汽車が出發して…
（２）4800圓を年利6分で貸付けたとして…

地理（昭和三年 京城師範）
一、次の問に答へなさい
（イ）我が國と支那との貿易關係
（ロ）臺灣の氣候と農業との關係

えんげい

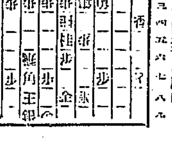


中央館（十三日から）試律映畫『尻で蹴る戀』全七卷チャールス、デランー氏主演▲時代劇『華大劍士』前後篇十五卷深田敬之助、大林梅子、高木新平、東郷久義主演

東亜倶楽部（十二日から）▲時代劇『姐妃のお百』八卷宮崎駒子、光岡龍三郎主演▲現代劇『哀愁の都』全七卷、岡正美、椿三四郎、山田眞、千種百合子

大正館 ▲現代劇『春ひらく』全九卷、新井淳、龍田靜枝主演▲時代劇『とかげ』▲全七卷岡田嘉之助、中根龍太郎主演▲現代劇『舞臺安全』全卷

將棋新手合（五）
於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四 藤沢木將棋所
右香落 ▲初段 塚田正夫（東京） △三段 關口義雄（東京）
（圖は前號指了の局面）



△同角 ▲九六歩 △九六香 △三一歩 △九六香 ▲八六香 △六五桂 ▲八八銀 △七七桂成 ▲同銀 △五六歩 ▲七五桂 △五二金 ▲四三桂成 △同金右 ▲五二銀（以下次號）

（溝呂木七段講評）
（上手）九六歩と打つのは、敵に持駒を使はせる深謀が含まれている長い手である。
（上手）三一歩打も、豫定行動である。
（下手）五六歩と囲るのは、敵に香を使はせたので、五五桂を催促する含みである。
（下手）七五桂打つのは、敵玉を危くするから面白くない、此際は單に四三桂成、同金、六五銀と防戰する處である。
（下手）五二銀打たは局面が險悪となつたので決戰の意味である

難症治療の大革命 ジシンパスタ
木下博士創製 強力消炎塗布劑
肺炎、肋膜炎、腹膜炎、盲腸炎、乳腺炎、膀胱炎、睾丸炎、痔疾等に病む人は先づ本劑の偉効を知れ
詳細說明書進呈
價 平錢一圓 二圓七十錢 四圓五十錢
大阪市東區道修町 村岡史郎藥房 (21)

謝近火御見舞 呉服商 新谷泰造 京城本町二丁目 電話本局一二八番

謝近火御見舞 時計商 三原初次郎 京城府本町二丁目十九 電話本局二七六〇番

謝近火御見舞 木元表具店 京城壽町三ノ四番地

謝近火御見舞 河野支店 京城本町三丁目九〇番地 電話本局一〇〇七番

謝近火御見舞 板紙紙箱商 平島商店 京城府壽町 電話本局二四九七番

謝近火御見舞 教萬事指輪 森萬吉 京城劇場裏

謝近火御見舞 第一徴兵生命保險株式會社 京城支店 京城永樂町二ノ六四

謝近火御見舞 茜寫眞館 京城本町二ノ四九 電話本局一七九四取次

謝近火御見舞 日本カタン糸株式會社京城出張所 川口孝藏 京城府本町三丁目 電話本局二九七八番

謝近火御見舞 鍛冶千助本店 京城本町二丁目 電話本局三〇一・二六四番

謝近火御見舞 總督府御用達 石川辰次郎 京城府本町二丁目 電話本局一八七番

謝近火御見舞 白生地と御誂京染 みのや呉服店 京城本町二丁目 電話本局一一八番

謝近火御見舞 手打生そば 仕出し御料理 さぬきや 京城永樂町二ノ五七 電話本局一八六七番

謝近火御見舞 高等御下宿業 上杉由松 京城壽町三 電本八七九番

謝近火御見舞 大屋洋服店 京城本町二丁目 電話本局二二六二番

謝近火御見舞 新井つる 京城本町三ノ七三

謝近火御見舞 ニコニコや 雛人形店 京城本町二丁目三九 電話本局三三〇番

謝近火御見舞 岩野呉服店 京城本町三丁目

謝近火御見舞 マルシン帽子店 京城本町三丁目

謝近火御見舞 藤井格藏 京城府本町二ノ一〇〇

謝近火御見舞 ロクロ染 上山京助商店 京城府永樂町二丁目 電本三三九五番

謝近火御見舞 和洋ストーブ製作 岩見商店 京城本町二

謝近火御見舞 活版石版和洋製本 山口博文堂 京城府本町三丁目八二 電話本局三七三八番

謝近火御見舞 テンセンスホール 秋山英一郎 京城劇場前

謝類燒御見舞 宮武忠雄 京城府本町三ノ六三

謝近火御見舞 梶原末太郎 京城府本町二丁目 電話本局三二六・四四二七番

謝近火御見舞 紙文房具卸商 株式會社 友井尚文堂 京城府本町二丁目 振替京城二二六二番

謝近火御見舞 多々見病院 多々見五郎 京城府壽町三ノ十九番地 電話本局九四〇

謝近火御見舞 呉服太物 永井呉服店 京城府本町二丁目 電話本局一五一四番

謝近火御見舞 福徳生命保險會社 京城支部 京城永樂町二丁目五五 電話本局二三九二番

謝近火御見舞 薬湯 京城本町二ノ四三 韓成官

謝近火御見舞 橋本齒科醫院 京城本町三丁目七七

謝近火御見舞 洋品雜貨商 帶屋末夫 京城本町三丁目百二番地 振替京城五七五七番

謝近火御見舞 至誠堂書店 京城本町二丁目八 電話本局二七四三番

謝近火御見舞 陶器小間物商 大塚商店 京城府本町二丁目 電話本局一六一二番

謝近火御見舞 舞踊三味線教授 山崎豊子 京城本町三丁目七九

謝近火御見舞 ゴム印彫刻 武田大正堂 京城府本町二丁目三八（京城劇前）

謝近火御見舞 特撰菓實 仲川商店 京城本町三丁目八一 電話本局一〇七四番

謝近火御見舞 波多江千代藏 京城本町二丁目 電話本局四〇六番

謝近火御見舞 古室金太郎 本町支店 京城本町三ノ三 電本三三一七番

謝近火御見舞 小間物商 竹内金作 京城本町二丁目十四番地

謝近火御見舞 キング蓄音器 梶本國松 京城府本町三丁目

謝近火御見舞 丸久精肉店 京城本町三ノ三 電話本局二二五〇番

謝近火御見舞 絹綿製品 千島絹物卸商 カンレース糸製造元 青山絲店 京城本町三丁目（電本二九七八）

謝近火御見舞 金物商 武永梅吉 京城本町三丁目

謝近火御見舞 高さご 京城本町三丁目 電話本局二千六百九十五番

謝近火御見舞 金物機械工具類 佐藤牛次郎商店 京城本町三丁目五番地

謝近火御見舞 東亜興業株式會社朝鮮代理店 德永熊一郎 京城府永樂町二ノ五八

謝近火御見舞 松本國六 京城府本町三ノ二 電話本局一四一六番

謝近火御見舞 人力車 岡本組 京城府永樂町二ノ六八 電話本局二六九〇番

謝近火御見舞 大山支店 京城府本町三丁目六十番地 電話本局二五五八番

謝近火御見舞 森政吉商店 京城本町二ノ二六 電話本局八三〇番

謝近火御見舞 カフェー吉蝶 山下鴻 京城府本町二ノ二 電話本局一四四番

謝近火御見舞 青木禎男 京城本町二丁目 電話本局一八六一番

謝近火御見舞 英佛製品輸入最新流行 花本洋服店 京城本町二丁目 電話本局四十八番

謝近火御見舞 御料理仕出し壽司折詰 はりま壽司 京城本町三丁目 電話本局二四一番

謝近火御見舞 諸官廳御用達 印章彫刻 天賞堂印舗 京城本町二丁目 電話本局一八二四番

謝近火御見舞 內科小兒科 一色病院 京城本町二ノ四 電話本局一八四七

謝近火御見舞 玉突器各種 撞球器具品一式販賣 株式會社日勝亭朝鮮總代理店 藤本岩次郎 京城本町二丁目 電話本局二五九八番

謝近火御見舞 株式會社 いわしや器械店 京城府本町二丁目三四 電話本局二八二九番 振替京城四〇一三番

謝近火御見舞 小林呉服店 京城本町二丁目 電話本局二二五九番 振替京城八二四一番

謝近火御見舞 タツミ旅館 京城劇場横 電話本局二八五七番

謝近火御見舞 千代田生命保險相互會社京城支部 本社東京市京橋區 出張所朝鮮京城府本町三丁目十八番地 電話本局一九九六番

謝類燒御見舞 福山堂卸部 京城府本町三丁目九十九番地 電話本局三六〇七番

謝近火御見舞 望戸力一商店 京城本町三丁目南號三友商會 電話本局一八〇五番

謝近火御見舞 碇旅館 京城壽町三三番地 電話本局二四四五

謝近火御見舞 釘本藤次郎本店 京城本町二丁目 電話本局四九・二七七四番

謝近火御見舞 合資會社 朝鮮館 京城府本町三丁目六二 電話本局一四八〇・一八七〇・三六〇・二九八

謝近火御見舞 入江藥榮堂 京城大和町一丁目二番地 電話本局三〇四四番

謝近火御見舞 株式會社 朝鮮商業銀行本町支店 京城本町二丁目五一 電話本局四九三・四九四・二五八二番

謝近火御見舞 京城日之出町十三番地 寺岐信太郎 昭和工業合資會社

謝近火御見舞 藥品器械貿易商 森川定次郎商店 京城本町三丁目 電話本局長二二七六番・四一五二番

謝近火御見舞 阿部藥房 京城府本町三丁目六七 電話本局四八七番 振替京城二七

謝近火御見舞 西洋御料理 カフェーキリン 京城本町二ノ三九 電話本局二〇二六番

謝類燒御見舞 內外食料品商 下川食品店 京城府本町三丁目九九 電話本局一〇九一番 振替京城一五〇

謝近火御見舞 西洋洗濯・クリーニング、アライハリ、ソメ、シミヌキ 有江洗濯店 京城本町三丁目（京城劇場裏） 電話本局九〇二番

謝近火御見舞 三好喜六 京城府本町三丁目 電話本局三五七五

謝近火御見舞 アサヒ商會 渡邊寛一 京城本町三丁目六番地 電話本局三三六一番

謝近火御見舞 旭壽司 京城本町三丁目九六 電話本局四九五番

謝近火御見舞 御手洗堂 販賣及修繕 京城本町三丁目八五 電話本局一八八番

謝近火御見舞 大山慶治 京城府本町三丁目七三

謝近火御見舞 河野秀太郎 本町三丁目八十八番地

謝近火御見舞 小川三之介 京城本町三丁目五三 電話本局三三九番

謝近火御見舞 質屋業 山田堅次郎 京城本町三丁目九〇 電話本局二〇六番

謝近火御見舞 總督府御用達 醫療器械貿易商 北島藥店 本店京城本町二丁目（電本七六二） 支店仁川本町三ノ十一（電長三三四）

謝近火御見舞 大阪朝日新聞京城販賣店 富田商會新聞部

謝近火御見舞 山田病院 本町二丁目四五 電話本局二八八〇番

謝近火御見舞 岡洋服店 京城本町三丁目一番地 電話本局三三一八番

運送合同問題は 急轉直下解決に傾く

三年越しの問題が片着く譯 荷主の意見を尊重し

鮮鐵の視聽を集めてゐた鮮內運送店の合同問題は、昨年春再燃して以來、鮮內的には紛糾裡に依然合同派の折衝を續けてゐたが、最近いちじるしく進展して來て大體一致點を見出すに至つた、これがため國際側平田常務、通運側吉田取締役および運送本社幹部が入城し運合委員側と鐵道當局の諸果、十二日腰掛の常任委員會で、急轉直下、合同會社設立に關する諸問題の內定を見るに至つた、從つて荷主の意見を尊重する意味で、まづこれが諒解を求め然る後に十四日の委員會で常任委員會の內定案を附議し、決定を見た上、鐵道局荷主その他の諒解を求めていよ〱會社成立の運びとなるはずで、三年越にもめ拔いたこの大問題もこゝに漸く解決の緒についた譯である

現金出資問題で 通運と國際に異見

併し結局は容易に解決

大體の推移は以上の如くであるが、十三日に至り、突如通運側の出資金に對する國際、通運の意見の相違に關する異論が出て國際側との間に多少意見の相違を來した、從つてその成り行き如何によつては或は急轉直下好化した運合問題も今度は更に急轉直下いかなる風に變化するかも知れないといふので、關係者等は成行きを頗る重大視してゐるが、右問題は現資六百萬圓から四百萬圓になつたのがいよ〱今回三百萬圓に決定し、借入金制度を設けることになつたものなので、大勢としては合同問題もすでに決定的の所まで進展してしまつたもので、今更決裂をみるやうなことなし、と觀測されてゐる

內案に對しては 先づ荷主の諒解を

直ちに此運動に着手

運合關係者が重大視してゐた出資金に對する國際、通運の意見の相違も十三日午後三時に至り漸く氷解し常任委員會の內案はもはや會社設立に對し決定的となつたので、運合側は鐵道局の諒解をも求めることになつた、しかして運合側では從來の狀況に鑑み荷主側の意向を頗る重要視してゐるが、目下の成行きでは荷主側も以前の如く頑固に反對の態度をとるもの少く寧ろこれに同情的立場をとる向きも出て來たので、運合側がはらを割つて諒解を求めるならば諒解が得られる模樣である、從つて周圍の狀況より察するに運合側の態度と荷主側の諒解で近く圓滿成立を見ることになるものと見られるに至つた

資本金は二百萬圓

報償金二百廿五萬 現金出資七十五萬

◇……內案への觀測

運合問題解決について各關係者は從來の經過に鑑み、內容を極秘に附してゐるが、委員會內案に對しては左のやうな觀測が下されてゐる、卽ち資本金は二百萬圓にしたい意向らしく、この內譯は報償金二百二十五萬圓現金出資七十五萬圓で更に國際、通運側より五十萬圓づゝ百萬圓の出資を行ひ、これを會社の借入金とするもので、故に資本金としては三百萬圓だが、純額は四百萬圓でやるのである、しかし

會社の借入金 とするもの

運送店の直轄 については まだ具體的決定をみないが、鐵道局直轄の運送店は從來の十九ケ所に三百四十餘の指定運送店を置き、その他の各驛には直轄店の指定運送店を置くことになるらしく

指定運送店 は約八百餘に達する見込みで、その他はまだ決定してゐない、然し多分朝鮮合同運送店となり、直轄運送店に指定運送店は別個に運送會社を設立し、兩合會社と連絡の連絡をはかることになる模樣で、この點は本社に行けば今春中には新會社の設立を見る運行きである

强制通關で對抗か

九日午後三時東支鐵道局長は告知三八三號を以て來る十六日より新たに二分五厘の輸出附加稅を徴收する旨を公布したので、安東滿鐵局長は同驛の處置方法について至急滿鐵貨物部長の指令を乞ふと共に、同地領事館の意向を確めたが、同地領事館では九日夜外務省より支那側附加稅を實施する場合においては自衞上强制通關の手段に出る事とす、關東廳は協力あれとの訓電に接した模樣である、しかして右實行に關し、支那人その他外國人を除き日本人荷主に對してのみ强制通關し、正稅五分は領事の保證を以て朝鮮銀行に假託すること、その他滿鐵の立場、その他考慮すべき點につき取敢ず滿鐵打合せする所があつた、これに對し滿鐵當局長からの指令には未だ接してゐない模樣で、今明日中に決定する模樣である

地方銀も續々預金利下

釜山、仁川、平壤は既に決定

京城組合銀行の預金利下げにつれ鮮內各地組合銀行でもそれ〲利下げ協議を進めてゐたが、大邱各地共京城同樣の利下げをすることになつた、十三日正午まで鮮銀に到着した分は左の三ケ所である

釜山組銀

定期 甲 五分 八厘下
預金 乙 五分八厘 七厘下
（備考）その他日步預金は各一厘下げで二月十二日より實施

仁川組銀

定期 甲 五分 八厘下
預金 乙 五分八厘 七厘下
（備考）日步預金各一厘下げ來る二月十八日から實施

平壤組銀

定期 甲 五分 八厘下
預金 乙 五分八厘 七厘下
（備考）日步預金各一厘下げ來る二月十五日から實施

卽ち釜山は京城同一に撤廢なる利下げを見たが、大邱の如きは小銀行が介在し預金利率に腐心してゐるので、目下の所京城と同樣撤廢な利下げは困難な模樣である、しかし各地共當局並に鮮銀からの慫慂もあり京城と同樣の利下げを見る運行であるから何れは大邱もこれに追隨する模樣である

滿洲も利下げ

定期四分七厘 朝鮮より早い

滿洲各地銀行の利下げは安東縣は去る五日から大連その他は七日からそれ〲實施したが、利下率は定期預金五厘下げの四分七厘、特別當座預金四厘、日步預金五厘下げの二錢一厘、通知預金一錢と各一厘下げである
安東縣、大連、旅順、營口、鐵嶺、開原、四平街、長春、奉天新市街である

金組利下決定

金融は七八厘下げ 聯合會は五八厘下

京城府內金融組合は十二日夜京城府內金融組合聯合會上で理事會を開き、預金利下げについて協議の結果大體乙種銀行と同樣の利下げを行ふことに內定したので、近く組合役員會を開き決定を見た上當局の認可をうることになつた、しかして實施期は來る三月一日に內定してゐる利下げ內定案左の如し

◇定期預金
六ケ月以上 五分八厘 七厘下
一ケ月以上 六分 八厘下

しかして金組聯合會の利下げは今回特に都市金組と歩調を一にするため六ケ月以上の定期預金利率を五厘下げとし六ケ月以上五分八厘に、一ケ年以上を八厘下げの六分に內定し、實施期は都市金組同樣來たる三月一日から實施するはずである

支那の輸出税增徴 目下中止を交渉中

飽く迄反對の意嚮

【奉天十二日發聯合】國民政府の二分五厘附加輸出稅徵收は奉天海關に關する限り、九日よりいよ〱實施する旨通牒して來たるを以て交渉中であるが、日本總領事館では依然反對として撤回までこれに反對し、目下南京政府と交涉中である、しかして安東領事も政府よりの訓令により實力を以て徴收に反對するはずである。

全鮮郵貯增加

京城府郵便管理所調査、一月末日現在全鮮郵貯金概況左の如し
郵便貯金、人員二百八萬三千二十二人（前年同期に比し七分九厘增）金額二萬九千九百九十萬九千九百二十五圓（前年同期に比し一割四分八厘增）
振替貯金、人員三萬一千三百十五人（前年同期に比し一割二分九厘增）金額三百五十七萬七千六百七十一圓（前年同期に比し一割六分四厘增）

一月對外貿易

一月中の朝鮮對外國貿易は左の如くである（單位千圓）

	一月中	前年同期比較增
輸出	四、〇四〇	一、八八二
輸入	九、四八四	一、四六七
合計	一三、五二五	三、三四九
入超	五、四四四	四一五

井內鮮銀理事 東京駐在となる

朝鮮銀行は十四日の總會で片山理事が退き秋田氏理事に昇任、本店詰となつて本店支配人を兼務することになつてゐるが、これがため大正十一年以來本店詰だつた井內理事は東京駐在となり、近く赴任のため東上することに決定した。

鮮銀券發行週報

（自二月三日至二月九日單位圓）

總發行平均	[illegible]
內	
正貨準備平均	[illegible]
保證準備平均	[illegible]
週末平均	[illegible]

◎商品市況◎

◆大阪市中外私電へ

		前日比較
ストリクト 三、五 月物	[illegible]	不變
ミドリンク 月物	[illegible]	不變
ブローチ 同	[illegible]	不變
ベンゴール 同	[illegible]	[illegible]

◆海外砂糖市況
キューバ粗糖 一四ギルダ八分の一 休み
ジヤワ糖 三月限 一二志丁度
倫敦新聞

◆鋼鐵材は 鋼鐵材に對する取締改善會合の解散後更に運賃各會員中の抗爭的な競爭が始められ前週末より丸鋼は一佛噸に付き三、四圓方の崩落を見た。この結果鋼材は更に採算點を一、二圓方も割つてゐる狀態で、現在市中丸鋼値段は五分四圓物三十八錢より四十錢從は六分四圓物三十二錢より三十五錢位（十貫に付）

海外經濟電報

對外爲替相場（十三日）
倫敦 一志一〇片八分の三
紐育 四五弗四分一
上海 休み

日銀概況（十二日）
發行高 [illegible]
正貨準備 [illegible]
保證準備 [illegible]

鮮銀概況（十二日）（單位千圓比前日增減）
發行高 [illegible]
正貨準備 [illegible]
保證準備 [illegible]

東京コール（十三日）
翌日渡 七厘五毛 乃至一錢一厘
無條件 七厘五毛 乃至一錢一厘
普通 七厘 乃至一錢一厘

倫敦 銀塊 二六片八分の七
印度 綿花 三十錢高
米國 棉花 リンコン祭に付き休會
スチール
アナコンダ
對米國貿易、英國銀行

取引停止

▲府內光熙町一ノ二 不詳 李元緖

落穗

三年間も揉み拔いた運合問題▲急轉直下解決に傾く▲最早決定的と見るがよい▲荷主の反對は當のこと撤退そんな心配も要るめえ▲悪しい噂も、大出來といふべし▲物の中央物價、見込ありといふものあり日く借入金の利子に追はれてゐる現狀を打破するには、借入れ金の利子を六分位に引下げて貰へばよい。と▲蟲のよい話だ▲六分の利子ならば中央物價でなくても、いづれの會社でも、總督は出來る▲無擔保の借入れ金を利下げしてほしいとはどこまで圖々しいのか底が知れぬ▲各地組銀京城と同樣の利下げ▲金組も乙種銀行と同樣の利下げ內定▲滿洲は四分七厘と又々朝鮮より安くなつた

◎株式◎

氣迷ひ深く焦付く

商內も大閑散

前場 昨十二日後場來の受け身の狀況に反し今朝も阪地の鬱りなき商狀を入れて仕手の氣迷ひ濃厚となり商內も東新一本で近來稀な閑散振りであつた、かくて昨後場止に比し東新十錢安であつた

後場

阪地の不動に皆目振はぬ

前場不動の商狀、後場も阪地の鬱らぬ商狀を入れて皆目乘出す向なく寄付全部出來不申で結局引際に小弛んだ、かくて昨後場止に比し大新七十錢安東新五十錢安であつた

人氣の回復で活氣は出る

政局はまず安定の形となつたが對外的に英蘭銀行の利上げ、米國株式の暴落、日支交渉決裂、郵便預金利下げ反對說等の安材料が輻湊して來たので此處飛付いても買へず仕手は益々氣迷ふと言ふ狀態である、かくの如くなので商內も皆目出來ず全く焦付き狀態であるが併し以上の材料のうち日支交渉は今後相當の波瀾曲折はあるとしても結局は何とか目鼻が付くであらうし郵貯利下げも銀行預金利下げから見ても結局上述から利下げはするであらうから今後は金利安と相俟つて人氣も回復し活氣を呈するであらうと見る向が多かつた

當分小浮動か

刺戟材料なく

連日は米國株式の暴落で人氣動搖し一時は陰惡を傳へられたが不信任案の否決によつて政局安定見込を示した相場も直ちに反撥し手堅き商狀を繼返してみた併し政局は安定したとは言ふものゝ一方に日支交渉決裂、金解禁等內外政治經濟界に可成り大きな問題が多々横はつてゐるので此場飛付いて買ふことも出來ず又突込んで賣向ふことも出來ず相場も寸退尺進の小往來を繼續してゐる、これは以上の如き不透明な材料が出現してゐるため雙方氣迷ひ勝ちとなつてゐるので今後とも此等の問題が何れかに目鼻が付くか他に何か材料が出現するまでは當分小浮動を繼續するであらうと觀測されてゐた

人氣轉換と共に活躍期は迫る

永らくの政局不安も不信任案の否決によつて人氣は漸く蘇生されて來たが、依然日支交渉決裂、金解禁問題があるので全く薬餌も出來ぬと云ふ薬しもあるので一寸一路活躍を見せない有樣であつた、併し今後は金融緩慢や諸問題を示す解決によつて相當の活躍を見ることは當然のことである、かくの如くなので今後此の上の時在はさて置いて今後此の上にも多少目先に人氣も轉換し活躍時代を現はすであらうと見られた

雙方氣乘らず

商內全く不申

阪地の鬱りなき商狀を入れて各仕手共全く氣乘らず只東新一本の商內で僅か三〇枚しかなかつた、何分現在では材料にしても出盡したし今後は先づ何かも判らぬので氣迷つてゐるため此の如き大閑散は近來稀であつた、かくて昨後場の出來高一八〇枚に對し今朝は三〇枚であつた

本玉

十三日前場迄に於ける百枚以上の建玉は左の如し

京取 買方 田中友四九〇 京證三六〇 正崎二〇〇 古川一五〇 新田一〇〇 ▲賣方金秀一八〇 松山三〇〇
大新 買方 新田四三〇 成滿二一〇 大林一七〇 ▲賣方 松山三五〇 中道三一〇 日非二七〇 田中友一〇〇
東新 買方 正崎七一〇 日榮四二〇 立山三七〇 松山三五〇 新田三〇〇 成滿一四〇 ▲賣方 田中通一四〇 三〇〇 京證三九〇 京證二六〇 田中友一五〇 日非一二〇 新田一〇〇 市川一〇〇

◎期米◎

阪地手堅きため 底意は强硬

前場 前日中限の不勞に買氣の商狀を受けて一層よき買方の目的は相場の二十五圓七十七錢先限二十六圓三十二錢と前日の止値より四錢安に寄付きその八錢崩れたが買進みで二節は二十九錢と更に氣崩れたが本邦の買物現はれ三節等より押目狙ひの買物で三十一錢と跳返し引際阪地の手堅き商狀と相俟つて更に昂進み九節三十八錢と引締り三十六錢と底意强硬を呈した

一時崩れたがアト盛返す

後場 前場底意强硬の損失、後場は阪地の小弛みを入れて先限二十六圓三十二錢と前止より四錢安に寄付き、二節は更に卅錢と崩れたるも三節卅一錢から四節卅三錢と盛返し小浮動を繰返した

當限の經過を 一般に注目す

今や當限は殘高四千餘石の取組にて三百石以上の賣買を加算すると未だ少なくとも八千石以上に新し其の內心として賣方側で現米化すべき玉は約九千石との千石と目されてゐる、從つて是に對する買方側が今後如何なる態度に出るかが見物で賣方側では古米の賣行き不良より早晩買方が投げ退いて來るものと見做し若しそうなつたら當、中の鞘は必ず擴大するから其所を狙ふて更に中限へ繼續延限の陣を張ると云ふ現時の模樣であつた

此邊は漸次 凶作相場出現か

最近正米の事情を見るに內地との取引は依然閑散なるも從來に比し多少面目を一新されて來た觀がある、卽ち新穀の出來秋當時は白米の割安で玄米の如きは等級の如何を向はず賣行き不振であつたが其後白米と玄米の値鞘が擴大するや石拔きの上米は東京方面から絕へず買物を獨らし移出額は何れも過品の買附に困難を感じて居る狀態である、又一方粗米に對しても石拔きとの鞘開きで儲け與を喚起すべき素地が萌芽されるので斯く觀測して來ると凶作年の相場は何れ一時的に過ぎない事が多いから此過經驗に直らぬまでも漸次凶作相場を出現するの機運に接したものでないかと觀測されてゐた

賣方は延長し 當を中に乘替

當中の鞘を古米と採算すれば古米格二圓六十錢に一ケ月の金利減殺三十七錢それに庫敷料約十六錢と見て二圓十錢の鞘開きが至當であるにもかゝわらず最近は三圓四十錢から擴大してゐるので古米を賣繫いでゐる手口は中限に乘替へると共に實値鞘がもうかるので賣方中では當限を手仕舞して中限に乘替線を延長する向現はれ前日來中限

正米筋の態度

現在正米筋の態度としては概して弱く中には相當賈米を思惑せる向もあるが、何分內地との取引がいつまで經つても振はないのと未だ將來に惡材料と云ふ嫌な時代を控へて居る丈け持米の大部は定期へ氣預け爲す向が多くそれが爲め中限の如き一時的にもせよ相當の鞘の商勢が惡化せしはその筋の賣物やそれを見越した賣方の嫌氣投げてよつた結果であると

株式賣買
大阪竹原證券株式會社總特約店
京城現株取引市場仲買人
新田耕市商店
京城府黃金町三丁目
電話本局五七〇、一九六 自宅二三九〇

つよきよわき

株式 不信任案の否決によつて政局は安定の形となつたが何分目先に內外政治經濟の複雑が横はつてゐるので仕手の氣迷ひ濃厚となり相場は焦つき狀態を呈してゐる▲かくの如くなのでこの邊買出ても其の日かせぎも出來ないので商內は極めて見送られ今期の如きは東新一本の卅枚であつた▲しかしこの不味もそう永くは續くまい、殊に四圍の事情は漸次好轉してゐるからそのうち人氣が轉換でもすれば活躍期も到來

期米 仁川の在米を見ると古米が依然として二萬以上も滯積しゐる、尤もこの中には內地から移入された古々米も多少加つては居るがそれにしても古米が少しもへらないといふ事はそれだけ定期に取つては惡材料である現に當限の如く五千石以上の古米が現れてゐるがこれを買方が今後如何に處理するかといふ事が問題となつて居る▲かくして古米が市場で幅をきかして居る間は買方も素だうかほれないかも知れない▲何れにしても今後の相場は隨分持てまいと雙方御都合下さいするであらう

◎株式（十三日）

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日商	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京株短期市場 算定と日步

銘柄	算定	日步	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	前日	本日
寄	[illegible]	[illegible]
大引	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日商	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日商	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

仁取玉渡

	賣方	買方	建玉數
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	出來	高
短期	[illegible] 枚	累計 [illegible] 枚
長期	[illegible] 枚	累計 [illegible] 枚
當日	[illegible] 枚	

東京現株

銘柄	前場	後場	銘柄	
株新	[illegible]	[illegible]	鐘紡	[illegible]
新新	[illegible]	[illegible]	東新	[illegible]
銀新	[illegible]	[illegible]	同新	[illegible]
銀新	[illegible]	[illegible]	富士紡	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	日石	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	福毛	[illegible]

◎期米（十三日）

▲仁川

限月	前場寄付	中限	先限	後場寄付	中限	先限
(一)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(二)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(三)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(四)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(五)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(六)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

帳入値段 [illegible]　取組高（石）[illegible]　出來高 [illegible]

◎東京 / ◎大阪 / ◎兵庫 / ◎下關 / ◎桑名

市場	前場 當限	中限	先限	後場 當限	中限	先限
東京	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大阪	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
兵庫	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
下關	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
桑名	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ（十三日前場）

市場		寄付	大引	高値	安値
◎釜山（内ケ殼良）	二市	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	二米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三市	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◎大邱（現物殼良）	二市	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	二米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三市	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◎群山（現物丸七三等）	二市	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	二米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三市	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	三米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎大阪綿花

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪帯米道合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎二十五センチメートル

◎大阪綿絲 前場

限月	寄付	同引	寄付	同引
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◎潮浦生絲 前場當限 [illegible]　先限 [illegible]
◎現物綿絲 [illegible]
◎綿布 [illegible]　當限 ●休會
大阪砂糖市況 當限 前場 [illegible] 後場 [illegible]　先限 [illegible]
大阪砂糖現物 日糖（ST）現物 二十一圓六十錢
市中 相場 標準値 [illegible]
丸ヤ四等新米 二五圓五〇
白米御値 二〇圓五〇
仁山一等白米 二七圓八〇〇

京城手形交換高 十三日
枚數 [illegible]
金額 [illegible]

◎大豆◎

全部出來不申

大阪期米手振 （前場）

賣方は村岡、田中喜、林傳にして買方は加納、上楠、湖先であつた

◎正米◎

京城正米 ⊗三等廿五圓八十錢四等廿五圓五十錢地廻玄米上廿四圓三十錢中廿三圓六十錢下廿三圓十錢一等精白廿四圓五十錢鮮白不七廿六圓丁度粉上七錢六厘中七

仁川正米 定期は前日來頭重きも正米は⊗三等二十五圓九十錢四等二十五圓六十錢石拔米三等二十六圓二十五錢越尾石拔米三等二十六圓三十錢回四等二十五圓九十錢留上物十錢陸六圓五毛並物七錢五四古米種七錢四圓一等白米二十八圓八十錢精白組合二十錢前日より十錢高であつた

大豆 龍山十七圓五十錢長湍十七圓廿五錢遠東豆川十七圓五十錢 大豆 龍山十七圓六十錢長湍十七圓三十錢大原島山十七圓七十錢白川十七圓廿錢安澤滿州十六圓三十錢高なるが內地不振で一、二十錢安であつた

釜山正米市況 賣氣一頃見送りに市場譯しく取引高も二千八百叺と薄石閑散裡に終つたが貯米筋は依然思ひに賣らず相場も鮮內發展二十六圓丁同糶力二十五圓七十錢と保合ひであつた

群山正米市況 廻米船に賣物少なきも大阪の安移りに加へて買正氣分に一齊に買は手控へ相場も同樣を唱へて居たが殘分ボンヤリを示し丸マ三等二十六圓丁四等二十五圓三十五錢處を唱へて居た

大邱正米市況 當正の折柄とて市場人氣沈靜、大阪の安報を入れて一入買氣薄く小口賣急ものありて氣配惡く殘良二十五圓七十錢神力二十五圓丁と十錢安となつた

大阪市中在米 十三日現在高は二百二十一萬四千三百四十四俵と前日の在米高に比較して五千二百九十一俵の增加である

仁川期米各店倭合（單位百石）

	賣	買	
京取當限賣方	⊗八、三	五⊕一	
當限買方	⊗二、七⊕一⊛一	六	
中限賣方	⊗二、七⊕一⊛一	六	
中限買方	⊗六、一⊛六、一⊕	四	
一⊛一四			
先限賣方	⊗二、五⊛三六⊛五三		
先限買方	⊗七八⊗三六⊛一、〇		
卸一、六			

仁川穀物出入（十三日）

		入	出
籾	（俵）	[illegible]	四三〇
白米	（俵）	[illegible]	五三一
米	（叺）	[illegible]	
豆	（叺）	[illegible]	五一六
鉄道移出 米	（叺）	[illegible]	六五九七
二斗入	（俵）	[illegible]	三五〇〇
米	（叺）	[illegible]	一〇五〇
豆	（叺）	[illegible]	一六八七〇

義人侠勇實錄 後藤半四郎 （170）

桃川如燕口演　野口紅涯畫

金五郎は何も言葉を續けて『金』ねえ親分、今もいつた通り雛さんはおまへさんを殺してまでも私と夫婦に成りたいといふ、どうも呆れ果てた事をしたもの、如何でもいゝがイザとなるとほれ方が激しいのでございます』閣『何をいやアがる』とはいつたがさすがの關兵衞も驚いた、閣『おれを殺してくれと吐しやアがつたか、もう勘辨は出來ねえ女は殺らしてしまふ』金『尤もでございます、女を殺すといふは無理でございませんが、併しね親分、雛さんばかり殺す譯には行きません。さうなれば相手も殺さなければなりますまい、其相手は此金五郎だ』閣『イヤ此奴は助けてやる』金『それでは、かうしませう。わつちが雛さんを殺す事にしませう。おまへさんが手は下されえで……お前さんが殺せばそれだけ罪を殺さなければならねえ、女房に泥を塗られたり、その上大變した男を殺してはこんな馬鹿な事はねえ、わつちが雛さんを殺して詫びへ出て、その罪を引受けることに致しませう。それが今までおまへさんの顔を踏みつけてゐたわびの印でございます、どうぞ姉御の事は任しておくんなさいまし』閣兵衞は暫く考へてみたが閣『よし、それでは任してやらう。もし尾立先生、おまへさんも今お聞きなさる通り、金五郎がおきよを斬つてしまふさうだ』尾『妙な事になつて來たナ、姐御と惡いことをした金五郎が、親分の味方をして姐を斬るとは、都合によつては拙者も手傳ふであらう、萬一取り逃すようなことのある時はこの尾立が乃のさびとしてやる。』親分にやつてはどうだ。卽ち見ろとこゝで相談が成立つた。旣に蛇を以つて斬すとかいふことがあるが、世の中のことは旨く出來てる。丁度九月の中旬のことでしたが夜の九つ頃と『雛さん、金五郎さんが歸つて來ましたが、親分はまだ歸つてまゐりません』き『さうかえ、オヤ金五郎さん、おまへさん一人で歸つて來たの』金『ウム、親分はあとから來るが、時にねえさん、大變なことが出來てしまつた』き『何だ、大變だことゝは……』金『若い者がゐては話しにくいが、何とか工夫して』き『アヽいゝよ、オイ藤造、お酒がなかつたやうだから二升ばかり取つて來ておくれ』由『濁ならさだございましたよ、取に行くほどでもありますめえ』き『それでもいゝから二升ばかり持つてお出。お客が來るんだから、用意しなければならない。伊勢屋は行けないよ、下の三河屋まで行つて來ておくれ、それからお客を見つくろつてね、膳を用意してしまつたらすがいゝぢやないか。早く行つてお出でよ』由『どうもわからねえな、濁もあり肴もありながら取に行けとは、ハイ行つてまゐります』き『金五郎さん、何だいその大變といふのは……』金『誰に斯したか知らねえが二人の仲が親分に知れてしまつた、もうかうなつてはこゝにゐることも出來ねえ。おれはすぐに江戸に行くから、おまへさんもなんとか今のうちに身の始末をして置きねえ』き『なにも驚くところはないぢやアないかお前この間何といつたの、何時か一度は知れることもあるだらうといつた、して見れば知れたところでそんなにあわてることはないよ。證據を握られたら知らないこと、一つ家にゐるお前とわたしだ、手紙のやり取りをした事もなし、しこれが知れたところで證據がなければ水掛論、何時まで經つてもらちがつかない』金『さうでもあらうが何となく氣味がわるい、おれは直に出かける事にする』き『まア待つておくれ、それぢやアおまへさん一人はやらないよ、さアわたしも一緒に連て行つておくれ』金『そいつは困つたナ、女をつれて旅は出來ねえ』き『おまへのやうな不人情な人はないよ。イヽエ何といつたつて一人でやることは出來ない、さア一緒につれて行つておくれ』金『ぢやア支度するがいゝ、ナーニ金さへあつたら荷物などはいらねえ、さア出掛けろ出掛けることにしよう』

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

新選名作集（好評嘖々）　定價各冊壹圓　送料二十錢

新選 夏目漱石集

最新刊
我輩は猫である（抄）幻影の盾。一夜。二百十日。野分。夢十夜。
それから
須永の話。先生と遺書
文藝の哲學的基礎。
堂々七三四頁

新選 吉田絃二郎集（六〇二頁）
新選 横光利一集（六九三頁）
新選 北原白秋集 詩歌篇（六〇一頁）

新選北原白秋集（散文篇）五七〇頁　新選永井荷風集五三六頁　新選宇野浩二集六二八頁
新選前田河廣一郎集五一六頁　新選藤森成吉集六七八頁　新選森鷗外集七五二頁
新選前田河廣一郎集（續篇）八四〇頁　新選葉山嘉樹集五三一頁　新選近松秋江集七四三頁
新選山本有三集五六五頁　新選武者小路實篤集六五二頁　新選長田幹彥集七四一頁
新選菊池寛集五九二頁　新選小山内薫集六一四頁　新選岡本綺堂集七九〇頁
新選谷崎潤一郎集六〇六頁　新選久保田万太郎集七〇八頁　新選室生犀星集近刊

大佛次郎著（最新刊）全三卷　下卷二月中旬出來

赤穂浪士

上中卷

讀書界の大王
正しく新しき忠臣藏により全民衆の義士觀一變す!!見よ!!此の澎湃たる民衆の壓倒的支持を!!
上卷＝百十九版　中卷＝百十版　下卷＝突破
目下澤田正二郎上演中
定價各冊壹圓五拾錢　送料各二十錢

夏目鏡子述・松岡讓筆錄

漱石の思ひ出

四六判　天金美本　五〇六頁　寫眞三十三葉入　定價貳圓　送料二十四錢

大文豪の生活、藝術態度を本書によって了解せよ!!
忽四十版

室伏高信著

大衆時代の解剖

文明の沒落 第三卷

新しき時代―現代は大衆の時代―大衆によって總てが動く。一切の學問、藝術は大衆を目標として動く。だが人類はこの大衆時代に於て果して何の文明の或階段に到達し得るだらうか？我が文明批評家の雄室伏氏はこの疑問を提げて大衆時代を俎上に操縦の鋭いメスを振った。この文明のより新しき傾向を把握し、人口問題、帝國主義、及び大衆社會の三方面に文明史的意義を明かに」せんと試みた一書が、より高き創造的文明を渴望する人々に語るものは當然である。

定價壹圓　送料十六錢

農學博士 小野武夫著
農村研究講話（七版出來）
定價壹圓五拾錢　送料十八錢

發行所 東京市芝區愛宕下町　振替東京八四〇二番　電話芝(43)一二二一番～一二二四番　改造社

人生如何に生くべきか

日本大學文學部講師 石丸梧平氏著
▽四六判函入 ▽參百五十頁 ▽價一圓廿錢
やさしい言葉で人生の根本問題を語る
（內容一斑）
第一篇 學問とは何ぞや。第二篇 人間は何處から來て何處に行くか。第三篇 人生如何に生くべきか。

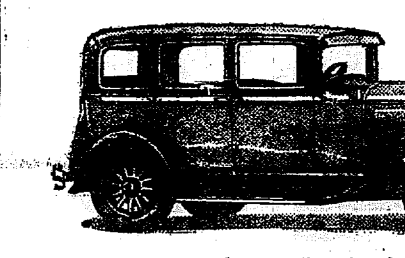
石丸梧平個人雜誌 人生創造 二十錢
石丸梧平編輯 生きて行く道
この一冊を通して人生のあらゆる喜を生活し得るであらう。
發行 東京市神田區裏猿樂町二番地 人生創造社

戀愛・結婚・夫婦生活

卸賣相場表進呈
果樹苗木一切
井上植木
金岡養樹園 滿鮮支部

模範全乳
東亞牧場（電本二五二番）

カモス齒磨
のみのコバタ
ゆめゆめ疑ひあるべからず……用ひて三日なれば消浮無垢の齒！



ERSKINE　Studebaker

比較研究下されば
スチュードベーカー
を御買ひになるより外ない
世界一堅牢強力なる上に新型は外觀も目立て美しくなり乘心地の良化とガソリンを節約せる獨特の新裝置が加へられ實際の値打に比し賣値が如何にも安い

スチュードベーカー特製の中型
アースキン
大衆向として頗る經濟的で美しい便利な六氣筒最新式

日本總代理店
梁瀨自動車株式會社
朝鮮京城府太平通三丁目　電話本局二八九三番
支店 大阪・名古屋・博多・横濱・仙臺・京都・廣島・岡山・京城・新義州 出張所

ユアサ乾電池

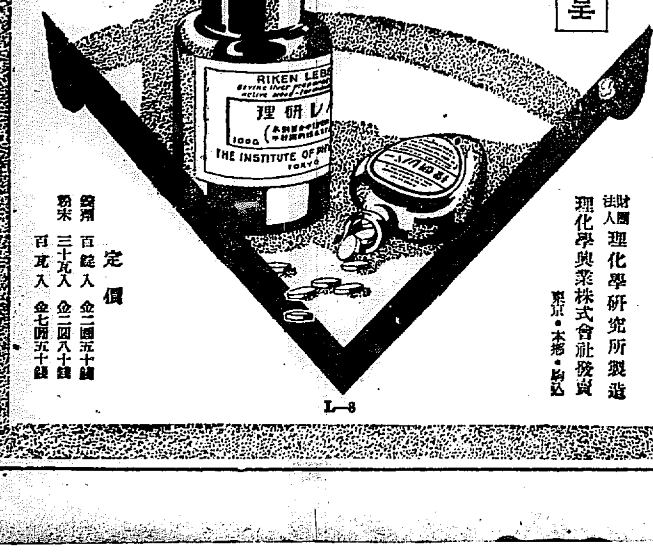
ラヂオ用
YSB
湯淺蓄電池製造株式會社

京城荷札

新着案內
京城明治町 森書店

醫學博士 二宮亮吉
產科婦人科
二宮病院

造血新劑
理研レバー
文獻說明書進呈
近時治療界興味の中心となれる肝臟製劑にして理化學研究所中原醫學博士の發明に係り血球生成を促進する新造血劑なり
適應症
一般貧血、皮膚蒼白、食思不進
貧血に伴ふ諸症狀、胸內苦悶
疲勞倦怠感、四肢冷寒



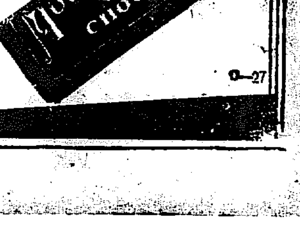
定價
錠劑 百錠入 金二圓五十錢
粉末 三十瓦入 金二圓八十錢
百瓦入 金七圓五十錢
財團法人理化學研究所製造
理化學興業株式會社發賣
東京・本郷・駒込

全國藥店にあり
東京日本橋三共ビル 參昌製藥株式會社

美は健康にあり
拓け！
チョコレートの榮養價により
御身の秘れたる健康美を!!

森永ミルクチョコレート

一個五錢・十錢・廿錢
本品の榮養價
二、一六〇カロリー
王子牛乳の三倍



貴院本會議【午後】

選擧干涉、直訴の 法律的解釋質問

【東京電話】十三日の貴族院本會議は午後二時十分午前に引續き開會、湯淺倉平氏の質問に對し

原法相 再び檢事局の公平な檢擧を爲すため昨年の總選擧における違反事件の不起訴件數につき總數千二百十五件內民政黨關係は百八十八件政友會關係は百七十一件で不起訴數においては民政黨が多いと述べれば、湯淺氏更に

選擧終了後の檢擧は選擧其のものとは別問題、檢擧の公平不公平を立證するには選擧當日までの檢擧數に依らねばならぬ

と昨年二月二十日までの檢事局起訴數政友六三件百六十四名、民政四六〇件一千七百七名を列擧して檢擧の不公平を難ず、これに對し原法相また自說をとつて動かぬ爲、湯淺氏選擧當日までの兩黨違反件數並に起訴數公表を迫るも、原法相なほ應ぜず、湯淺氏法相の態度を責めて內務大臣に矛を向ける

橫山警保局長 選擧取締りの公平なりしや否やを總數側から見るに、數字のみに拘泥を以て論ずる事は困難であり不適當と思ふ、矢張り事件の直相搜査の實際に基き、判斷せねばならぬ

湯淺氏政府の答辯に不滿の意を表し、質問を終る

泉二刑事局長 過般淸水小一郎氏の質問された直訴事件は不敬罪にならぬかとの點に就いては直訴行爲は、直に不敬行爲と判斷すべきでなく、不敬意思ありや否やに依り決すべきである、昭和三年度には直訴事件が十件あつたが不敬罪に當るものはない、尚不敬罪の場合は刑法七十四條及六條請願令六條に依り處理さるべきである

と答ふれば、この時議長、例によつて許可を求めて志水小一郎氏登壇、特に司法權獨立と檢事の搜査權限の關係、刑事警察組織改訴と不敬罪との關係等につき質疑を試み、更に

志水小一郎氏 貴族院有志が司法大臣を訪ひ司法權獨立を建言したが內容如何又當局の態度如何

とたゞす

原法相 建言の要旨は、從來の司法事務は適當に就き將來も此の方針で行つて欲しいと言ふので當局も從來の態度を變更することなし

志水氏更に泉二刑事局長に白川各大臣等と直訴事件につき質疑を促し再び直訴問題の解釋につき說明すべく次いで

三土藏相 過般私の不在中に加藤政之助君から『三土は財界が好轉に向つたと言ふた』との御意見があつたやうであるが今日の財界は除々好轉に向つたと信ずる、成程昨年度入超額は一昨年度より多かつたが、之れは生糸安の結果で糸價が稍に復すれば、又日支交涉成立せば、入超額は減じ、我が經濟界は漸次良好になると思ふ我が財界の好轉が阻止せられるは一昨年の財界混亂が原因である、加藤君は豫算の膨脹、公債の增加を理由とされたが豫算の膨脹は世界の風潮で、其の膨脹率に於て我が國は列國より少く、公債も財界混亂の爲めの分が大部で其他は事業公債に過ぎないから之等は加藤君の言ふ如く財界好轉遲延の主因ではない

加藤政之助氏 豫算の膨脹は世界の大勢と言はれたが歐洲大戰の影響を受けた歐洲諸國と、之れを受けなかつた我が國とを比較して立論するには不贊成である公債發行も中抑すべき確乎たる財源あらば已むを得ぬが、其の財源なくして發行するに於ては遠からず公債額は百億に達するに至らう

三土藏相を反駁して自說を固持し次いで中橋商相より燃料研究所の事業擴張計畫等につき過般の加藤氏の質問に答へ

加藤氏 石炭よりも石油製出の事業に就き政府の努力を求め度い

中橋商相 朝鮮に於ける研究の結果石炭二噸より石油一噸以上を得る確信を得たと答へ午後四時十五分散會

段の個々彈劾案その他の追擊戰は右案の審議後に開始する段取りで幹部は判斷をくだいてゐる

親任式 十四日擧行

兩樞府顧問官

【東京電報】新任樞府顧問官石井菊次郎子、および鈴木貫太郎大將に對する親任式は十四日午後一時擧行されることに決した

帝都不安決議 けふ兩院上程

開設以來最初の事

【東京電報】內相彈劾の意味は含めずに帝都不安の決議案を愈々明日兩院同時に上程することゝなつたがかゝることは議會開設以來の

出來事として非常に興味を抱いてゐる

本日の兩院

【東京電報】貴族院は十四日本會議を開かず午前十時より豫算總會を開く、衆議院は午後一時より本會議を開く豫定である

貴族院は飽迄も

讓租案審議未了の肚 近く此旨首相に通告せん

【東京電報】研究會の靑木子同和會の倉知鐵吉兩氏は最近田中首相に對し貴族院は委讓案に對し審議未了のはらである旨を通告した模樣で兩案に對する貴族院の空氣は容易ならざるものがある

海軍側と讓租案

增艦計畫實現の爲に 握り潰しを希望

【東京電報】增艦計畫の支障を憂慮して海軍側一部では委讓案は衆議院を通つても貴族院において握り潰さることを熱心に希望して居るとのことである

首相、床次氏を訪ねて 讓租案で諒解を求む

旁々今日迄の援助感謝

【東京電報】田中首相は十三日午後四時半麻布の私邸に床次竹次郎氏を訪問し不信任案の否決および讓租案の通過につき新黨俱樂部の援助を感謝したる上新黨側から反對意見を示してゐる兩稅委讓案および今後の重大問題につき援助を求め更に貴族院の情勢につき意見を交へ二十分後辭去した

援助のお禮に行つた

田中首相語る

【東京電報】先日來豫算案や對支問題不信任案等で床次氏も隨分色々內輪の事情が煩さかつたに拘らずよくこれをまとめ政府の爲に盡くしてくれたのでその御禮に行つた譯である、會談中に中西氏の脫黨問題等についても自然話がおよんだが讓租案や選擧區制問題には全く觸れなかつた

讓租案に對する 床次氏の觀測

衆議院は通過しても 貴院は逆睹す可らず

【東京電報】兩稅委讓に於ける新黨の態度は總て聲明せる如く、その時期にあらずとして反對の態度に出づるは明白なる事實であるにも拘らず、最近新黨の一部に床次氏は兩稅委讓に贊成すべしとの說を流布するものあるが、これは全く謬說であつて、本問題に關しては如何に新黨の諒解を求めんとするも不可能である、又床次氏は讓租案は下院は極めて僅少の差で通過するかも知れないが貴院においては絕對に通過せず、握り潰しか或ひは否決の運命に陷るべしとの觀測を下してゐるやうである

政府、閣議を開いて 貴院對策凝議

讓租案樂觀を許さず

【東京電報】政府は十三日午後院內に臨時閣議を開き、貴族院各派の情勢を持ち寄り讓租案につき協議したが

一、優諚問題 に關する決議案を愈々上程するか否かは、本日午後の貴族院各派交涉會の結果によつて判明しようが若し上程に決した場合、政府としては

案の內容を聽い意味にする諒解を求め、萬一議會を通過しても首相の進退を考慮すべき事のこともなく、當に閣議で決した方針に基き當時の事情を說明し已むを得ざるゆゑんを明にすると共に、今後斯かることなき樣注意する旨を述べる位にとめる

一、地租委讓 に對しては目下貴族院內にも通過見込ありとするものと、審議未了とならんと見る向きとあるが研究會の緣側前日の如くにあらず更に會內に靑木信光子遊佐子等が審議未了とする意嚮をもつてゐるとも傳へられ、案の前途樂觀を許さず、今後全力を傾倒し本案通過のため各方面に對し、諒解を求める必要がある

といふに一致した

個々の彈劾案は 委讓案審議後

民政主力を 同案に注ぐ

【東京電報】民政黨では讓租案は衆議院を通過しても貴族院を通過し得ないと確信してゐる、よつて同黨は委讓案の否決に全力を注ぎ確定議案たるいはゆる第二段第三[illegible]

日本軍撤退後の 山東沿線治安維持

馮玉祥氏の部下之に當る

【北平十三日發電】馮玉祥氏勢力下の南京政府は日本軍撤退後、山東沿線治安維持に當たるべく國民政府の訓令に接し、左の如き準備をとゝのへてゐる

一、日本人の居住營業等に關する調査
二、治安維持に當る可き警察官一千二百名、憲兵八百名の募集並に訓練
三、日本軍撤退と支那官憲引繼ぎの際設けらるる日支委員會の支那側委員選定
四、日本人に口實を與へざるよう直屬軍の動亂計畫を充分取締ること

公使館區域回收は そう簡單に參らぬ

和蘭公使語る

【東京電報】公使館區域回收問題につきオランダ公使オーデンクック氏は語る

北平市政府側が回收の意思あることは聞いたがまだ王正廷氏より正式の提議に接してゐない、外交團としては各國夫々複雜な關係があり、條約上重要な引掛りもあるから、オイソレと支那側の要求に應ずる譯には行かない云々

芳澤公使作成中の 妥協案內容

目下政府に請訓中

【北平十二日發電】芳澤公使は濟南事件日支交涉の局面打開策として大要左の如き妥協案を作成し目下本國政府に請訓中であると

一、事件の陳謝及び損害賠償の解決につき實質的に日本側の主張通りこれを容認する諒解の下に形式は支那側の主張を容れて共同調査委員會を組織すること
一、事件の解決と撤兵の關係については日支双方にとつて都合の良き解釋を下し得る樣双方の體面を重んずる案文を作成すると

從つてもし日本側內論の意見がこの折衷案に一致するときは、交涉は現在の望みを生ずることになるがすでに日本側の主張を通してゐる支那側がこの案にのつて來るかどうかは余程問題とせられてゐる

馮玉祥氏下野說

官職を振り捨て、外遊の意を仄かす

【北平十三日發聯合】外交部に達した報道によると馮玉祥氏は病氣を理由として政府要職を辭任し國外遊歷の意圖をもらしてゐたと

色氣たつぷりだが 當分再開の望薄し

王氏南京行を兩三日延ばして 日本の申出に期待を掛く

【上海十三日發聯合】日支交涉停頓狀態を打開に導かんとする空氣は目下の處更に見えないが王正廷氏は十三日南京出發の豫定を變更し、二、三日上海に止まる模樣である、右はこの間に日本が新提案をもたらして、交涉再開を希望してくるに期待をかけ自發的に南京行を延期したものといはれてゐるが他方、蔣介石氏も上海にあり、かつ舊正月でもあり、旁々差しあたつて要件もないから、二三日南京行を延期したに過ぎないといふ[illegible]てゐる、いづれにしても日支交涉は今明日中に再開される樣子もなく依然停頓狀態を續けてゐる。なほ王正廷氏は十二日蔣介石氏に會見し交涉の經過につき報告した

蔣氏來滬

使命全く不明

【上海十二日發聯合】蔣介石氏は十二日來滬した、鄕里浙江省奉化の展墓の爲とも傳へられてゐるが用務その他については不明である目下王正廷氏も滯在中で日支交涉[illegible]

京城府內 讀者大福引

規定

一、福引券は郁文堂、盛文堂兩服賣舖から四月十日までに屆けます（二ヶ月以上の月極讀者に限る）
二、御面倒ですが福引券に住所氏名を記入して配達人にお渡しください
三、抽籤は五月五日本社にて盛文堂並に市內讀者三名立會の下に公平に行ひます
四、當籤決定と同時に紙上で發表いたします、景品は福引券と引替に御渡しいたします

景品

一等	上等三方桐簞笥	二本
二等	上等茶簞笥	五本
三等	上等長火鉢	八本
四等	鶴特製壹斗入樽詰	十五本
五等	本社特製浴衣地	二百本
六等	化粧品カテイフード	四百本
七等	石鹸入	參千本
等外	レート共鳴石鹸	當籤外全部

全部からくじなし

昭和四年二月

主催 京城日報社

後援 盛文堂新聞舖 郁文堂新聞舖

優諚問題は結局 「叱り置く」程度か

貴族院各派交涉會

【東京電報】貴院各派交涉會は十三日午後一時研究會優諚問題につき昨年六月三日に行つた提議共同聲明

水野前文相の進退に關し田中首相の取りたる處置は輕率不謹慎の甚だしきものにして職制上缺ぐる處あるものと認む

を今議會の決議となすべきや否やについて協議したが結局賛否を保留として各派總會に諮ることゝして五時散會したが要するに昨夏の共同聲明の手前一應問題に出發ししかり置く程度の決議案は各派一致で成立する模樣である

十二日以來 津浦線開通

【濟南十二日發聯合】濟南事件以來不通となつてゐた津浦線はいよ／＼十二日から開通した

ギリシヤ議會 對伊條約批准

【アテネ十二日發聯合】ギリシヤ議會は十二日ギリシヤ、イタリー修交仲裁條約を批准した

ことゝならう

恰度の際でもあつて、この際氏の來遊は注目されてゐる

自作農裁定案

成案を得て近く提出

【東京電報】政府は自作農創設案を一日も早く議會に提出せんと努めし十三日貴院本會議後三土、川原兩相間に打合せを行つたがその結果田中首相は二三日中に提出案に裁斷を與へこれを下院に提出のはず

朝鮮簡易保險法

愈よ十三日衆院に提出

【東京電報】政府は十三日衆議院に左の朝鮮簡易生命保險特別會計法案を提出した

一、朝鮮簡易生命保險特別會計法案

第一條 朝鮮總督府に於て簡易生命保險事業を經營するため特別會計を設置し、その歲入を以つて歲出に充つ

第二條 本會計に於ては、保險料積立金より生ずる收入每年度豫算の定むる所により、朝鮮總督府特別會計より繰り入るゝ金額及び附屬雜收入を以つてその歲入とし、保險金還附金、事業取扱費繼續其他の諸費を以つてその歲出とす

第三條 本會計に於ける歲入總額の歲出總額に超過する金額は、之を積立つべし、本會計の歲計に不足あるときは積立金より之を補足すべし

第四條 本會計に於て仕拂上現金に餘裕あるときは之を大藏省預金部に預け入るゝことを得

第五條 政府は每年本會計の歲入歲出豫算を調査し、歲入出總豫算と共に之を帝國議會に提出すべし

第六條 本會計の收入支出及び積立金の運用に關する規定は勅令を以て之を定む

附則

本法施行の期日は勅令を以つて之を定む

自己負擔額 五百餘萬圓

恩給の自己負擔と 減債基金の自己負擔 背負ひ切れぬ重荷

【東京電報】國稅委讓の補塡財源として十二日の衆議院稅制委員會で三土藏相が發表した所によると、朝鮮特別會計關係のものに各特別會計減債基金自己負擔一千八百萬圓と各特別會計恩給自己負擔の六百萬圓があるが、恩給自己負擔は朝鮮總督府にあつては總支出額五百餘萬圓の三分の一に當たる百七十余萬圓を負擔するものであり、減債基金は從來一般會計は國債整理基金特別會計法により一般會計と特別會計の公債を一丸として前年度はじめにおける公債額の一萬分の百十六以上を減債基金に繰入れてゐたものを特別會計の公債は各特別會計においてこの減債基金の繰入をなさしむることにするものである、朝鮮總督府における公債額は約三億圓であるから右國債整理基金特別會計法により一萬分の百十六を負擔するとすれば一ヶ年三百四十八萬圓を要し、恩給の自己負擔の分これに加ふれば五百十八萬圓の多額に達し全く總督府

豫算 の現狀からは到底背負ひ切れぬ大負擔であり兩稅委讓による本府豫算におよぼす影響も甚大である、しかして本府側では若し政府の大方針の下にこれを總督府の特別會計に押しつけらるゝ場合はそれだけ補給金を增すか公債を增額するかの二途を選ばねばなるまいといひ、兩者の補給金は一般會計の現狀、兩稅委讓等の關係から到底望み得ぬから公債增發の一途に望みをかけられてゐる

運送合同問題

會社と荷主側代表が 十四日に會見協議

運送合同問題が愈々直下解決の曙光をみとめたので、運合關係者は協議の結果先づ第一に荷主側の諒解をうるため十三日午後荷主側と會見諒解を求めることになつてゐたが、何分荷主側は委員が十三名もをつて、取敢上短時間で集合出來難いので、十三日夜吉田秀次郎氏が運合側を代表し、先づ荷主側の戶島運送改善委員長の諒解を求め、河合その他委員にもそれ／＼諒解を求めたが、十四日は正式に荷主側の主なる人々を招き懇談し、內案を提示してその諒解をうることになつた。右について

荷主側の戶島委員長は語る

運送合同は荷主側の立場を充分考慮し、理想的な運合會社をつくるなれば反對はしない、たゞこの問題は京城だけでなく全鮮的に荷主の利害關係が深いので、京城のみ諒解すればよいと云ふ譯に行かない。由方荷主側のことも充分に考慮しなければならぬと思ふ。具體案は見ないが、先づ案を見た上でなければなんとも云へないが、運合側でも今度こそ纏まらなければ困るだらう、昨日（十二日）平田國際通運専務は臨ることになつたと聞いてみたが、けふの話の模樣ではトン／＼拍子に行つたもので、適當な案が出來たものと思つてゐる

愈々鰯油檢查開始

七萬圓を追加要求して

年額五百萬圓の產額を有する鰯油の檢查施行の可否は過般來本府で主催された水產檢查官會議に本府から諮問した所、各檢查官において鰯油檢查の必要を力說し又當業者側でも切にこれを希望する所から本府では四年度早々からこれを施行することとなり種々實行方法を研究中であつたがいよ／＼其經費を得て目下關係方面と折衝中である、この檢查施行のため檢查員十余名增員の外各種これに關係する施設を要しその經費七萬圓余は追加豫算として要求すべく東上中の草間財務局長に交涉中であつたがこれも無事諒解を得る模樣である

東電社債借替

【東京電報】東電は米國資金の低利なる機會を捉へ千萬圓（七分）を漸次低利に借替ふる爲目下三井銀行その他と交涉中であるが十七日臨時總會を開き社債九千萬圓募集の件を附議する

富士製紙 三千萬圓借替

【東京電報】富士製紙會社は近く臨時總會を開き舊來の社債七分利附三千萬圓借替のため六分利附社債發行に決定し、興業銀行その他との間に借替契約がなつた

辭令【東京電報】

任道參與官 道參事 宮田 貢

任道視學官（七等） 道視學官 公立中學校教諭 阿部 吉助

任公立高等女學校長兼教諭（七） 野々 [illegible]

任公立實業學校長兼教諭（七） 稱守 伊與 重蔵

依願免本官 [illegible]

鮮銀券 更に收縮

一億千萬圓臺割

連日收縮を續けて居た鮮銀券發行高は十二日更に發行高一億八百萬圓に激減し、前年同期の發行高に比して五百四十一萬四千圓の膨脹を示した、右發行減少の原因は舊正關係および鮮內における米安による鮮米移出の不振、北鮮方面における內地搬出原料の大豆が動かぬこと、滿洲における米安影響による穀物の肥料が動かぬこと等、諸取引閑散、物資の移動不振等によるもので、卽ち物資の動かないことは必然資金の減少と共に資金の伸縮が少くなつた證である

支那關稅 解決方電請

商議聯合會が

朝鮮商議聯合會では國民政府の關稅問題に對する全鮮各會議所の意見を取纏め朝鮮商議聯合會長の名を以て速かに滿足なる解決方に關し今十三日左の如く總理大臣、外務大臣宛發電した

『支那輸出稅徵收の件は愈々來る十六日より實施する旨安東稅關に於て確告せる由右は對滿貿易上至大なる不利益なるのみならず不法行爲に對しては速かに嚴談の上至急解決せられんことを望む

●京日●監査役辭任 大阪商船京城支店長岡田永太郎氏は大阪商船の専務取締役に昇任したので朝鮮監査役は來期任期滿了を機とし辭任することに決つたと

茶話

帝國議會開設以來內閣不信任案の上程せられたことは第十一議會の明治三十年十二月二十五日の一回を以て嚆矢とす▲この時の議長は今の鳩山內相の先考鳩山和夫氏で、時の內閣はいはゆる松隈內閣で、興論の攻擊は極度に高調せられてゐた▲當時不信任案の提出理由を說明すべくその役目をつとめたは當時在野黨の領袖で、馬伏波と呼ばれた鈴木重遠翁であつた▲議長にさしまねかれて登壇、不信任案の朗讀しまさにその理由說明に入らうとする時、鳩山議長は起立、たゞ今詔勅が降りました、と嚴かに宣告した……かくて第十一議會は遂に解散せられたのであつた▲今や二十餘星霜當年の猛者連も多くは鬼籍に[illegible]

人

◇山澤和三郎氏（東洋高等調査課長）十三日より六日間の豫定にて釜山、大邱方面へ出張

◇村場榮助氏（專賣局技師）十三日朝大邱へ出張

會

醇和會員音樂大會 京城師範學校內醇和會主催の下に同校醇和會員第三回音樂大會は十六日（土）午後七時より長谷川町公會堂に於て開催

全鮮競射大會 朝鮮大優勝旗爭奪戰と個人競射大會は朝鮮新聞社主催の下に來る十七日（日）京城漢水町以南の地に於て開催會費金一圓詳細は朝鮮新聞社又は朝鮮弓友會に就いて問合はせられ度し

◎經濟◎

◎株式◎

大株短期引 後

大新	八十九圓四〇	（卅錢安）
鐘新	百四十二圓二〇	（四十錢安）
日產	五十九圓	（四十錢安）
東新	百六十二圓七〇	（五十錢安）

◎期米◎

各地期米後場止

▲東限 下關二八、六七▲桑名十一、二六〇二十二番〇一▲名古屋二八、八八▲金澤二七、一一▲熊本八〇、九▲大阪最終節四十六錢（一錢安）

大阪期米市況 後場村[illegible]林傳上納共贖買崎賣り開米、[illegible]三木買出四十四錢と一丁安に始まり商內漸に四十錢と下值二四十五錢と戾し更に四十六錢と乘せ四十七錢と下繼つて大引せり

鮮內延べ（十三日後場）

		寄付	大引
●釜山 出來高 一、九〇〇石	二 中	[illegible]	[illegible]
	二 來	[illegible]	[illegible]
	三 中	[illegible]	[illegible]
	三 來	[illegible]	[illegible]
●大邱 出來高 四、二〇〇	二 中	—	—
	二 來	[illegible]	[illegible]
	三 中	—	—
	三 來	[illegible]	[illegible]
●群山 出來高 [illegible]石	二 中	—	—
	二 來	—	—
	三 中	—	[illegible]
	三 來	—	[illegible]

市況

鮮魚保合 市中鮮魚相場は入荷依然少ないが賣行夫々の爲大閑前日と變らなかつた。而して水揚高は三千四百二十九圓七十錢で貫數は千二百四八貫であつた。（單位關十貫匁）

▲タイ一二〇▲アマダイ五〇▲ベニダイ六五▲チヌダイ六〇▲コダイ七五▲モエビ一三〇▲シメイ一五▲ヒラス五〇▲カキ一三▲サバ二〇▲アヂ二〇▲コノシロ二五▲メバル二〇▲ボラ二五▲テナギ二〇

資本金五百萬円 朝鮮火災 本店京城朝鮮

謝類燒御見舞 李斗用商店 京城府三丁目 電話本局二六一七番 倫常來の場所にて引續營業致候間御引立願上候 雜貨、コルク、空缶空壜、ムシロ 安本商

謝近火御見舞 金物商 近藤安吉 京城本町三丁目 電話本局長一五六一二番

謝近火御見舞 京城府壽町四三 橋川克彥 電本二八〇番

謝近火御見舞 京城府本町三丁目 株式會社平戶商店 京城支店 電本七五一番

謝近火御見舞 京城府大和町一丁目 下田洋服店 電話本局三七六二番

謝近火御見舞 京城本町二丁目 池尾商店 電話本局三七五〇番 振替京城二七三一番

謝類燒御見舞 京城劇場內 都食堂部

謝近火御見舞 京城府本町三 佐藤傳市商店 電本一四一八

謝近火御見舞 京城府本町三ノ四五 小林嶺川 電話本局二四一番

謝近火御見舞 京城本町二ノ五五ノ一號 金光教京城教會場 電本四一二三番

議員の低調

第五十六議會の衆議院における在野黨の質問は國民の待望を裏切り余りにあつけなかつたと觀せざるを得ない。何となれば政府の施政方針と在野黨が攻撃するところの政綱政策とを冷靜に比較するに取立てゝ根本的對立を發見し得ないからである。殊に既成政黨が唯一の旗印とする對支外交問題においてすら其の深刻な攻め道具は持ち合せないからである。即ち政策問題に付ての堂々たる太刀打ちは最初から勝味のなかつたことを國民は周知した。[illegible]

り合ひは輿論の注目を惹いたのであるが、しかしこれとて貴族院におけるものであつて衆議院ではないのであるから論外といはねばならぬ。

◇

議會政治はいはゆる政黨政治であり人格政治であると同時に責任政治であることを高唱しながら政黨のためには淺ましき醜狀を暴露して議會の神聖を冒瀆するはわれ等國民の名において遺憾の意を表せざるを得ぬところである。

殉職消防手を悼む

十三日[illegible]

制度改正と議員公選問答

守屋氏の質問と池上總監の答辯
豫算委員會の速記錄から（一）

二月七日衆議院豫算委員會第三分科（朝鮮總督府所管）において、守屋榮夫氏と池上政務總監との間にまた地方制度改正問題が質問應答された、その要點を同委員會速記錄より摘錄すれば左の通りである

守屋委員　私は朝鮮總督府の豫算に付て御質問を致したいと考へます、其前に三統治方針に付て承りたいことがございます。[illegible]

池上政府委員　[illegible]

守屋委員　朝鮮の地方制度改正の考を以て、殊に今あります諮問機關、協議會を諮問機關の位置から議決機關に上げせやうとして、調査されて居る、其議決機關と云ふことに付ては、[illegible]

池上政府委員　[illegible]

前年米穀需給圓滿に行はる

一人當消費一一三八合　持越高は七八四萬石

【東京電話】内地米穀需給狀態について[illegible]

供給方面

一、前年度よりの持越高	五、七七五
一、全國各府縣産額	六二、一〇四
一、輸入額	一、七七三
一、朝鮮米移入額	七、〇六九
一、臺灣米移入額	二、四三〇
合計	七九、一二二

需要方面

一、外國への輸出額	三八
一、朝鮮への移出額	七三
一、臺灣への移出額	二四
一、樺太への移出額	三〇
一、消費額（内地人口六一、七八六、〇〇八）	七〇、二九九
合計	七一、二八一

[illegible]

中央金庫の業務擴張計畫

八條理事長の就任を機會に積極的方法を採る

【東京電話】[illegible]

犯罪と豫防に就て（三）

放送要領　藤田乙次郎

[illegible]

帝國教育會の思想問題調査

社會政策決議十三項

【東京】[illegible]

女高師の昇格

氣勢を殺がる

男子師範大學の實現で當分望みは薄い

【東京】[illegible]

女子青年團の指導講習會

三月十二日より五日間東京で開催

【東京】[illegible]

三倍增殖計畫

淮陽の麻布

[illegible]

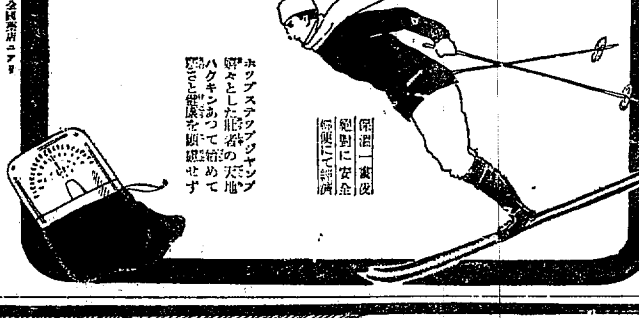
二十一世紀の京城見物（三十九）

秋洮生

[illegible]

訂正　昨十三日附朝刊本面へ（三面）に記載の斎藤商局長の訓示の誤りに[illegible]

895



資本金　壹億五千萬圓
株式會社安田銀行京城支店
京城府本町二丁目

歯痛と頭痛
神經痛とロイマチスに
のんで効く
回効散

全國有名藥店にあり
東京・大阪　本舗　森田製藥所
東京　津村敬天堂
上海　東亞公司

釜山の瓦電 ～を廻る人々～(完)
期成會の猛者 一騎當千の人々
十二萬府民を善導せよ
釜山 默戀坊

釜山の瓦電をめぐる人々も殆ど申し盡して來つたが、更にここに見逃すべからざる人々に池田錄次郎、岡部治郎一郎、西村浩次郎、小原爲、川島喜與、竹下隆平、安武千代吉、矢頭伊吉、山川定、芥川完一郎、金一龍の諸氏があり何れも一騎當千の猛者であつて、戰ひの第一線に立つ期成會の幹部たちである。わけてわれ等十二萬府民の同情と感謝に堪えざる人は芥川完一郎氏であつて、同氏は痩軀の鶴い犠牲者として氷雨降る夜、冷かな留置場へ一日なり二日なりを過ごして何等かの收穫をうけた、もちろん攝然この稿において述べたやうにこの問題は思想運動でなく、經濟運動として一種の商行爲であつて見れば彼らに官憲の圧迫する筋合のものではなく、從つてこの問題のために檢束される道理はないはずであるがこうした事のあつたことはまことに氣の毒である。氏は變質家の醫であつて、以前は慶南醫校か何かの校長をも勤めた人であるが、それにしては珍しくも無慾恬々たる男である。まさに期成會の錚であらう。

◇ ◇

同氏が錚であれば、これに肉をつけたるが如き人に川島喜與氏あり體軀一入痩少ながら、かれの右肩は常に風を切り、一たび壇上に雄叫すれば水の低きにつく如く滔々として止まるところを知らぬは、どの雄辯家である。これはかれが醫師會長府民大會議長として、かつてはわが社にも幹部たりしことあり、最後には釜山日報の社長といふ椅子まで新聞記者としてその腕をねつた前身があるからであらう。同じくしても期成會の重鎭として彼我の認むるところ當然である。その他小原爲氏の如き以前は鐵道局職員として交通運輸の事になれば氏の右に出づるものなく、金一龍氏またそのむかし判事として頭に明るく更に珍しくも雄辯家である。安武千代吉氏辯護士としてさすがはそのいふところ堂々理路整然たり、西村浩次郎氏の醫學士、山川定の借川組合組合長、竹下隆平、矢頭伊吉、岡部治郎一郎諸氏の府協議員、池田錄次郎氏の學校組合議員を拉し來つてこれを一々敍耐すれば何れも多士濟々、釜山府の中堅人物として、それぐ頭ぎをなす人々である。

◇

これ等の人々が中心となつて、元來電氣問題以來幾度か府民大會は開かれて居る。そのたびに舌端火を吐き鬚を呼び、破れんばかりの號令はおくられて居るが府民大會の目的は結束を堅ふし十二萬府民が足並を揃へて、この當面問題に當面ふ行動に出づることの意を强ふするものである。從つて目的は目的として飽まで貫徹すべきである。たゞこゝに注意を要する事は十二萬府民を左に向け右に向けるべく最も適當なる人々であるが、ゆゑに、その責任も重大であり、從つて十二萬府民に誤りなからぬやう最も理想の方面に導いていたゞくことを希望せねばならぬ。それに對して完全に府民の目的が遂せられたとき、十二萬府民は感謝すべきである。この要さに一腕へ[illegible]の爲なれば讚か、惜まれぐちを叩きたいものがあらうぞ。こゝに期成會の幹部に對して感謝のゆゑんがあるではないか。

◇

やがて瓦電買收の日も近づきつゝある。十二萬府民が右に行くか左に行くかの分水嶺の日は近い。これが發表されれば或はあれか、これかと多岐亡羊。これは輿論を存する人間としては當然のことであるが、無條件で瓦電を依賴した以上は瓦電支店によれとか、或は否定してほのめかしたとてそれに聽かされる必要はあるまいではないか。いかに瓦電の要路者でもない限りは當面のであるので、恥にとがめる必要もないかも知れぬが、それよりもわれ等は數字の根據のあかつき、必ずその數字には根據がなくてはならぬと思ふ、その根據をきわめることが肝要ではないかと思ふ。十二萬府民に最も必要なことも又これである。六百萬圓なり八百萬圓なりがゆゑにその中間七百萬圓なりなどゝその調停案が出たらそれこそ大變である。十二萬府民は盲目ではないがゆゑに調停案にゴマ化されてはならぬ。又そうした馬鹿げた調停案も生れるやうなこともあるまいが、それに反してベラ棒に高く或はベラ棒に安く數字が出ぬとも限らない。瓦電も府民も肯定する數字であらねばならぬ。すなはち、それぐ根據のある合理的數字であらねばならぬ。合理的でないものは再び紛爭となつてもやむを得ないではないか。十二萬府民には何時でもそれだけの覺悟がなくてはならない。

◇

要は調停案に對する數字の根據を確めるにあり、これによつて雙方の態度は決定する。この稿を結ぶにつれてわれ等は期成會幹部に希望することはこの點である。根據なき數字は十二萬府民の肯定するところとはならぬであらう。期成會の幹部は又必ず、こゝに思ひを致して居るであらうことを信ずると共に十二萬府民も又府民各自のため足並を揃へてこの調停瓦電に進んで以上幹部の人々の月其にもおよぶ努力であつたが、すでに調停の氣成も近づいたやうに思はれるので、今回はこの稿をこれで結び更に將來機會を見て筆硯を進めるであらう

慶尚北道

綜合的の大運動場を新設
全鮮一を目標に近く大邱に實現

△今村知事は滯在中の運動の奬勵とこれに要する施設の缺陷に逸早く着目して大邱などの大都市に公設運動場のないことは大邱府として恥辱あるといふ意が前總督の一角から叫ばれる際になつたが今日當然生れ出づべくして生れ出でなかつた運動場問題は今回はいよく解決さるべく假案の後には理想的な全鮮にもその比を見ない一大市民大運動場の出現を見る豫定である。仄聞する處によると、京城、釜山、平壤の各都市の公設運動場を視察して材料を持寄りこれによつて研究を進め大體のプランをたて↓設計案を作製することゝなり十六日頃取あへず野球部をはじめ各部の委員四名が釜山に出張して同地の公設運動場を視察する事になつてゐる模樣である。運動場は東西各一ケ所宛同じく山町の新川堤に沿ふ荒蕪地と大邱神社裏の小池を中心とした處が候補地となつてゐるが現在では大邱神社裏が有力で、施設も野球場を見こして總額七萬五千圓を投じ野球、庭球、大野馬場をも一緒にして綜合的なものを設備するはずである(大邱)

銀行預金の利下げ困難

慶北道組合銀行の金利引下げ協定が成立したので大邱では從來の慣例に習ひいづれこれに追隨するものと見られて居るが朝鮮銀行は更も殖銀、大邱の如く地場銀行の多いしかも殖銀の勢力範圍でない現在において利下げ銀行は預金吸收のうへに非常な困難が伴ふ事は素より殊に金融組合との關係もあり金組が利下げせぬ以上この乙種銀行の利下げは相當の痛手をかうむることも事實である、要之にこの利下げは[illegible]とも大體なく益々苦境に陷るものと見なされてゐる(大邱)

一月の大邱金融界

大邱組合銀行一月末帳尻は預金八百七十七萬圓貸出し一千百五十一萬圓で前月に比し前者十萬圓を增加し後者において十萬圓減少した從つて當月の商況は緩慢にして金融狀況も新年早々のこととて上旬は預金の必要も起らなかつたが下旬に入りて舊正接近に伴はれ需要起り商況も資金の必要に迫られ懐み居た資金も資金の必要を感じ多少資金の需要を喚起した外貿易次手筋しはじめたのでこの方面に布その他の諸雜貨資金は回收の一路をたどり一般に不健全に[illegible]した(大邱)

強盜大邱に入る

十一日午前二時金泉郡金泉面山町雜貨商寺田酒店宅に拳銃を擬し金を奪ふた強盜がその後大邱に入りこんだ形跡があるとの金泉署の報告により十二日大邱署においては非常の警戒ぶりを以て搜査に努めてゐる(大邱)

金泉の紀元節

金泉小學校では十一日午前十一時三十分から祝賀式を擧行在鄕軍人分會では遙拜式を擧行後武術大會を催した

寺川校長還暦自祝

寺川大邱女高校長の還暦自祝宴は十一日紀元節の佳辰を卜し午後六時より榮天食堂において開催された、恰も同氏はこの芽出たい當日に朝鮮における教育者として出典教育者から還暦賀宴を受けたので式場はいやが上にも賑ひを呈し招待された百數十氏の來賓は一入寺川氏の德望をたゝへつゝやがて宴の席につけば寺川氏夫妻の感激に滿ちた挨拶ありそれに對し今村知事來賓一同を代表して謝辭を述べ益々自治國家教育界の爲に盡力ありたき旨を希望し寺川陽氏の發聲により寺川氏の爲に乾杯して九時過ぎ盛會裡に散會した、なほ同氏は當日參會者一同に自畫竹の扇を贈呈した(大邱)

忠清南道

名郡守伊闢氏を送る

三十余年の官界生活を去つて新に實業界に入る事に決し十六日歸東の途につく大田郡守伊闢龍俊氏を送る

◇

氏は明治二十八年北海道廳屬に任命を振出しに官界生活に入り三十一年神戸税關監吏、三十九年四月渡鮮統監府財務官補に任ぜられ爾來財務に任ぜられ併合と同時に府屬に轉じ大正十年二月郡守として大田に赴任した

◇

氏は性溫厚篤實郡民より慈父の如く敬慕され在任八ケ年間終始一貫郡治の爲に粉骨碎身[illegible]設置、道路改修、高等女學校、醫學校、大田神社、蠶種製造場の完成をつげなほ大田多年の懸案たる道立醫院の如き不眠不休その衝に當たり近く竣功を見る氏の功績の顯著なるは枚擧に遑あらず眞に惜別の情に堪へない

◇

氏は官吏として功成り名を遂げ八日付四等二級俸を下賜され郡守として最高の榮譽をになつて退官し

上日本勸業銀行株式會社の取締役として入社し光輝ある後半生を送るのである

◇

回顧すれば既往八年有余高等官の大田郡守として光輝に歴日を受けながら感足を四十度に開いて大田の狀況を諄々と說く溫容を再び見るの機何なきは寂し

◇

郷國を出でゝ二十四年餘を瞬つて郷に歸るといへども大田は氏の第二の故郷たり今後とも自重自愛大田の發展に寄與されむ事を望む ＝寫眞は伊闢郡守＝（大田）

大田局の貯金取集め
月二回に改善

大田郵便局では從來郵便貯金の取集めは局員それぐ受持區域を定め臨時出張して居たが今後は月十三、二十八、の二回に局員總出動の下に一齊に取集めをなす事に改善され八日各學校兒童をして各家庭へ左の印刷物を配附した

從來貯金勸誘に行く人は預め定めてありましたが都合に依り定めぬ事に致しましたが御不審と思召さるゝ時は御遠慮なく局員なるや否を御尋ね下さい局員たる事を證明するため局員章を何時でも御覽に入れ得る樣携帶さしてあります

江景の麻雀大會
一等は小島夫人

江景麻雀倶樂部主催京城支局後援麻雀大會は十日正午から西町福の家で開催出場者は各銀行會社その他の團體の紳士夫人連大田方面からの出場者約四十名プログラムの進むに從ひいよく白熱化し第一回戰において小島夫人は二、五九〇點の勝を制したるも第二回に大田の[illegible]氏に擬敗してやられ、第三回戰まで互に賑ひ激戰の結果を發表せしめ總點四、一二〇點で一等賞を得本社寄贈のメタルの榮譽を受け次ぎは三、四九〇點で大田の[illegible]氏二、七二〇點三等[illegible]氏二、二三〇點四等大田の宮地氏一、八六〇點六等江景の中原氏一、五〇〇點七等[illegible]金氏一、〇八〇點八等金鎭鎬氏九等八〇〇點西村氏十等でそれぐ賞品の授與終りて晩餐あり非常の盛況裡に午後八時散會した（江景）

道立醫院寄附金
二月末までに徴收

大田では大田道立醫院建築資金寄附金を昨年度負擔金七千八百圓を三年度大田面負擔額中特別に寄附金として徴收すべくこれが賦課標準について面長の意見を求むべく七日午前十時より面會議室に區長會議を開催したが面では直に納入告知書を發し二月末までを納期とし徴收する事に決した（大田）

大々的に害虫の驅除
南浦果實組合計畫

鎭南浦果物同業組合は近時著しき發達を遂げ果物栽培面積は鎭南浦および附近の陽谷、池雲、大代、金谷の各面にわたり五百四十九町反歩におよびその收穫高價は九十六萬圓におよんでゐるが同組合加入栽培面積の擴張に伴ひ從來の病蟲害驅除用小型噴霧器による驅除撲滅術では到底これが目的を遂する能はずとてこの際アプロブッチ、褐斑病、赤星病、腐敗病、心喰蟲、葉捲蟲、金龜蟲、介殼蟲、生蟲類の大驅除を行ひ同組合生產物の品質を一層向上せしむると共にこれが增收を得べく計畫し鎭南浦附近の陽谷面、池雲面、大代面、金谷面に各一臺の大型噴霧器を備へ病蟲害の徹底的驅除を期すことゝなり道に對し同噴霧器購入および運轉費の補助金交附方を申請した

水電問題に關し亥角組合長に與ふ(三)
東津水利組合評議員 水電問題交渉特別委員 多木久米次郎

五ケ年を待つて得る最大料金四萬五千圓は一萬八千町歩に對當して反當僅かに二十五錢に不過殊に此水業の生命とも謂ふ不換金の此水を斯る廉價に投資するが如きは沙汰の限りと被存候水利九百四十萬圓の工事費は假令百六十萬圓の補助ありとするも尙且つ七百八十萬圓の巨大なる借款を負び此利子丈にても一ケ年約六十萬圓を要し資金の償却を加算せば實に九十萬圓以上の負擔を負はざるべからず而も永年に涉りての負債其間には天災地變あり物價の變動あり而も營農の改良甚だ不進歩にして現時尙研究中に屬し組合の前途決して一朝一夕を許さず而も東中公德的思想に乏しきが爲めに水の濫費必要水量の幾倍の用費を必要とし之れが取締は實際困難とも申すべく又十位の水は一萬八千町歩に對して一回灌漑の用量不足に不過而も水不足の場合最も甚しき害を蒙るものは下流に位置するものなり下流は水稅平均より一圓以上の重き負擔を強ひ尙且つ更に水の危險に脅かさるとは下流地主たるもの如何なる前世の因果によるものなるか誠意ある方面の同情を得度一事に之有候假令水量に危險を感ずる場合は之れを調節する事を得る權能を組合が保有すると雖も實際危險を感じたる場合は既に遲く悔を噬むも及ばざる既往にして殊に十月以後の降雨は例年極く稀れ承知の如く朝鮮は年天數十日に相當り候事決して珍しからず大雨なきを例とする實狀に鑑みても斯る契約は不安極まるものと被存候組合長とし假令極少にても組合の收入を圖らるゝ事は至極結構に候へ共斯く大圍にして水利の根本たる水量に不安を感せしめ而も收入とは申しながら却て害を招くが如き方法を取てせられざるべからざる必要何處に存するや若し眞に組合の利益を企圖せられんとするならば其方法多々可有之卽ち一例として現在組合の仕事は不當の修復なき限り閘門の開閉が主務なるに十數萬圓を計上する組合經常費は之れを節するの餘地無之候哉現に資金の水利は經常費反當四十錢内外と聞く當組合も少しく考慮して現在經常費を半減するとしても六七萬圓の負擔の輕減をなし得るにあらずや、組合係員百六十餘人は將來幾分減せられ候哉而も之れ等の人の中には最初より短期雇入條件のもの多きに不拘現在の狀態を保持せらるゝは如何なる理由によるものに候哉又金利に付ても借入金は平均七朱四厘なるも政府の分は五朱一厘なるを以て一方は九朱七厘に相當し且銀行も利下を斷行せんとする今日の情勢に鑑み非常なる高率と云はざるべからず今之れを可然方法を講じて借替をなすとせば恐らく六朱若くは六朱五厘にはいるべく假りに六朱五厘になりたりとしても三百九十萬圓に對し年十二萬五千圓之れを卄年、卅五年に通算せば組合として三百萬圓內外の利害に關する問題に有之無論賢明なる組合長として御配慮被下居り候事とは存候へ共未だ其實現なきを遺憾に存候尙全體工事既に竣工せる今日今尙六七萬圓の豫備金を保留せられつゝあるは何事に御使用の御考へに候哉御必要なき限り之を直ちに償還の途に御使用被下間敷候哉又九百四十萬圓の總經費中八、九十萬圓は利子として正味八百五十萬圓內外の經費中人件費として實に百三十餘萬圓を要し居り候今後千五百町步の外に二三千町歩の擴張も想像致されたる折柄今後の擴張工事については組合長の手腕に於て省き且つは能率を進むる實味に於ても代行會社の[illegible]方法を御研究以て前轍を踏まざる樣の御運用を望まし く候其他何より組合の利益を增進すべき途多々有之べく候[illegible]之等を放置し[illegible]組合を發せしむるの細なる延長に候哉も恐縮の至りに不堪候[illegible]

合に處する方法としての決意を以て組合の爲採決したる次第決して私利の爲に望む處に無之候へ共百萬圓を算出し高しとも思考せず又前述條件にて百萬圓を提供せば組合として有利なるは論なく組合と契約するに於ては事業計畫など抑も我等未前の問題より他道への電力配給も可有之又電力應用事業として窒素工業あり、カーバイト工業あり紡績業あり[illegible]決して[illegible]此等の爲に[illegible]

除去致度と[illegible]偏に相願度候は只々拙者の誠意を披瀝して以て組合の利益保護の御意志よりいたし相共に胸襟を開き妥當の御相談により協力一致適當なる御相談を相逢め度希望の至りに候最なる隱退の爲に此可侮にして而も前途幾多の難關の相横はり候此水利組合決して樂觀ま許さず候へ共本組合は組合長は勿論他の評議員に於ても地元總體に[illegible]富み且つは社會崇尙の位置にあらせられ候方も尠からざる次第に候へば互に協心戮力して俯仰天地に恥ざる公道に則り正義に悲み各位の御誠意と和衷的御活動に依り禍を後世に殘し不利益を千歲に傳へざる樣致度と存候宜しく御考慮相煩はし度ものに有之候右御參考迄卑意を表するの光榮を有し候

昭和四年二月五日 恐々頓首
東津水利組合評議員 水電問題交渉特別委員 多木久米次郎
東津水利組合長 亥角仲藏殿

咸鏡北道

焚き寄せ網漁法
本場の和歌山縣から許可方を懇請せん

北鮮漁場の焚き寄せ網漁法についてはすでに咸南において調査を開始したが、咸北でも漸く研究され、昨秋焚き寄せ網漁法の本場たる和歌山縣大地町より漁業組合役員を派遣し來たり淸津附近の漁場を調査せしめ、咸北當局においてこれを許可すれば將來焚き寄せ網漁業で咸北漁場に活躍せんとする意向を有して居り最近きくところによれば本年の漁期開始前に再び同組合役員が咸北地方に來り同漁法の許可について道當局に懇請すべくみられてゐる、しかし當局が許可するか否かは不明であるが、當局も研究中の模樣であるから許可するものとなればかつて咸北になかつた漁法が開始されて斯界に一大センセーションを與へるものとみられてゐる（淸津）

平安南道

大同江の改修 愈よ新年度から
・先づ最初は低水工事 水深を六尺とする

いよく四年度から着手される大同江改修について聞くに四年度には鐵道橋より下流松島山までの低水工事即ち同區間の水深を六尺とする工事に着手され平壤側の堤防工事は同五年度からとなるらしく五年度から着手されるとせば同工事の竣成期は五年度から着手される第二期計畫として船橋里側堤防工事と同時着手となり船橋里民の熱望は全く容れらるゝ譯である第一期計畫は四年度から着手し鐵道橋下流の低水工事を行ふと共に現平壤府側の堤防を工事として總工費九十萬圓を投じ二百萬圓を投じて着手しこれを三十五年に完成めんとするもので第二期計畫は五年度から鐵道橋より上流の高坊山までの低水工事着手と共に船橋里側の堤防工事に着手せんとするものであつたが平壤側の堤防工事着手が一年延期さるゝとせば鐵道橋上流の低水工事着手もおくれることゝなる模樣である（平壤）

金能元氏 道議員任命

さきに辭退した金能元氏の辭表はこの程受理されあらためて平壤府選出官選道評議員に任命された氏は人格者であり現に平壤商工會議所評議員、平壤府協議會員等の要職にある

合財袋

◇…安州、平原、順川の二萬五千町歩に跨る昭和水利組合區域の地積圖を取寫しの爲め近く東拓から林外三名の技術員を派遣す旨平安南道へ入電があつた

◇…鎭南浦の劍道家有地師範は角二段以下同道有段者六名を連れて十日來壤、午後一時から平壤警察署道場に於て同武道會員と試合を行つた個人試合は引分、對抗試合は鎭南浦側の勝となつた

◇…平壤憲兵隊構内に建設される故憲兵大尉外同隊關係西鮮三道の犧牲者約卅名の靈を祀る道境神社は歸冰と共に工事に着手し五月九日の憲兵創設記念日までに竣工せしむることゝなつた

◇…松井平壤府尹は十一日上城したが府尹の上城は電氣料金値下げに就て本府の諒解を得る爲めである十五日歸任の豫定

◇…森岡警察部長外三氏遞出の平壤電氣、水道料金値下府民大會は十一日夜公會堂で開催、森岡氏の演說あり同十一時過ぎ散會した

◇…朝鮮發明協會平壤支部設立に就て同會德田理事は十二日來壤、道商業課、商業會議所等と種々打合はせを行つた

全羅南道

光州町總代懇談會

光州各町總代懇親會の催は數年前から話題に上りつゝあつたがいよく[illegible]三氏の發起にて第一回各町總代の懇親會が紀元節の佳日を卜して午後六時から市內某亭において開催されたが二十一名の總代の內二三を除くの外全部出席し發起者を代表して[illegible]氏の挨拶あり次いで倉品面長一場の挨拶ありて懇談に入り談笑裡に歡談なきにも拘らず和氣藹々盛會裡に午後十時散會した、次回は櫻花の節野外において開催すと

松汀里面長表彰さる
十五ケ年間の勤續者

全南光州郡松汀里面長張安燮氏は十五ケ年間面長として勤續功勞あり今回知事より表彰されその授與式は十一日午後二時より光州郡廳樓上において行はれた

表彰狀
光州郡松汀面長 張安燮
多年職務に精勵し克く地方の開發に努め成績優良にして面の模範たり仍て金品を授與し其の功勞を表彰す
昭和四年二月十一日
朝鮮總督府全羅南道知事 從五位勳五等 金瑞圭

滿洲

間島雜俎

◇間島支那側海關では去る二月一日附の布告に基き輸出品には正税五分の外に同正税を折半した二分五厘の附加税を徴收し始めたので之れが影響を蒙る特產品の損害は甚大なりと見た間島輸出入商同業組合は去る七日緊急總會を開催した結果間島總領事館へ右附加税撤廢の要求方を請願して居るが一方支那側の徴收する二分五厘の附加税は本問題の解決まで抗議的に納付を爲すことに決した

◇延吉鹽務總局では此度管下の各鹽務局、官鹽販賣所に對し二月一日より官鹽の價格を一斤四百二十文に値上する旨示達したが此れに對する各官鹽販賣所の代表者は今の鹽價は仕入價格の關係もあり俄かに値上することも出來ない理由を具陳し當分は現在の一斤十六錢賣りを繼續して居るので之れが實施は相當遲延する見込みであるが鹽務局今回の示達は南北統一に依り國民政府からの訓令に基くものであるから遲かれ早かれ實施されるので一般人民の日用物資にも影響するであらう

◇例年結氷期に入ると間島から朝鮮內地に通ずるオランカイ嶺を往來する牛馬車が頻繁になるのを常として天圖鐵道の開通後の今日と雖も此の街道を通過する物資の搬出は相當多く續けられてゐた位ひであつたが本年は例年のそれに比し頗る減少で一月中に街道を通過した牛車は僅かに六百輛に過ぎず其の數は昨年同期の三千六百輛に比し半減の狀況であつたと見られて昨夏の水害が祟りし居るらしい

◇馬賊頭目閻廣の一派四十名は此の程全員を三隊に分ち第一第二隊は主として物資の強奪に當らしめ第三隊を本部として自衛の爲警備の役に當らしめ第一、第二隊の行動を容易ならしめる一方四、五名の者を皮革商人に裝はして局子街へ入らせたとの報がある

大連の紀元節

大連の紀元節は十一日午前十一時十分から邑事務所にて遙拜式擧行したが市內は舊正月でもあり活動館等は大入りであつた（大連）

地方集會

◇伊闢氏送別宴 退官せる元大田郡守伊闢龍俊氏の爲め大田官民有志は十四日午後六時料亭富士家に於て盛大なる送別の宴を開催する（大田）

◇伊闢氏送別晩餐會 元大田郡守伊闢龍俊氏の送別晩餐會は記者團は九日、白石大田面長は十日夫々盛大に擧行した（大田）

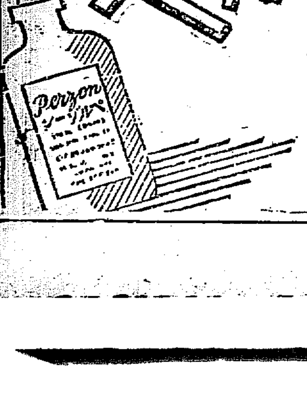
◇成興の歡迎宴 成興官民有志百餘名は十一日午後一時から府郡知事、松下警察部長を小學校講堂に招待、歡迎の盛宴を張つた（咸興）

◇大野警察部長披露宴 新任大野警察部長は九日夜新聞記者を北一樓に招待して新任披露を兼ね懇親の宴を催した（淸州）

地方人事

▲今村正美氏（慶北知事）十二日東上
▲洪永一氏（慶北參與官）十二日家族引纏めの爲め上城
▲吉永慶北社會主事 婦人會役員會式參列の爲十二日釜山へ
▲佐々木忠右衛門氏（資源道警察部長）南部各地視察の途九日來田大田道立醫院の工事進捗狀況を視察
▲松下新任咸南警務部長 初度巡視を兼ね挨拶の爲め六日來元九日迄滯在して各方面の視察及挨拶を濟まし九日歸任
▲稻田平南技師 水利組合に關する調査のため十二日江西へ
▲飛騨木浦府尹 十二日朝釜山へ
▲加藤木保次氏（慶南農務課長）內地にて病氣靜養中の處十一日朝歸任
▲平野宗三郎氏（釜山實業家）十日朝內地より歸來
▲牛島友祐氏（釜山水上警察港務醫官）九日夜內地へ
▲吳慶南警察部長 十一日大邱へ 十二日歸釜
▲山崎大邱府尹 上京中の處十一日歸任

お忘れなく
一家に一瓶を
ペルゾーン
125瓦入 450瓦入 栓拔添付



本品は過酸化水素液として最も純良なるものにして下記の特徴を具有す。
中性、無刺戟、含量正確、効力不變
【用途】
含嗽、創傷處置、齒牙の美白等。
發賣元 第一製藥株式會社
東京市日本橋區元大工町十五

世界的優秀國產樂器
山葉ピアノ・オルガン

特約店（朝鮮內）
京城本町二丁目 鈴木樂器店
同 同 山口樂器店
同 一丁目 セヤマ樂器店
大邱元町 和田樂器店
木浦大和町 大岡種太郎商店
同 同 松村正助商店
元山仲町三丁目 泉本樂器店
平壤壽町 村上樂器店
同 大和町 丸天時計店
新義州本町 藤田商會
細南生駒町 伊藤時計店
群山旭町 星樂器店
同 四條通り 鳳鍋商店
濱松市 日本樂器製造株式會社

驚クベキ特効藥
酸素丸
獨逸醫學界ノ大家ローランド氏ノ說ニヨレバ吾人ノ疾病ヤ老衰ノ原因ハ分泌腺ガ[illegible]
腎臟病、心臟病、神經衰弱、一般衰弱、貧血、血の道、子宮病、產後の諸病、ヒステリー、月經不調、月經時の疼痛、尿道狹窄、慢性淋病、慢性消渇、常習頭痛、肩の凝、糖尿病、胃病、淫萎、咳喘、便秘、又は眩暈、バセード氏病
[illegible]
價ハ七日分一圓、十五日分二圓、三十二日分四圓、八十九日分十圓、送料[illegible]代金引替ハ御斷リ致シマス。
南滿洲本溪湖
酸素丸製造元 中西亮
振替大連三四五三番

慶尚南道

南鮮水産界は海苔の全盛時代
一般の水産貿易は新關税に祟る

鮮支水産貿易は依然として排日貨の影に脅かされて不振状態をつゞけその上新關税の適用が實現するので朝鮮の生産者は全く踏り目にたより目の有様である一月中釜山税關を通過した輸出品は海藻、乾貝柱、乾鰒いづれも減少したゞひとり海ひれのみは新關税施行に當たつては海産物中最高率を徴收されるので實施期をひかへて盛な支那商人が思惑買ひに出た結果で乾燥品はいづれも振はないが激増また激増で破格の數字をみせるのは乾海苔の取引で五十一萬五千七百七十束價格五十七萬八百九十一圓といふ素晴らしい上成績を示し[illegible]から[illegible]する[illegible]海苔の[illegible]を物語つて居る鮑、鯉、うなぎ、さゞえ等の食用[illegible]も鮑、さゞえが多少増加した程度に止まつてみるべきものなく南鮮水産界は今や乾海苔全盛時代といふも過言でない有様である（釜山）

南鮮片々

◇鎭海の紀元節は天氣晴朗午前九時要港部防備隊、要港司令部に於ては御眞影拜賀式あり午前十時には女學校及小學校に於て拜賀式擧行一般市民は小學校に參集拜賀式に列す、正午より要港部司令官[illegible]中將の主催にかゝる紀元節祝賀會は水交社で開催午後一時盛會裡に閉會

◇統營邑[illegible]午前八分までは十一日午前十一時より紀元節拜賀式を[illegible]擧行次に[illegible]會長及評議員選擧に移り其の[illegible]氏當選し午後一時散會した

會長 柳 昌 甫（前庶務理事）

副會長 檜垣八郎二（前 班 長）

評議員 [illegible]

◇晉州小學校では紀元節の拜賀式後知事[illegible]式を擧行したが表彰されたる優良兒童は左の二名であつた

一、上野節子（上野郡守令息）

一、大田忠行（大田剛太郎氏令息）

◇晉州普通學校[illegible]式は十一日午前十時より晉州小學校に於て行つた生徒は廿十五名であつた

◇[illegible]の大邱[illegible]と云はれる三浪津[illegible]百萬圓十二ケ年繼續の砂防工事の計畫について實地視察のため去る九日來晉した本府内務局技師野口耕作氏は上田[illegible]の案内にて約一週間滯道の上歸京の筈

◇咸安郡漆原面[illegible]里李東介（三八）は十日午前一時頃同郡[illegible]北面武陵里の郊外にて防寒用の毛帽子にて覆面した四人組の強盜に襲はれ短刀を突きつけて脅かされた上所持してみた現金二十五圓を全部強奪されたので咸陽署では目下犯人搜査中

◇釜山商業女學校寄宿生一年生清水ロシエ（一五）十三日解熱[illegible]と判明寄宿生に對しては残らず豫防注射を行つた

咸鏡南道

追加豫算諮問協議會

[illegible]

エメチン事件
原告の敗訴

[illegible]（咸興）

名譽の節婦

知事から表彰さる

[illegible]（咸興）

餘坪を六區に分けて埋築を促進する計畫を樹てた當時から當業者の要望あり[illegible]（咸興）

仁川雜俎

◇仁川税關調査、一月中旬に於ける仁川港米豆移出入高は移出米及穀四萬五千三百八石、大豆一萬四百二十三石、移入米及穀は十六萬五千斤、前年同期に比し移出米及穀に於て五千五百餘石の減移入米及穀に於て十六萬斤の增加を示した而して一月以降累計は移出米及穀十三萬五千五百六十六石前年同期に比し九萬九千七百餘石の激減、移入米及穀三百九十四萬六千七百斤、前年同期に比し三百四十二萬五千斤の增加である内譯左の如し（仁川）

	移出（石）	移入（百斤）
玄米	八、九八八	—
精米	三三、六三六	—
碎米	一、五六九	—
臺灣米	—	九四五
外國米	—	六〇五
米及穀其他	一、一一三	一〇〇
計	四五、三〇六	一、六五〇
大豆	一〇、四二三	—

◇仁川新花水里幼稚園設立資金を得るため來る十一日午後七時から仁川公會堂に於て日、米、支三ケ國の音樂會を開催する

◇仁川松林里以下[illegible]洪[illegible]（三〇）は一月卅日[illegible]の港町一の八金[illegible]所有玄米一斗を竊取したのを[illegible]市場[illegible]で[illegible]

◇仁川桃山町二〇[illegible]（一七）住所不定[illegible]（一六）同[illegible]（一四）の四名は共謀の上一月十五日午前四時花町三丁目四[illegible]方に忍び入り[illegible]を[illegible]たことを發見仁川署員に逮捕され十二日檢事局へ送られた

黄海道

海州から

◇佐藤海州郡守を會長とする吃音矯正講習會も第四回の卒業生を出し成績良好であるので社會的救濟事業として[illegible]和四年度からは地方費から相當の補助の見込で着々管内各學校の兒童吃音者を調査中だと云はれている一段斯る[illegible]會救濟事業として相當機關を設け大にやるべきことと思ふ敢て當局の猛省を望む[illegible]

◇海州面では税務係員總出で未納者督促に從事中なそうだ未納額も相當多額だと云はれてる未納者を近日中に[illegible]るのは無論面の意義には相違ないが[illegible]

◇海州郡の海州築港工事と消費者で八億土木課長[illegible]になと御當局[illegible]

◇昨年は早害の爲め農作物は一般に收穫減少加ふるに穀價は下落と云ふので海州の朝鮮人連は其の不況を喞ちつゝあるので陰暦の年末は如何なるかと一部には憂慮されたが差したることもなく過年の出來たのは同慶に堪へない[illegible]

期成會市民大會

[illegible]期成會の主催になる市民大會は十一日午後七時より[illegible]町西本願寺別院にて開會折柄の寒氣をものともせず集まつた市民は一千名に達して堂にあふれ左の如く各氏熱辯をふるひ十一時過ぎ散會した（釜山）

一、問會の辭 芥川完一郎

一、最後の勝利は府民の力 岩崎一郎

一、怪文書問題の解剖 山川定氏

一、吾等の存在を認めしめよ 竹下隆平

一、期成會の實質と行動 山本文吉

一、最後の一戰 池田徳次郎

一、公人の非違を論ず 西村浩次郎

一、天は正義に與す 矢野伊吉

一、新聞の使命 川島喜彦

一、閉會 安武千代吉

辯論と演藝大會

統營青年團の催し

統營青年會では來る十六日午後六時半から統營座で辯論大會および演藝大會を催すことに決定、辯士と演題は左の如し

▲國の現實と[illegible] 大野謙[illegible]

▲青年訓練と青年の使命 [illegible]

▲精神文明を確立せよ [illegible]

▲五十年後の統營 渡邊貞一

▲未定 宮永[illegible]

▲青年は先づ一戰を愛せよ 西村[illegible]

▲經濟に對する素人[illegible] [illegible]

▲大統營の施設と富 [illegible]

▲未定 [illegible]

演藝としては、寝園[illegible]、鳴らぬ鋼その他支那曲技、洋曲披露、尺八、三味線等の鳴り物入りにて大賑ひに熱中してゐる

昨年の大凶作を取返す

河東の[illegible]

[illegible]の海苔養殖は例年にくらべて作柄がよく昨年の大凶作を取り返したと喜ばせられてゐるが河東、[illegible]の兩郡地を主としてすでに七萬圓の販賣高を示し四月の採取期一杯までには四十五萬圓に達する見込で昨年の全販賣三萬圓と比較にならぬは勿論平年の販賣四十萬[illegible]

[illegible]

京畿道

仁川府議役員會

仁川府役員會は九日午後三時から役員會議室に於て開會、議員[illegible]、大田、吉田、野口、[illegible]八木、岡本の諸氏出席

一、評議員定數中内[illegible]區分撤廢の可否

二、商品陳列館の寄附

三、滿洲棉川[illegible]附加税の件

四、公設市場設置の件

について協議したが第一號は理論上[illegible]とするも[illegible]

ホシ胃腸藥

ホシの

胃腸藥は滋養食料

「これを服むと召上つたもの・營養が身になる……」

釜山府本町
ホシチエーンストアー
鮮滿本部

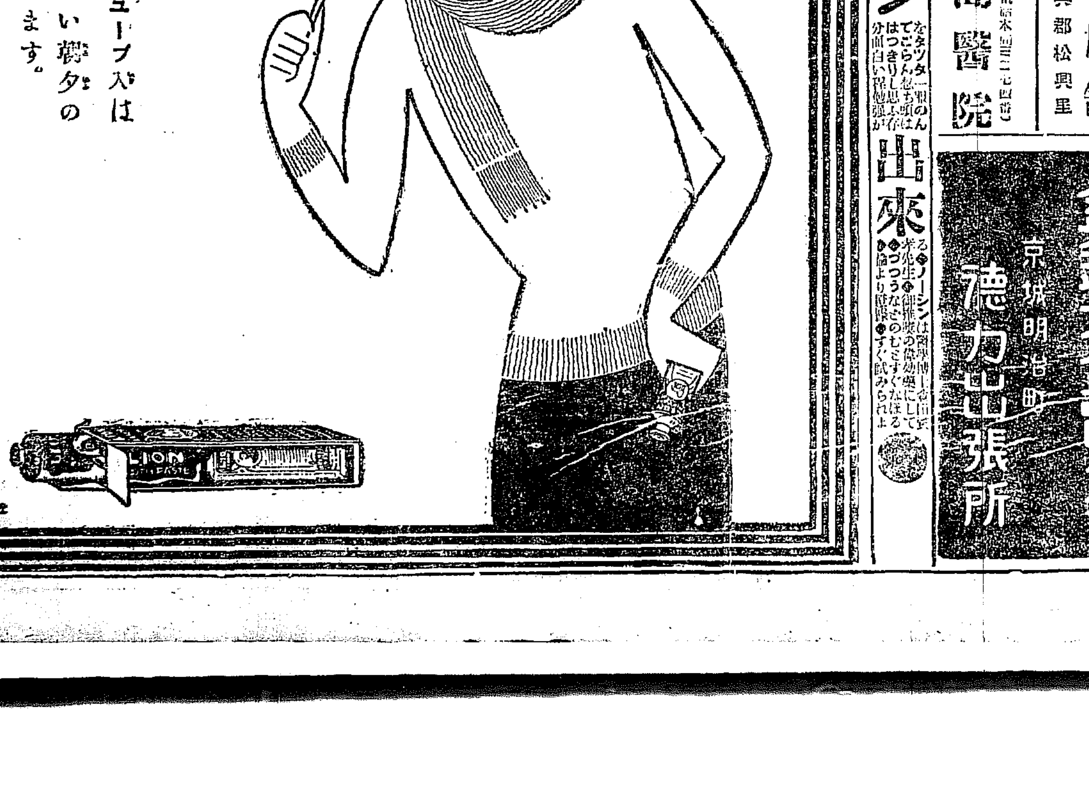
東京・大阪
星製藥株式會社

ホシチエーンストアー（元の特約店） 募集
申込は鮮滿本部へ

ライオン齒磨

ちよつと一附け、
ほんたうに佳い薫！
ちよつと一使ひ、
ほんたうに好い心地！

ライオン齒磨チューブ入は
どなたにも懐しい朝夕の
お友達で御座います。



16—42

受驗準備

は頭が第一である◆頭のボンヤリした時◆頭のクシャクシャして學課の進まぬ時◆◆朝子印の齊川

ノーシン

なタツタ一服のんでごらん忽ち頭ははつきりし思ふ存分面白い程勉強が

出來る

◆ノーシンは醫學博士[illegible]考先生◆御推奬の偉効藥にして◆ゴツウなさのむさすぐなほる◆論より證據◆すぐ試みられよ

資本金 五百萬圓

一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
電話又は御一報次第社員參上可仕候

日本共立火災保險株式會社

本社 東京市京橋區南鍋町二ノ六
取締役會長 原 [illegible]

京城出張所 京城府本町二丁目三九番地
出張所長 三鍋 才次郎

鮮内代理店所在地 京城、平壤、仁川、釜山、大邱、大田、群山、[illegible]、光州、元山、咸興、[illegible]、新義州、鎭南浦、沙里院、海州、[illegible]、[illegible]、馬山

ホシ大ソース

此一錠！
性生活の鍵
トノカピン

朝鮮水電株式會社指定
みしまや旅館
咸南新興郡松興里

內科胃腸科 肺病 神經病
北島醫院
京城本町四丁目百五十五番地（電話本局二〇四番）

金銀地金買入
京城明治町
德力出張所

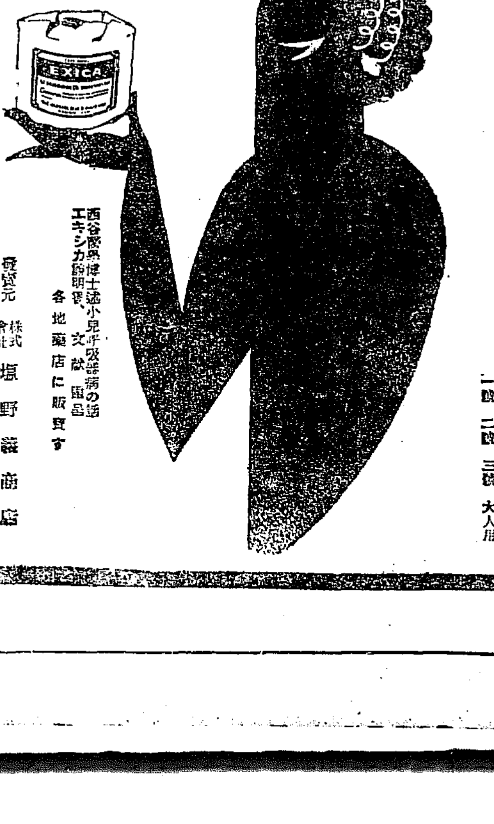
流感・肺炎に

濕布より便利・安全

エキシカ

使用法簡便、適度の溫感を伴ひて長時間有効快感を與へ、看護者の手數を省き得られます

殊に小兒肺炎、氣管支カタルに温湯、芥子泥の濕布を度々交換するは種々の不便を伴ひ、睡眠を防げて實に不快寒き季節に於て特に然りであります。此の不快不便はエキシカによつて一掃することが出來るのみならず、速かに炎症、疼痛を寧しく緩和消退せしめ爽快の感を與へます。而してカブレ、汗疹等の不快な副作用を起すことがありません。



西谷醫學博士述小兒呼吸器病の話
エキシカ説明書、文獻 進呈

各地藥店に販賣す

發賣元 株式會社 塩野義商店
大阪市東區道修町三丁目

エキシカ巴布帶 一號 二號 三號 大人用

◇萬壽無疆 宇野佐川氏筆

萬壽無疆 佐川誠筆

隨想(下)

金子光晴

蛩のくるときいつもねむくなるのだ。

一つの響が、おびたゞしい人間の魂を、あるひは鼓たとらせ、或は焦燥させ、或ひは衝動させ、はせ、逆行させ、燃焼させ、わきかへらせ、その一つ〳〵の小さな篩器に頓着なく時間から永劫に、永劫からまたそのさきのものに、

——紅蓮や蛩のくるごとに僕は關西の地を憶ふ。

或る時、(足利尊氏の菩提寺、洛北にあり)の離れの茶室に、數ケ月籠居して僕の寂しい時間『こがね虫』を整理してゐたことがあつた。

その以前に富田碎花があの座敷を借りてゐたことがある。それから僕が借り、そのあとへ又、日夏耿之介がゐたさうだ。雛坊の不味さに閉口して、朝食のしらせの鐘は聴たふりをしてゐて、晝食にならぬうちに家を飛び出し、夜十一時頃にかへつてくるやうにしてその食をさけた。かうして僕が暖々として逃げてあるいた食事を日夏君はうまいとおつしやつたさうだ。

僕は、又、西の宮の瓢箪にゐた數ケ月をも憶ひ出されてならない。芦屋、香櫨園の濱づたひ、六甲の灯、空の淨らかな霄のなかに、おちさらになつてはツン〳〵とからだでのぼつてゆく霄の鳥、もだえるやうなうづくやうな懐ましい霄の霄。

それは、關西のことである。

波の間にくらげがたゞよひ、霄雨がむせぶ。

霄雨や磯の小貝をぬらすほど、 ——蕪村

× ×

僕はこの感想とも論文とも隨筆ともつかぬ一文のなかで何をいはふとしてゐるのか。いや僕は殆くのところ何を主張しやうとしてゐるのでもない。たゞ一つの霄の一つの霄に翻弄されてゐるばかりなのだ。

——墾するばかりの隆盛と、無限の寂寞のあひだをくりぬけて、はるかのかたに靜はせる。おゝその唄つても唄つても、唄ひつくすことのできない酬を、諸君とともに痛切に感じたかつたのである。

その無限のなかにこそ、その刹那々々にこそ、人生の呼吸があるのだ。藝術の魅惑があるのだ。

諸君、今年の梅は、その枝に咲くたつた一輪の花だつてちつてしまへば金輪際二度と浮世の微風にそよぐことはできないのだ。

しかも、百年の後までもこの枝には同じやうな梅の花が無數に咲きあつまる。恐ろしいことだ。はかないことだ。」

われ〳〵の人生もそれと少しの變りがない。

われ〳〵の人生は、幾萬年、幾億年つゞくかもしれない。そしてわれ〳〵の價値も梅の花の一輪のやうに果くて、ちり易い。しかもその一つ一つの生命は、金輪際くりかへしがきかない。

さういふことを肉體的に痛感するのは、霄といふ季節である。

藝術、それは、この人生のちつてゆく一つの命をとめるたつた一つの術である。例へば光琳が、ちつてゆく一枝の梅の花瓣を、諸君の瞳の間へはさんで挿花にするやうに……時を惜まう。藝術をたゝへやう。

蛇と人生(7)

山田司海

蛇の食物

蛇は生きたものでないと、喜んで食はぬ。

内地にゐるやうな小さい蛇は鼠とか小鳥、或は、蛙、蜥蜴、小鳥の卵などを好んで食するが、魚を捕つて食ふ蛇もある。稀には平氣で仲間の同志を呑む蛇もある。

熱帶地にゐる大蛇などが、豬とか鹿、その他の動物を食ふときには、まづ頭で一撃を與へて、相手を倒し、それからギユウと胴じめをして、然る後に呑込むといふ順序である。

六七十尺もある大蛇に一撃されたら人間でも、たまらぬが、こんな大蛇は概ね敏捷でないから、それ程人間に危害を與へない。

また蛇は、食物を噛み切つてはたべない。丸呑みである。その歯の構造なども、物を外へ出さぬやうにしてあるが、直立して噛み合せるやうには出來てゐない。内部の方に向つてゐるのである。

蛇の消化器は、余程よく出來てゐるものと見えるが、呑込んだ大きなものを消化するには、他の骨骼が收縮して奇妙な働きをなすものである。

毒蛇

蝮蛇の毒は、かみついた時、唾液と一緒に出て、あひての嚙きづの中へ注射するのである。

蛇の毒は、蛇の顎部にあつて、その毒の出口のところが鋭い大きな齒の根に向つて開いてゐるのである。この毒蛇の齒は、普通の齒と違つて管のやうな形をしてゐて嚙みついたときに毒液をズーツと出すのである。

日本では臺灣や琉球にゐるハブや各地にゐるマムシなど毒蛇で、この種の蛇にかまれて斃れる人も少くない。

かの一代の妖婦クレオパトラなどは、その最期のとき、ナヤ、ハエといふ毒蛇に手をかませて、自ら服毒したのだといふ。

わが野口英世博士などは、米國において、この毒蛇の研究をなして、一躍學者としての力量を認められたのである。

佛蘭西だより

ヴオーレアルの村にて(2)

在佛國 山田新一

巴里畫壇の近況

畫壇へのまとまつた感想や、パリーの生活については、その一つ一つをもつと落ち着いた觀察をもつて稿を改めたい。

今年のサロン、チユイルリー(秋の大展覽會)ではアスラン、ブラマンクなどがみんなまけて評判をわるくしてゐる外國の畫家に人氣のあるキスリングが出品してゐないので一層さびしい。フリエスが評に成功し出品してゐるのは嬉しい。自分としてはロートが柢なかよいと思つた。他この人の出來が稍りにピカソに接近して來た點が問題であらう。

それよりも、自分はパリー到着の翌日、アングルよりピカソまでの婦人肖像展覽會を見た時に一番感激した。即ち自分は、ピカソとマテイスは如何に二十世紀の代表者であるかをはつきり知り得たからである。

殊にピカソのスダムピカソ嬢には何といつて形容の出來ない感激にうたれた。この十八世紀末以來の代表的藝壇を一堂に集めた展覽會において堂々と藝術的獲得を殿つてゐるではないか。この五十號のタブロー全部にみなぎる、茶と淡白との不思議な調和感はどうだ、盛くもり上げることなしに一筆に塗られた繪の具は無限の深さである。

自分は嬉しく感じたい、二十世紀を後世に贈るべきは正にこの人であると。

又併せてマチスが描きだす魔懈を表した『リラの花を持つ女』の畫面には一見、ピカソの香のやうな色感が永久に人類を魅はすであらう恐ろしい魅力をも持つた。

なほ現存大家として更にヴラマンク、ヴアンドンゲンと忘れられるまでもなくわが藤田嗣治氏のが、然もルノアールの『リラの花を持てる女』セザンヌの『セザンヌ夫人像』の間に陳列されてある三十號位の金屏風と裸婦とを配せるマドマゼルゆきちやんの裸像である。

自分にまたセザンヌにもルノアールにも決してヒケを取らない藤田氏の偉大さに驚いてしまつた。それにしても日本人の醜身の醜さよ見よ今や藤田氏を先頭にパリの畫壇をヒシ〳〵と壓倒する日本人畫家、パリの畫壇は今や競つて有望な日本人の紹介につとめてゐる。すでにたしかな畫評のついた日本人をあげるなら

蕗野三三男、小柳正、中村研一、中山巍、小城基、佐伯祐三、岡鹿之助等々……。

藤田氏の論を論べてゐない畫評は畫評といつてもよい位だ。

(寫眞は巴里畫室の山田氏)

京日詩壇

佐藤清選

一月の京日詩壇に民謡、童謡詩等を合せて數百篇の應募があつたが選者佐藤清先生の嚴密なる選の結果推賞一篇もないとゝなつた。これによつて見るとある意味に於て如何に我が朝鮮の詩壇が寂しいかわかると思ふ。尚に比較的佳作なるを揭げる。どうか投稿家諸氏の一番奮起を乞ふ(係)

朝の顏

慶春 清

お早よう
私は青桐のゆらいでゐる
北向の小窓をあけて
お前の顏をみる
夜から夜まで
働いてゐる
季節を失つた人々は
ともすればお前の顏を忘れる
だがたまさかの休日には
殺風景は室の中で
やもりの様な心をいだいて
身體一ぱいお前の瞬を感じ
お前の口笛をきく

評 私は來る日も來る日も
お前の顏を忘れまいとは思ふが
近代都市生活の一側面、感じて來た痛切に至らず、感傷又詩靜を缺く、個くは常に新しき形象をつかむに努力せよ

冬

古藤草太郎

まこと、こゝは
限りなく背がつてゐる
陰慘なる露地である
そこで
若し、君がこゝへ來たならば
暗い暗いあたりの寂寞を破つて
時々おこる、血を吐くやうな
叫び聲に、戰慄するであらうそれは
年へたる蟲石の、この世への呪咀でも
あらうか
また、更に君がおどろく事がある
いつの間に、何處からか寄つて
來たのか
すべてのものに忘れられた
・窓じき放浪者の幾々の死體である

評 君はもつと推敲の習慣を學び如何にして言葉を簡約すべきかを知らねばならない。

會報

互選歌抄

順天ヒヒラギ會

柿の實の赤きが二つ三つばかり殘りてゐるも雜木林に 正宗 歌郎
松の内ひそまれる夕の町並の灯めぐりて愉り初めし雪 鎌倉風雪子
此の朝心地よしとて病み妻の日向に出づに手添すわれは 日根野直雄
菊枯れて庭に水遣る日となかり霜の日とけに土の濕れる 青木 紅姿
紅葉のまばらに殘る庭の木に今日も來りてかさゝぎのなく 床島 秋月
夕さればいと哀れを覺えけり秋の庭に啼き絕えし蟲 中平 蔵吉
ねもごろに妻がいたはる水仙のつぼみはかたくまだ咲かぬかも 森谷 常正
雪やみて磯の松原松間よりほそぼそ上る夕煙かも 安藤 清香
ひちり代を淨く鶏鶏のほがらかに田家のよき日はいま明けにけり 木尾 夫人
河向ふいまり出でてしろじろと雑木林の硝冴えにけり 石井 湖花
多がれの高嶺あかあか夕日照るふるさとの野に親しみ過しぬ 諸方 一路

杏林句會(としを報)

新年句會を櫻井町鶴球居に二月六日開いた當夜は盛會で一堂に會した純水氏の來會あり盛會であつた

春の雪野積の友の寂句ふ 鶴仙
別れ我家春の雪を消て 純水
病室いささかぬくし春の雪 鶴草
春の雪踏に川の水流る 千日紅
別れ來道に音なく春の雪 芳火良
溪聲の停留場に鈴りけり 秋城
踊行く影びのみちや春の雨 信也
街路樹淡雪降りてしめり鳥 加人
ありし日の君思ひなり春の雪 竹打
夕消はやゝ見えやら春の雪 粗硬子
春の雪迎秋門に消えにけり 鬼とを

春風會(京城 季雪報)

翠春居不老選

松茸に盤山の香のありにけり 鹿陵
鐡とぎて眺めけり秋の雲 九起
炊を出て賜にうくや秋の雲 撩雪
松茸の眞隱に狩るかほり哉 梱亭
秋の盤山と深谷は紺青に 遊鯉子
コスモスに晴れ行く秋の空早し 湖東
涼行く様に見え鬼秋の空 都天子

三光

松茸の有のまゝなる姿かな 撩雪
松の盤山をはなれて淋し 都天子
様々に想起せる秋の雲 子得
天高く八朝の雲いと低し 追吟

南柯吟社(藝社)

寒月や後ろ見らるゝ野の小徑 無外
寒月や馬の荷解く裏戸 鮭郎
風なぎて大空に凝る冬の月 たかみ
土埃り句ふ寒の月夜 みち 鶴仙
雲端の壁の冴ゆるや寒の月 晩成
寒月や吹きまくる風音に 翠丘

江南吟社例會 一月二十八日夜開催(永登浦)

初鶏に暦を見入る父なりし 凡人
牛小屋に藁敷くの霜夜 十四翁
くり返し讀む謡曲や冬籠 同
旋にほせる草履や霜日和 閑窓
湯に入りぬ醉ひ鐙寂

道久良氏歡迎

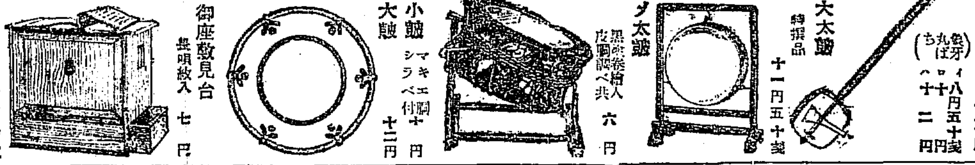
(場所)南米倉町京城倶樂部◆(時日)二月十五日午後五時より◆(會費)金一圓五十錢當日持參晩餐を呈す ▲主催 遂來町四ノ十一凡人社

麴の會 二月十七日午後七時大和町三陽倉局官舍野村鶴原方

◇湖南吟社句集 鳴雪忌(三句吐)メ切二月廿五日、鳥魯(三句吐)メ切三月廿五日、其他冊湖なる同誌及び雜吟を歡迎

◇定評ある丸十の三味線と樂器◇

製造元より需要家へ!!



花林三味線(南皮張附屬付) 七円五十錢
紫檀三味線 同 十三円
紫檀三味線 同 二十五円
(象牙丸ばち) イ 八円五十錢 ロ 十円 ハ 十二円
大太鼓 特撰品 十一円五十錢
夕太鼓 黒塗巻縮入 皮胴調べ共 六円
小鼓 シマキエ胴付 十円
大鼓 ラベ 十二円
御座敷見台 長唄紋入 七円

其他琴、三味線鳴物一式市價の半額にて製造直賣す、總目錄御申越次第進呈
大阪市南區塩町四丁目 丸十樂器製造所 電話船場一六五六番 振替大阪五〇六一五番

皮膚泌尿花柳病
醫學博士 渡邊晋
京城黃金町入口 日本生命裏
診察 十二時半マデ及ビ夕刻

神經衰弱に
ユーキリン
本品は燐及カルシウムの有機性化合物にして神經衰弱、結核性疾患、妊婦、授乳婦等に適用せらる。
粉末、錠劑、膠囊劑あり——說明書進呈
東京室町 三共株式會社 大阪、臺北、紐育

資本金57,500,000圓
積立金62,800,000圓
京城府南大門通二丁目
第一銀行 京城支店

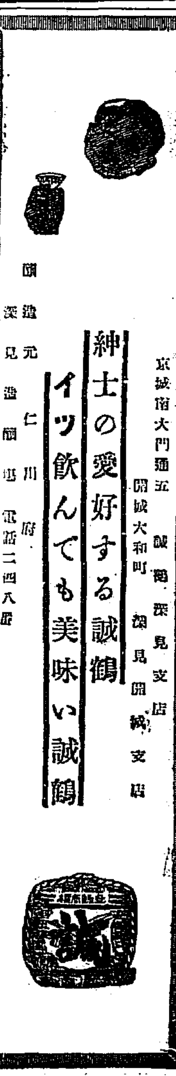
京城名產 三色羊羹
京城本町二丁目
本舗 永田亭 電本八六五番

●現代的新職業ニシテ將來増々有望●
公認 自動車運轉士養成
朝鮮自動車研究所

京城府西小門町
田中丸病院
普通病室及隔離病室ノ設備有リ
電話光化門 一八六五 二八六六

ライオン印作業服
店員も職工も農夫も働くには此服に限る、卸小賣(カタログ進呈)
京城 ユニオン商會

新しき 受驗戰は近づけり。諸君の戰線に立つ若き者の用意や如何?
必勝
頭のボンヤリした時◆頭のクシヤクシヤして困る時◆
ノーシン



紳士の愛好する誠鶴
イツ飲んでも美味い誠鶴
醸造元 仁川府 深見釀造場 電話二四八番
京城南大門通五 誠鶴深見支店
開城大和町 深見開城支店

のんでいらつしやるでしよう トリカピン

味(あぢ)の素(もと)
まな板 トントン
鍋が ゴトゴト
味の素 パラパラ
サア召上れ美味しい料理、類の御用心!

(お家庭用には壜入が御便用)
宮内省御用達 鈴木商店

流感を追拂へ!

今年は流感で死ぬ人が多い。輕いかぜ引き位に思つて油斷してゐる内に、急に熱が高くなつて、肺炎を起したり、肋膜炎に變症したり、中耳炎を併發したり容易ならぬ事を惹起すのが今年の流感の特徴である。豫防には、多人數群衆する所ではマスクを用ひ、外出後に食鹽水で含嗽するがよい。若し發病したら手後れにならぬ内に、ヘブリン丸で追拂ふが第一である。

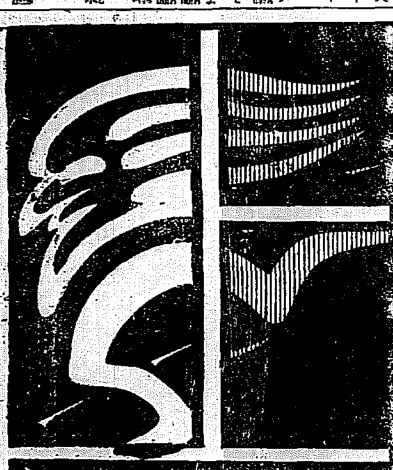
ハカリ印のヘブリン丸

ハカリ印のヘブリン丸は、熱を下げ、惡寒を拂へ、頭痛を鎭め、節々や筋肉の痛みを和らげ、心臓を保護するキキメのある流感の特効藥である。先年の流感の時にも、素張らしいキキメを現はした事は誰でも知つてゐる事であるが、今年も、百發百中の威力を發揮してゐるので「ヘブリン丸の往く處流感の影なし」とまで賞讃せられて大評判である。前途有為の士が流感位で命を落すのは馬鹿らしい。總てカゼもネツも、重くならぬ内に早く、ハカリ印のヘブリン丸を服んで手輕に治すに限る。

(御便 廿錢ヨリ 壹圓マデ 藥店ニ有)

大阪市 參天堂株式會社 北濱登

178



漢江畔にて

惠まれぬ演劇界に更に大きな打撃
朝博を控へて善後策に腐心の京城劇場の燒失

京城劇場が燒けた、府内における唯一の劇場として大正九年十一月竣工を見て以來今日まで惠まれぬ府内劇界に、我童、左團次、右團次、猿之助、鴈治郎、延若、河合、木下、水谷、關山、天勝等の諸劇團の演技を舞臺に上し好劇家を喜ばせた唯一の劇場であつたが一夜の中に灰燼に歸してしまつた、それでなくとも淋しかつた半島の演藝界は、同劇場の燒失によつて更に打撃を受けるは當然である。しかも今秋は京城の朝鮮博覽會が開かれ名優相ついでわが京城を訪れんとするとの噂あり、さしづめこれらを如何に處理するか、創立以來每年損失を續けてゐた同劇場が果して再築するかどうか、再築が困難ならばこれに變るものは何物か、早くも府民の興味はこゝに集められてゐる

興味を集める再建立問題
松竹の朝鮮進出や様々の取り沙汰

京城劇場の取締役たる村上氏は『現在の所再築するか如何かわからぬ』といつてゐるが、十萬圓の拂込で株式組織で生まれた京劇は創立の大正九年以來今日まで殆ど無配當状態でありその收益

手段 としては小屋貸のみでありこれでは將來といへども利益は困難とみねばならぬ、同劇場今回の燒失損害は小屋のみが十三萬圓、舞臺道具一萬圓その他六七千圓で約十四萬圓と見られてゐるが、これに對し保險に七萬圓掛けてあるので實際の損失は七萬圓餘である、今後建築するには更に十數萬圓の支出をみねばならぬ狀態にあるが、不況に沈みきつた昨今果して再び株主連がこれに應ずるかどうか頗る疑問である、こゝにおいて應急の手段として現在喜樂館たる東亞俱樂部と本町五丁目にある浪花座を代用してはどうかとの說がある、前者は京劇が創立される以前府内の各劇場が狹小であつた時分大物が來城した時は必ず小屋を使用した事もある劇場で大正八年當時、鴈治郎が初めて京城の土をふんだ折の同館は下の椅子を全部撤去して疊敷に改めてこれにあてた事もあり、天勝等はしばしばこゝをふんだものである、然るに

現在 は映畫のみを興行してゐるが京城の劇場なき場合の手段としてはさしづめこゝを借りるより外はあるまい、大きに浪花座であるが同小屋は京劇が創立される以前までは相當に榮へて居たが現在ではこれを使用するものもなく小屋も朽ち果て使用に耐へぬが改築すれば大物の上演は不可能であつても、多少の役には供される、更に第二としては、小野鶴藏外數氏によつて申請されすでに設置許可となつたが不況のため資金難に祟られそのまゝになつてゐた京劇線の新世界がこれに端を發し劇場的に工事が遂行されるか如何かである作成責任者たる小野氏は、近き將來には必ず實現さすと語つた事もあり、或はこれを機會に創立されるのではないかといはれてゐる、次ぎに各方面から最も注目されてゐるのは松竹會社の朝鮮進出である、即ち現在我國の興業界を一手に掌握し東京、大阪をはじめ各地に劇場を

所有 してゐる松竹は數年前から朝鮮を目指して機會をねらつてゐた事實あり、これを機會に大劇場創立の實現となるかも知れない、これが實現すれば從來の小劇場主の案を脫し小屋主自ら興行主となり値段もやりやすくなるいづれにしても以上の事情の推移は非常な興味をもつてみられてゐる

各方面から懇ろな弔慰
殉職の福田氏に同情集まる

十三日拂曉全燒した京城劇場の消防に從事中殉職した京城消防組小頭福田宗太郎君の弔慰につき同組頭田中平四郎氏は京城府警務局と協議中であつたが金一千二百圓を遺族に贈つてその勞を慰むる事になつた、なほ先頃設立された朝鮮消防協會でも設立後最初の殉職者として手厚い弔慰方法を講ずる事となり目下協會幹部において協議中である

大規模な土木誌
本府で編纂に着手

朝鮮には古來まだ土木誌なるものがなく各種土木事業の記錄上不便すくなからざるため本府土木課では朝鮮土木誌編纂計畫をたて目下[illegible]中である、直接[illegible]として[illegible]之助氏を屈ひ、課内の事務官を督し四名を委員に擧げ豫て土木課長が委員長になつて編纂を進んで行くことになつてゐる、この編纂には數年の日子を要し道路、河川、港灣等に就ても、また本府直營と地方團體施行の分にふれる殆ど全時代より現在におよび更に將來の方針にまで言及するもので、全く朝鮮における土木事業の過去を示すと共に將來の指針として役立をなすものとされてゐる

火災期に違反續出
火保會社の惱み

鮮内における火災は本年に入り京城をはじめ各地共相當頻發し例年にない現象とされ京城の如き一月以降すでに八十數回の火災あり一日平均二件におよび保險會社側は脅威を感じてゐるが、かゝる危險率增加の反面財界不況のため新規保險契約の困難なるところから保險料率の協定違反は益々增加する一方でしかも協定違反は頗る巧妙に行はれ、被保險者と通謀して公々然と行はれてゐる傾向であるが、地方會の役員としては嚴重取締の機關なきため具體的事實を擧げること不可能なる所もあり最近では讓定によつて違反者を處罰してゐる有樣ですでに一ケ年間契約を禁止された向きも二、三あり同業者は協定勵行に腐心を嚙つてゐる

[illegible]違反、同運轉手、西大門町一二〇和自動車運轉手金有元、同通一ノ一〇六東亞運轉手李[illegible]、長谷川町四三京城自動車朱[illegible]吉、太平通二ノ八三大陸李宗哲、長沙洞一九七イロハ金泳培の七名は規定以上の速力を出し十三日付七日間の就業停止處分に附さる

偽刑事 十二日午後十時頃府内竹添町三丁目を徘徊中の不審の男を西大門署刑事が取押へたが、右は自稱慶北榮州邑[illegible]永鎬(二七)とて某警察署の刑事と稱して惡事を働いてゐたものである

女を賣飛ばし豪遊を極む
紳士風を裝ふ誘拐魔逮捕さる

鐘路署では二月來仁川方面より四十五六歲くらゐの紳士風の男が婦人一名と同二十歲前後の女數名を引連れ京城に連出し市内某旅館にて[illegible]んだ上[illegible]木町六丁目[illegible]を取調べ中であつたが、右は慶南[illegible]生れ泗川郡泗川面[illegible]也(三九)同[illegible]孫[illegible](二〇)同[illegible](二一)とて[illegible]を甘言を以て誘拐から連出し[illegible]を手はじめに數名の女を賣飛ばし[illegible]二百五十圓を[illegible]で豪遊してゐたことが判明した

△日時　二月十四日午後七時
△講師　姓名學三原派　谷川蘇山氏
回 姓名と運命の講演會 回
―（入場無料、來聽歡迎）―
會場　本社　來青閣

京城へ潛入したか
仁川の強盜

七日午後九時仁川府花町[illegible]〇三番地金某方[illegible](二八)および[illegible]の兩名が仁川驛前松坂町一番地附近通行中[illegible]に襲はれ、あやふく強奪を加へられんとした事件あり、その後極力犯人搜査の結果右犯人は本籍不詳住所不定[illegible]と判明、京城に入り込んだ形跡があるので十三日府内各署へ右犯人逮捕の手配を依賴した

麻雀 月賦提供
京城旭町一 麻雀莊
電話本局三五二九番

警察へ泣きつく

鐘路五丁目[illegible]の妻[illegible]子(二五)とよは同家に下宿中の[illegible]と戀仲になり、遂に手に手を取り合つて家出し府内[illegible]洞七一番地に愛の巢を作り、夫を顧みないといふので、十三日夫[illegible]は[illegible]警察に泣きついた

メリニコフ氏狙撃さる
要人ら不安に驅らる 白系青年捕はる

【ハルビン十二日發】ロシヤ反革命派の首領ハルビンロシヤ總領事メリニコフ氏は十二日白系露人マノコフ(二七)のため領事館内でピストルで狙撃されたが幸ひ無事なるを得た、このためロシヤ側要人は何れも不安にかられてゐる、犯人は直に逮捕され、支那官憲は嚴重に處しメ氏の身邊を保護する旨述べて陳謝した

トロツキー氏ら君府着

【ヌタンブール十二日發】國外退去の命令を受けた勞農ロシア反政府派首領トロツキー氏一行はオデツサより十三日當地に無事到着した

御式場拜觀を延期

【東京電話】京都御所紫宸殿大嘗宮は三月一日を以て締切りの豫定であつたが、各方面の希望が多いため宮内省では慎重協議の結果四月一ぱいだけ延期する事となつた

二百町歩を燒く
靜岡の山火事

【靜岡電話】十三日午前九時[illegible]郡小笠郡上内[illegible]寺山林より

重大犯人か
御紋章入りの引手や拳銃などを持つ男

十三日午前五時十分京城驛着列車で年齡五十歲位の挙動不審の男が[illegible]降車したるを折柄張込中の本町署三浦巡査が發見有無をいはせず[illegible]捕へて本署に連行したがこの者はコリントン式六連發ピストル一挺、十番實彈十八發、拳銃彈一挺、實包八發、[illegible]二個、六寸五分[illegible]管二百五十個をはじめ更に奇怪なのは菊花御紋章入御襖引手三寸のふすま引手一ケ(金メッキらしきもの)を所持しており新潟縣北蒲原郡[illegible]生れ住所不定[illegible]政治(五〇)と自稱して他は口を緘して一切語らず同署では重大犯人として嚴重取調べ中

城大軍優勝
全鮮卓球戰

京城卓球聯盟主催第一回全鮮卓球戰は十日午前十時よりみどり大卓球ホールに於て實業團並に學生團九チーム參加出場して卓上花火を散らす接戰後左チーム優勝した、準決勝戰後の成績左の如し

▲準決勝戰
第一銀行十二―六京城俱樂部
京城帝大A組對同京城帝大B組

▲優勝戰
第一銀行 八對十一 京城帝大

金	田	二―三	佐藤
富	本	〇―三	小澤
山	坂	三―二	大原
伊	田	二―〇	佐藤
井		三―二	佐藤

名物 朝鮮風俗せんべい
朝鮮風俗の大家[illegible]より販賣店 [illegible]

海外短信

三萬圓懸賞のジャヅ作曲

蓄音器ヴイクター[illegible]會社で三萬圓懸賞でジャヅ音樂の作曲を募集したところ應募者百名に達したが、審査の結果二名の當選作曲家の手に歸る風聞が發表された。その内一等二萬圓はニューヨークのトマス、グリセ

フランス同好會

フランス同好會では去る一月廿五日朝鮮ホテルに於て總會當時の決定に基き、毎月十四日午後四時より京城ホテルで開くことになつた、なほ今後は[illegible]通知を略することになつたが盛會を希望してゐる

松月洞の小火

十二日午前十一時三十分府内松月洞一四〇番地朝鮮人勞働者[illegible]方家屋約二尺を燒き同十一時四十分鎭火したるは炬燵の火の粉が屋根の上に落ち出火に至りたるもので損害僅かに二圓

小兒の奇禍

十二日午後二時頃市内[illegible]洞二七番地先にて[illegible]荷車が[illegible]洞二八番地祖仲[illegible]光都(九)が車の後へぶら下つてゐた處、車が急に後退りをした拍子に傍らの溝渠に墜落したが幸ひ無事であつた

合同ビルに反對の決議
本町一丁目有志が關係方面に陳情

本町一丁目在志は十二日夜江戶川に會合を開き戶島氏一家の[illegible]議の[illegible]會社の定款[illegible]に合同ビル[illegible]は本町一丁目の死活問題なりとして[illegible]これが反對決議をなし關係當局に陳情した

七運轉手にお灸

府際[illegible]町一ノ一七スター自動車[illegible]

聾者を引倒す
不良運轉手に停止處分

府内元町一丁目二四[illegible]運轉手[illegible](二七)は[illegible]分自動車[illegible]運轉手李[illegible]二十日午後四時四十分頃京一一三號自動車を運轉し京城第一大通路をさる約五十米の地點を[illegible]走中[illegible]歩行者[illegible]に衝突して[illegible]打したため治療十日間の負傷を與へた、加害者は事故を犯して其儘逃走したので[illegible]ら申告をせず[illegible]にしてしばく注意を受けてゐるので十三日十日間の就業停止處分に附せられた

太刀洗機墜落
兩勇士重傷を負ふ
歸還飛行の途故障て機體は粉碎さる

【大邱電話】太刀洗大邱間の飛行演習のため十三日大邱に着陸した太刀洗飛行聯隊のサルムソン偵察機四機は午後直に歸還飛行を敢行し、折柄の疾風をものともせず一機を殘して午後一時より何れも壯重なる離陸振を見せ、三回に分けて出發したが、二番目に出發した 第一一五八偵察機は午後二時卅分離陸し て間もなく同卅五分大邱上空を一周して針路を北にとり、府外北面薬地の東方太郎を去る一里の上空を飛翔中 機關に故障 を生じたらしく、あはやといふ間に 四百メートルの上空よりモンドリ打つて墜落し、機體は粉碎さ れ、搭乘者宮下中尉(三)同乘者江藤曹長(三)とはいづれも重傷を負ひ大邱衛戍病院に收容された

機體の分解に着手

【大邱電話】墜落の現場には陸軍憲兵、憲兵、警察官等早く駈つけたが宮下中尉は搭乘席に腰をかけたまゝで下向きとなり、江藤曹長は機外に放り出されてゐた、附近にはくの字形にまがつた二本の洋刀と飛行帽によごれた飛行帽および長靴一足がちらばつてゐた、被害々々となつた機體は非常警戒裡吉川大尉指揮の下に分解中である

乞食のないブルガリア

乞食の多いヨーロッパにブルガリアだけは殆ど乞食の姿を見受けない。これは全國議會が乞食禁止案を可決した結果その取締が嚴重となり警官の手に逮捕される乞食の數は一ヶ月に千五百名にも達したのでは政府はこれらの乞食の群を一時に[illegible]收容して職を授けることにしたところその成績は頗る良好で今日では乞食が全く跡を絕つに至つたものだが、恰も本町署の不浪者狩に似てゐる

伊皇室ニコラス太公の喪に服す

イタリー皇后エレナ陛下には去る六日フランスのニースに近い亡命地で逝去されたニコラス大公(前露國皇帝ニコラス二世陛下の從兄)と姻戚の關係におはすところからその訃報に接するや伊國皇室は三十日間の喪に服することとなつた、これで折角取りきめられた英國大使夫人主催の舞踏會その他若干の夜會は全部延期となつた。

跣足女房に三ケ月の禁錮刑

ペンシルヴェニアのポッヴイル市に近いシエナンドア町のメリー、コー、カス夫人(三十五歲)はハダシで街頭をあるいたといふので警官に捕まり警察署から裁判に移され公判の結果『コーラス、ガールが足で舞臺に立ち海水浴でも跣足が怪しまれないのだから罪だと僕しない』といふ論旨で無罪の判決を受けたが實は公判まで三ケ月間も未決で入獄してゐたから結局大した處罰を受けたワケである。

市民全部のストライキ

勞働者の同盟罷業は日常茶飯事だがこれは又その反對に市民が會社と勞働者の雙方に對してストライキをやつたといふ珍談。それは佛近フランスのニースの電車、乘合自動車の使用人が會社に對し賃金値上げを要求して罷業を決行し暫く爭つた揚句双方折合つて解決したがかうなると今度は一般市民が蹴と怒つて大規模の『テクらう會』が組織され、出來うる限り電車や自動車にのらぬ決議を實行したその結果ラッシュ。アワーを除き車內はガラ明きで會社側は非常な損害を招いたのである。

アナウンス

▲燒けた京劇の舞臺の鍍金、保險會社太[illegible]火災は[illegible]い、この二月二日に三萬四千圓の契約を結んだ▲それも鍍金の三萬三千圓の中の三萬圓を太平が取つて全部の霧消を防かで安心の燒跡を歩くまで喜び未だ去らずに居た處であつた▲因に太平火災は近東劇場になつて新築を入れかけて居た處であつた

人の心
信仰と健康への道

昔秦の始皇帝は渤海の波間にぼつれんと突き出てゐると云はれた蓬萊島に、不老不死の藥を求めた、始皇帝よりも、もつと貧かつた幸福に犯されてから、不死の藥を探しに、高く飛んで、蓬萊に遊んで居る。史記封禪書に、そこには仙人も居るし、不死の藥もあるとはつきり書いてあつたからである。**健康を欲し**、生を望むのは眞に人の願ふ心であり、病氣を厭ひ、死を忌むのは總ての人々の、昔から洩れない本能である。だのに生きたいものは病み且つ死ぬことにきまつてゐる近世醫學の研究では、自然壽命が來て、死ぬと云ふものは、非常にすくなくて、たいていは思ひもよらない時にひよつこり病に侵されて苦しみ且つ死んでしまふ。その殆んどは虛弱な人々である。**ことに日本人は**體格が貧弱で衞生に無頓着で、からだが弱々しい從つて何の病もなく、生きられるだけ生きて、壽命が來たゝめに自然に死んで行くと云ふものは、百人に一人ぐらいしかない。まことに悲しむべき統計である。

病める人も、虛弱な人も、からだに必要な、營養素の攝取と、藥物の選擇さへ適切であれば病に完全に治癒し、健康へ、より健康へ、幸福へ、より幸福へ進み、たのしい光明の中に感謝しながら生活して行けるものである。その人の病が幸福な家庭を破壞し、思ふように働けない、虛弱な、からだであるために、更に不幸な貧苦の底へ陷られるのである。以上には何と云つても、此の世の中に健康體ほど幸福な事はなく、病者を健康體にさす相違に、實に暗い地獄と、明るい浄土の相違である。

不死の藥は求めてもあらう筈はないが、人の力で及ばぬところは偉大なる神佛の信仰の力に依つて自分は死なぬ體なからだになれる、と云ふ大信念に依つて、力強い心の糧を得ると共に、肉體になくてならぬ必要な、營養素を缺かしてはなりません。眼鏡印肝油は幾十年來の製品に積まれた尊い、信用と旣に、幾十萬人の體驗者の信賴と數萬の醫師に依つて證明され、更に學界の推賞に依つても明かであります。又これほど、人間に完全な營養劑はありません。

人生の眞の幸福は偉大なる信仰の力の上に築かれた、健康體の外にはなく、病める方は勿論虛弱な人々も、眼鏡印肝油を朝夕愛用さる、こゝに依つて、健康へ、より健康へ、神佛に感謝しながら何不安なく、たのしい光明の中に、幸せな、その日その日を送つて行かれん事を切望致します。

大阪道修町　伊藤千太郎

ミミーコレーヨード

優秀にして廉價、民衆的レコードの先驅
二月新音譜發賣

映畫小唄	砂漠に陽は落ちて	谷天郎、唄千種謹子
映畫說明	清水次郎長(石松の最期)	谷天郎
同	高山彥九郎	石井雅波
唱歌行進曲	雪合戰、桃太郎	セブンスター・ジャズバンド
和洋合奏	春のおとづれ	松竹和洋合奏團
寄生節	青木ケ原心中	石田一松
流行唄	カナリヤの唄、きぬぎぬの唄	廣尾晚秋
小唄	都々逸	江戶家己佐吉
端唄	重ね扇、秋の夜	山村豐子
小唄	鴨緑江節、桑名の殿様	榮檢みき光
俚謠	山中節、博多節	佐々木靜奴
同	安來節	松本三八二
掛合漫談	喜怒哀樂	柳家金語樓、大辻司郎
浪花節	鹽原多助(園次殺し)	木村友成
同	利根の血煙	木村重行
同	曾我物語	宮川左近
讀曲	松風、山姥	寶生九郎
民謠	子守唄	天野喜久代、夢子
和洋合奏	野崎村、三十三間堂	フオノプレー音樂團
小唄	都々逸	湊家奈美江
木遣節	鶴、棒	上扭頭 小川幸吉
俚謠	大漁節、磯節	金太、かるた、あやめ
同	安來節、酒宴騷ぎ	家元渡邊糸子
同	秋田音頭、甚句	佐藤貞子一行
浪花節	赤垣德利の別れ	東家左樂遊
同	無筆の出世	富士月子

お買上は最寄蓄音器店にて
月報御申越次第御進呈

合同蓄音器株式會社
東京市外大崎町・大阪東區補水谷

已成金!!!

成金の秘訣 は自分にも良ければ他人にも良い即ち共存共榮の實を舉げる事です。已に古來成金の出ろ迄決つた哉です。今年こそ貯樣共存共榮の旗織を揭げて成金になつて下さい共存共榮は邦文タイプライターに限ります。筆紙の代りに邦文タイプライターを使へば自他共に能率が上る。誤解誤讀がない。整理保存に都合がいゝ。複寫が一回に十枚以上も取れる。願書や見積勸誘狀などは他の手紙より先に見て貰へるから願が眞先に叶ふと言ふ譯です。邦文タイプライターは手紙でも記錄でも通牒、報告、契約、仕様書等何でも印寫出來ます。**殊に最近町村役場** に於て戶籍謄本の作成に本機を利用され大變な能率を上げて居られます。現に東京大阪の隣接町村、石川縣下町村に數十臺本機を採用下さいました。又一方小中學校實業補習學校に於て**タイプライター**科を設け本機數萬を設備し卒業と共に**直ぐ就職の出來る**様な方法を採つて居られます。

謄寫版、**蒟蒻版**を使用して居る處には邦文タイプライターは是非必要の機械です。何故さいふさ謄寫原紙なタイプライターに打つさ御手製の活版印刷が何百枚でも即座に出來上るからです。邦文タイプライター印刷を開業して多への收益を舉げて居る人は澤山あります。住所氏名を明記し本廣告切取の上御送附下さい詳細な說明書及各種印寫見本を無代進呈します。

×　×　×

婦人の職業 でタイピストは最も收入が多く高尙な職業です。弊社養成所は東京でも地方でも就職確實で又地方子女の爲め會社經營の寄宿舍があります。養成期間は三ケ月です。(規則書進呈)

日本タイプライター株式會社
出張所　京城府南大門通
本社東京　支社　大阪、名古屋、札幌、大連

天帝一揆 (80)

佐藤惣之助作　多田毅三畫

田丸口の大敵

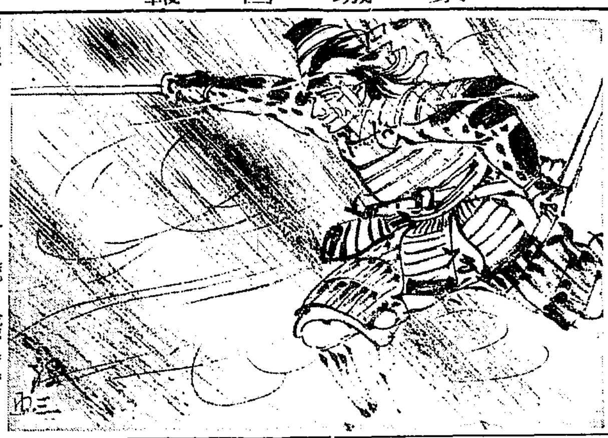
これには被官内槻正も驚つてしまつた。

この上無理押しに攻撃をつゞけたら、籠城はぬうちに死體の山である。やつと城際まで押上がつたところで、それだけでもう軍兵は疲れてしまふ。その上氷の風、霙まじりの雨だ。眼もあけてはゐけない。

『最早、夜軍は叶はぬぞ。一齊々引退き、明日重而に攻勢を兇めやう。總軍に引貝を吹かせるやうに……。』

彼は命令を發した。

軍使は東西にかけ廻つて城下の下知をする。引貝は到るところに鳴る。元來心に進まぬ夜戦のことである。黒田、立花、小笠原の先手は陣を纏めて退く。殊に黒田の陣は有馬家と鍋島との臨陣の間にあり、上使下知とあつて退く事もあり、



擧げた。城中の引貝が鳴らうとも、たび〳〵上使が來やうとも、出丸口の鍋島隊だけは引退かなかつた。それに他の軍では何の用意もしなかつたが、鍋島家だけは重火を用意し、鐵砲組は闇を衝いて攻め上つた。

その重火の松明はいつか燐草へ燃えうつり、出丸口の攻め口から

佐々木 胃腸病院　京城明治町一丁目　入院隨意　電本三八七三　一七一六

だん〳〵に上の松山へ燃えてゆく。これには濫城も一度に鬨あげて、もはや出丸口は乗り破つたかと思はれた。が、濫城は又非常な苦戦であつた。路は泥る、燃えた草は溜る、風は上から雨交りに吹き下ろしてくる。火とともに進めないので、燃えない方へ〳〵と押し上がる。二の丸郭甲府衛門は又も必死に奮戦し、人の這ひつくばうところでも、勢ひにまかせて賊を驅上らせる。その勢ひには輙ちもつて

には信濃守の軍勢が一手勝にあたつて散々打ち立てられ、平伏しに突伏して引退くより方法がなかつた。『敵に一槍も合はせずして退くまじきぞ』鍋島の引貝も陣所にして、甲斐守は獨り立つ。然し手廻りの家とし

きかれた。寄手には聞ぜぬ出丸口の大將木右京、佐治木佐右衛門も、この火の手には少しく驚かない譯にはゆかなかつた。彼等はまづ出丸の上の小屋を守つて、火の手を見つめてゐる。

『それ！』

といふので甲斐守の手勢は押上る。續いて信濃守の軍勢が鬨を上げ、鐵砲組は一齊に猛火をあびせる。城中でもこの手が危いといふので、齊藤忠太夫、蜂須賀左衛門の手の五百余人が打つて出る。次いでこの場にあた齊藤恵右衛門、右内、匝木、駒木根、四鬼の人々をもつて千五百人ばかり。鐵砲を左右に分けて百五十挺、出丸の松原に寄り添つて打立てる。これ

營養乳菓　米の精　米の胚芽應用

ても、なか〳〵追ひつけず、やゝもすると甲斐守はたゞ二騎にされてしまつて、馬を揉み立てゝ下知するより方法がない。彼は夜目にもそれと解るだけの所を乗り廻してゐる。

新粧のお菓子は……キムラヤへ　明治町（電本二八七〇）

『千々輪の謡しに聞いた鍋島の荒武者です。あいつを何とかしてうちとめてやりたいものです。』

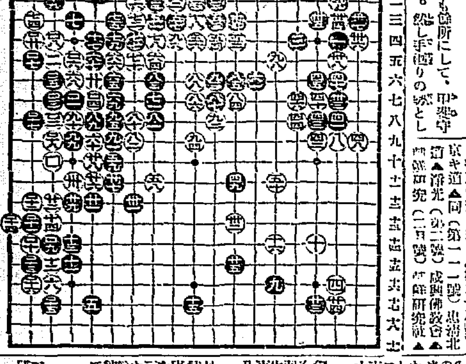
『あいつを一騎にしてうち取つてくれやう。すぐ鐵砲をひかすやうに……。』

忠右衛門の下知で、飾木、佐治木の勢は引退く。

『それ、逃がすな、甲斐守うち取れ——。』

鍋島の手勢は四五十人で突き下る。忠右衛門は白髪に鉢まきをして、左内とならむで先手にかけ下る……。

圍碁新局（六）



今日の新刊（七日）（京城局調査）

▼國外政策の擁新（北鈴吉氏）外に白村、静香、藤村、寛二郎、寛崎、潤一郎、天香の諸氏が筆を執つてゐる（東京市麻布區田島町三一雄邦日本協會二十錢）▼日本及日本人（一六九號）主張に『正統國家の政學的基礎』を掲げ、樺太新經營論（小川建平氏）索天派輸出問題斷片（荏谷穆氏）國民は内爭の犠牲者（巖紫郎人）國民は寧ろ貴族院に信頼す（秋澤次郎氏）純理思想の確立と十字架（片山吉氏）其他（東京市芝區佐久間町二の一七政教社五十錢）▼建築研究（五〇號）京都市上京區山寺町千本東入丁目京都建築研究所十錢▼科學畫報（一八號）東京市神田區錦町二ノ五共社二十五錢

出版界

▲御佛教（二月）京城府將町一〇四、共社十五錢▲不能（二月）宵々鈔、山鳥鈔に俳句雜誌の月旦（鍋島氏）は多くの作句名吟を餘り、其外諸晋鳳氏）翌年子より新年子へ（田山頭狼氏）等百二十餘頁に渉り記念の俳句王國の感がある（東京市外中野新町三七九、共社五十錢）▲詩神（二月）新興諸氏の詩及詩論を多く收録し、清新の氣誌面に溢れてゐる（東京市外雜谷町金王八番甲、共社三十錢）▼印刷材料新報（二一五號）大阪市住吉區天王寺町一四八共社十八錢

心之友（第二號）共社▲川柳三昧（二月號）南山吟社▲アララギ（第一號）忍水短歌話會▲新茶（第二號）湖香會▲明星（第二號）共社▲梅の國（第二號）梅花普通學校▲朝鮮の教育研究（第六號）醇和會▲會報（第九號）京城觀光協會▲大陸の日本（二月號）長谷勝合會▲仁成館報（第一三五號）共社▲珠式商報（第一三二號）京城市場▲同（第一三六號）同▲群山商報（第三七三號）共社▲朝鮮內報（第一〇五九號）帝國興信所▲同（第一〇六〇號）同▲南鮮内報（第二六〇號）同▲朝鮮要報（第二四八號）商業興信所▲月報（第七號）大邱穀物商組合▲會報（第四五號）釜山穀物商組合▲京城物價タイムス（第二號）京城商興會

鮮文の部　▲少年朝鮮（二月號）共社▲朝鮮少年（第一號）共社▲新人間（二月號）共社▲長老會報　北老會々錄邦遠社

讀者らん

▲二月十一日紀元節の夜、府内太平通一丁目京城日報社樓上で夜間教授して後に京城建築教授校で……あます（モノシリ生）▲何誰か府内で紫紐アイロン販賣店御存じの方はゐらつしやいませんでせうか（決めたい女）▲東京市麻布區役所あての郵便貯金にておとしましたところ、どなたか誰かひろつて御投函下さいましたのでぶじ到着いたしました。御親切を厚く御禮申しあげます（黄二洞九十四番本）▲私は本年十五歳であります昨年十月頃から頸の上に鷄五分位のはげが出來ました醫師に見て貰ひましたがこれは黴毒はげとのことです色々醫師もかへて診察していたゞきましたが仲々なほりません若松様の内に御經驗の方がありましたら自宅療法を御教へて下さいませんか御願ひ致します（大和町K生）

東亞倶樂部（映畫案内）

東亞キネマ直營　十三日よりフオックス社提供　世界の五大巨篇　ウイリアム・フオックス社提供　シーリー篇　ファジル　十卷　原作 ピエル・フロンデー氏　脚色 セーン・アイ・ミラー氏　監督 ウイリアム・オコンネル氏　撮影 ホソード・ホウクス氏特作品

【第七天國】主演 チヤールス・フアーレル氏　グレタ・ニッセン嬢

姐妃のお百　八巻　東亞キネマ京都作品

哀愁の都　全七巻

浪花館

二月十日より　邑井貞吉　廣田天外　二人會

大正館

松竹キネマ　春ひらく　九巻　とかげ　八巻　舞臺姿　八巻

喜樂館

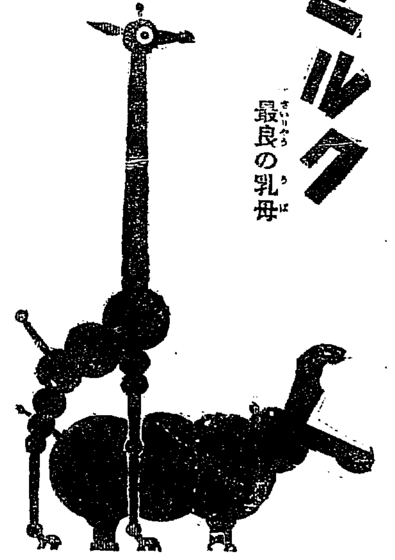
十二日御正月上映　日活巨彈　閃彈　全六巻　原田甲斐　十二巻

京龍館

我れ若し奮起せば　全六巻　隼六剣士　前後篇

中央館

マキノ　足で蹴る戀　全七巻　天野屋利兵衛　全九巻



専賣特許 第三四二八二 三八三八〇 七二

ゴム　八日　カタログ贈呈　の超　界摺　級　紹

發賣元 仁川宮町 ゴム白工作所 電話長九八二番 振替京城一六四八一番

嶋谷汽船出帆

仁川汽船出帆

大阪商船株式會社

内地各港出帆主要航路

仁川出帆

森信汽船出帆

辰馬汽船出帆

朝日組回漕部　仁川代理店

高杉回漕部

森信汽船株式會社

朝鮮郵船株式會社

仁川汽船株式會社

博多航路